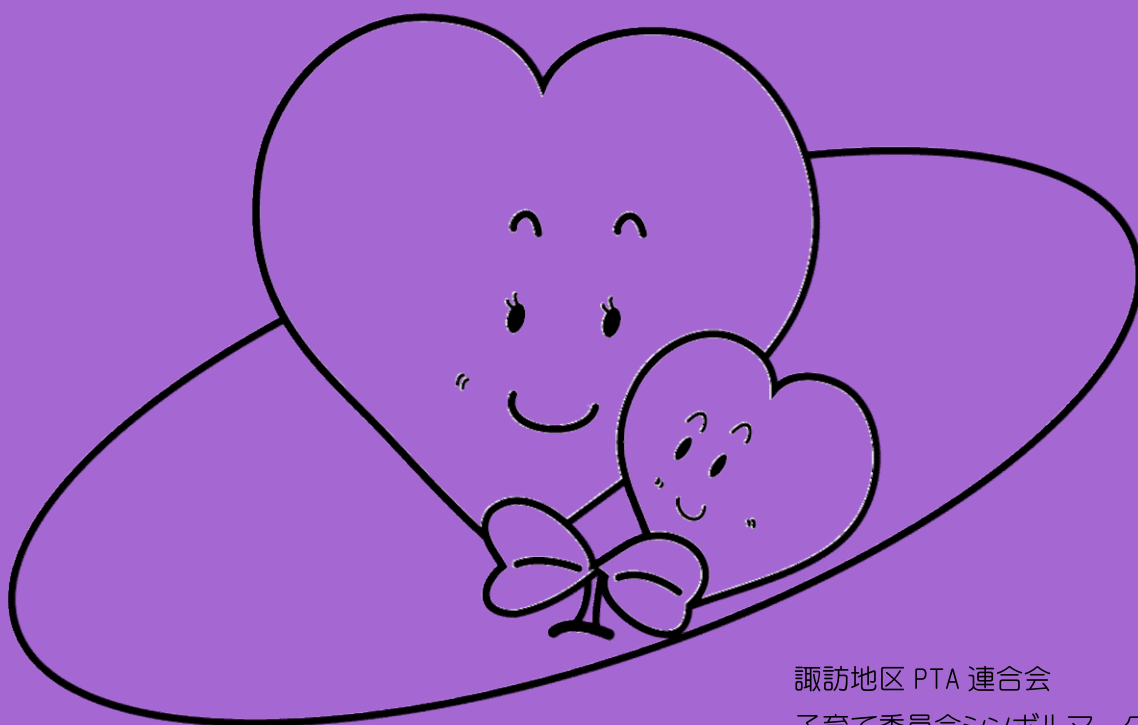


花いちりん

令和元年度 諏訪地区PTA連合会
活動報告
実践事例集



諏訪地区 PTA 連合会
子育て委員会シンボルマーク

編集 諏訪地区PTA連合会 子育て委員会

「花いちりん」に寄せて

令和元年度 諏訪地区 PTA 連合会
会長 雁木周平(茅野市立東部中学校)

「花いちりん」が本年度も刊行されました。刊行にあたりご協力いただきました皆様、一年間ありがとうございました。今年度も県 PTA との共催となった「陽だまり懇談会」をはじめ指導者研修会等、様々な研修会を通じ皆様と多くの活動を行ってきました。一口に PTA 活動と言っても子供たちと直接接する活動から地域の勉強会など、実際に関わってみることで見えてくることが多くおかげさまで充実した一年間の任期を全うすることができました。「ひとりひとりが関わること」で大きな力になる PTA 活動。

今後も役員の皆様だけでなく一人一人の会員が少しずつ関わっていただくことで、よりよいものになっていくかと思います。最もたくさんの方のお力添えをいただいた私自身からのお願いでもございます。

協力いただきました仲間の皆さん・先生方、本当にありがとうございました。



令和元年度 諏訪地区 PTA 連合会
子育て委員会 委員長 小飼明子(茅野市立東部中学校)

初めてお目にかかる顔ぶれで、不安 90%と期待 10%の自分がいました。3月から子育て委員が発足され、月1回のペースで委員会が開催されました。

大きな活動として、5月下旬に『指導者研修会』・10月下旬に県と共催の『陽だまり懇談会』を行いました。準備から当日まで、皆が皆を支え～各分担に責任を持ち、役員と先生方の大きな協力により素晴らしい時間～を刻むことが出来ました。

この【花いちりん】という冊子があることを存じていない保護様が沢山おられます。

自分も役員になり目を通しました。各学校の活動内容が載せられ、個々の感想も共感出来ます。

当初、役委員の口から「役員になって、大変だ！」と不安ばかりの声が「助け合って協力し合えて楽しかった！」の言葉になっていました。

～集結～身に沁みて心温まりました。

多くの保護者の目にこの冊子【花いちりん】が行き渡り、役員を楽しんで欲しいと願います。

『ONE TEAM』……

令和元年度 諏訪校長会 PTA 係
小野英幸(下諏訪中学校)

眼下に諏訪湖を望む標高八百七十四、四メートル。ここに下諏訪中学校があります。諏訪湖の海拔が七百五十九メートルですので、その差はなんと、百十五、四メートルにも及びます。斜面を切り開き造成した本校は、昭和五十七年に開校しました。当時植栽した木々は三十八年の歳月を経て十メートルを超えるまでに成長し諏訪湖を臨むことができなくなるまで成長しています。

子ども達に諏訪湖の眺望を見せたいという願いをあちこちで発してきた結果、今年度予算をいただき、十月に松の木の伐採が始まりました。その結果、各教室からは見事な諏訪湖の姿を臨むことができる環境が再生しました。環境の変化によって見えるものは諏訪湖だけではないように思います。そこには、視界だけにとどまらず、心の再生の地として癒やされたりエネルギーを得たりする環境に生まれ変わったのです。

さて、ラグビー日本代表のスローガン『ONE TEAM』が新語・流行語大賞年間大賞に選ばれました!! ジョセフ HC 就任時に、チームを一つにという想いで選手・スタッフで考案した言葉が、多くの方に愛されての受賞だと思います。偶然の出会いで集まった郡 PTA の仲間たち。それぞれの立場で情報を出し合い共有する中で、まさに『ONE TEAM』となって子ども達の健やかな成長を願って数々の活動に取り組んで来ました。

子ども達をとりまく環境を整えることで次の時代を切り開く子ども達の育成に向け、この精神に学びたいと思います。

「蓬生麻中、不扶自直」

(よもぎまちゅうにしょうずれば、たすけずしておのずからなおし)

令和元年度 諏訪地区PTA連合会事務局長
杉村 秀樹(茅野市立東部中学校)

『荀子』『史記』等に取り上げられている言葉です。ねじれたり、曲がったりして伸びていく『蓬』も、まっすぐ伸びていく性質のある『麻』の中で育っていくと、何も手を加えなくても、麻と一緒に伸びていくという意味があります。この言葉は、学校教育においても学級づくりをはじめとするあらゆる教育活動で大切に語られています。「環境が人を育て、人が環境をつくる」という言葉もありますが、学校や家庭の一番の役割は、一人ひとりの子どもが大きく伸びるためのより良い物的環境・人的環境づくりです。

我々教師そして保護者の皆さんは、子どものより育ちにとって一番大切な「環境」であり、その環境づくりにつながる取り組みが郡・市・各校PTAで積極的に行われています。本年度事務局として携わらせていただいた、諏訪地区PTA連合会にも「PTA指導者研修会」(家庭教育や学校と家庭・地域の連携について考え合う)、「陽だまり懇談会」(保護者自身の子育て力の更なる向上を目指すため、自分を見つめ直し、子育てをしている仲間同士として応援し合う)など、素晴らしい取り組みを続けていただいております。また、各校PTAでも環境整備作業、資源回収、登下校の見守り活動など、本当に多くの環境づくりに取り組んでいただいています。今後も、学校・家庭・地域が「どのような子どもに育てたいか」という目標やビジョンを共有しながら、一体となって取り組んでいくことを大切にしていきたいと思います。

最後になりましたが、諏訪地区PTA連絡協議会の運営にご協力いただいた役員の皆様、各校PTAの皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

蓬生麻中
不扶自直
扶けずして
自ら直し

令和元年度 諏訪地区PTA連合会 活動報告



葛飾北斎 「富嶽三十六景」信州諏訪湖

「笑顔」テーマに
PTA活動考える

茅野で諏訪地区
PTA指導者研修会

県南信教育事務所と諏訪地区PTA連合会（雁木周平会長）は26日、「諏訪地区PTA指導者研修会」を茅野市の東部中学校で開いた。諏訪地方の小中学校のPTA役員ら約350人が参加。「笑顔で学び笑顔で育てよう」をテーマに行われ、講演と分科会を

諏訪地区PTA指導者研修会で行われた鋤柄さんの講演



通してPTA活動の望ましい在り方を考えた。研修の第一部では、下伊那

郡松川町元教育長の鋤柄郁夫さんが「聞こえますか 子どもたちの心の叫び」と題して講演。「子どもたちの心の叫びは目に見えないところにたくさんある。表面上は明るい子ども、心の中にストレスを持っている子どもが案外多い」と語った。

親に対する子どもの心の叫びで多いのは「比べないで」とか「どう言わないで」とか「話を聞いて」とか「楽しい家になろうよ」とか、子どもが生懸命にしていること、その努力を認め、しっかりと褒めることが大切」と話した。

分科会は、▽PTA活動の活性化▽話し合い方法の体験▽インターネット犯罪の現状▽学級レクに生かせる集団ゲームや運動遊び など七つのテーマに分かれて実施。それぞれのテーマに沿って意見を交わした。

（浜武司）

指導者研修会 長野日報 2019 年 5 月 28 日

家庭教育の親の
在り方を考え
P連が懇談会

県PTA連合会子育て委員会と諏訪地区PTA連合会は26日、PTA活動の活性化に向けて話し合う「陽だまり懇談会」を諏訪市教育会館で開いた。県内16地区のPTA役員ら約110人が参加し、家庭教育における親の在り方を考えた。

子育ての悩みに
共感する参加者



同懇談会はPTAの正しい理解を深め、各地区での活発なPTA活動を促進しようと毎年開催。今回は「親の自己肯定感が子育てを左右する」ことを前提に、飲食しながらリラックスした雰囲気の中で会議をする「ワールドカフェ」のスタイルで実施した。

「自分の心と向き合おう！子育てをする仲間同士認め合い応援しよう！」をテーマに、5、6人のグループに分かれて話し合った。参加者は自らの良い所や子育ての悩みなどを3色の付箋に書き分けて貼り出した。

あるグループでは「子どもの気持ちの理解ができず、すぐに怒らせてしまう」「子どものためにバランスの良い食事を作りたいが、料理が苦手」などの悩みが挙った。発言を聞いた参加者は共感の声を寄せたり、アドバイスを送ったりしていた。

同連合会の雁木周平会長（43）「茅野市玉川」は「PTA活動や親としての在り方について学べる良い機会になった。各学校で広めていきたい」と話した。

（北原大義）

陽だまり懇談会 長野日報 2019 年 10 月 28 日

平成31年・令和元年度 諏訪地区PTA連合会事業報告

2月 19日(火)	新旧役員引継ぎ会	申し継ぎ事項、会計引継ぎ	新旧会長・副会長	(諏訪教育会館)
24日(日)	単位PTA新役員研修会		会長・副会長	(塩尻市レゾナール)
3月 4日(月)	新旧役員引継ぎ会	申し継ぎ事項	新旧会長・副会長	(諏訪教育会館)
4月 15日(月)	諏訪地区P連 第1回三役・理事会	事業計画、予算案等立案、研修細案	三役・理事	(諏訪教育会館)
20日(土)	県P 南信ブロック会議	南信地区役員選出、意見交換	新旧会長・副会長	(諏訪地区:紅や)
23日(火)	県P 陽だまり懇談会		新旧母親委員長・委員等 3名	(信濃教育会館)
	県P 重点研究委嘱PTA説明会		下諏訪社中PTA会長	(信濃教育会館)
5月 9日(木)	諏訪地区小中学校生徒指導連絡協議会	第1回総役員会	会長・副会長	(諏訪教育会館)
14日(火)	諏訪地区P連 第1回代議員会	申送り事項、事業計画予算案承認	各単P会長・各校校長	(シティホール成田屋)
		PTA指導者研修会運営について	郡P役員	
20日(月)	諏訪地区P連 第2回三役・理事会	PTA指導者研修会について	三役・理事・担当者	(茅野東部中学校)
	分科会役員打ち合わせ	分科会ごと打ち合わせ		
22日(水)	諏訪地区図書研究協議会	調査研究の打ち合わせ	会長	(原村)
26日(日)	令和元年度 PTA指導者研修会	第1～第7分科会 220名参加		(茅野東部中学校)
		講演:「聞こえますか 子どもたちの心の叫び」		
		講師:下伊那郡松川町元教育長 鋤柄 郁夫 先生		
28日(火)	南信地区薬物乱用対策推進協議会及び研修会		会長	(伊那合同庁舎)
31日(金)	県P 長野県PTA連合会定期総会	事業、会計、報告、承認	会長・副会長	(信濃教育会館)
6月12日(水)	諏訪地区教育七団体連絡協議会	第1回役員事前打ち合わせ、要望等		(諏訪教育会館)
13日(木)	県P 第1回理事会・第1回総務委員会	16郡市PTA連携懇談会、他	会長・副会長	(信濃教育会館)
17日(月)	県P 郡市P連事務担当者会	今後の報告事項等について	事務局	(信濃教育会館)
23日(日)	薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーン	啓発資材の配布	会長	(レイクウォーク)
7月 1日(月)	諏訪地区P連 第3回三役・理事会	PTA指導者研修会反省	三役・理事	(諏訪教育会館)
3日(水)	諏訪地区教育七団体連絡協議会	第2回役員事前打ち合わせ、要望等	会長	(諏訪教育会館)
10日(水)	県P 教育連携委員会		会長	(信濃教育会館)
18日(木)	諏訪地区教育七団体連絡協議会	第1回役員会、県教委への要望等	会長	(諏訪教育会館)
26日(金)	長野県将来世代応援県民会議		会長	(諏訪合同庁舎)
30日(火)	諏訪地区図書研究協議会	調査研究報告	会長・小飼副会長	(諏訪教育会館)
8月23日(金)	県P 第67回日本PTA全国研究大会兵庫大会	長野県人会参加	会長・伊藤副会長	(兵庫県神戸市)
～24日(土)	県P			
26日(月)	諏訪地区教育七団体連絡協議会	第2回役員会、要望内容の決定		(諏訪教育会館)
9月 2日(月)	令和元年度諏訪地区生徒指導講演会		会長	(諏訪教育会館)
5日(木)	県P 教育連携委員会		会長	(信濃教育会館)
7日(土)	第66次諏訪地区教育研究集会	各分科会見学	会長	(富士見小・中)
11日(水)	諏訪地区教育七団体連絡協議会	県教委へ要望書提出	会長・小飼副会長	(長野県庁)
19日(木)	県P 県小中学校校長会 懇談会		会長	(信濃教育会館)
30日(月)	諏訪地区P連 第4回三役・理事会	合同研修会計画	三役・理事	(諏訪教育会館)
10月 8日(火)	県P 教育連携委員会		会長	(信濃教育会館)
	諏訪地域の高校の将来像を考える協議会		会長	(信濃教育会館)
26日(土)	県P 陽だまり研修会(県Pと共催)	陽だまりカフェ、懇談会 計93名	三役・理事、子育て委員・各校	(諏訪教育会館)
11月12日(火)	県P 第2回理事会	県教委との懇談会	会長	(信濃教育会館)
15日(金)	諏訪地区小中高生徒指導連絡協議会	いじめ、不登校、スマホについて	会長・副会長	(諏訪教育会館)
23日(土)	県P 南信ブロック会議	意見交換	会長・副会長	(岡谷市)
12月 2日(月)	諏訪地区P連 第5回三役・理事会	中間報告等	三役・理事	(諏訪教育会館)
1月14日(火)	花いちりん・実践事例集印刷作業		子育て委員会正副委員長	(諏訪教育会館)
20日(月)	諏訪地区P連第6回三役・理事会	事業報告等	三役・理事	(諏訪教育会館)
2月3日(月)	諏訪地区P連 第2回代議員会	事業報告・決算報告承認・申し送り事項	各校P会長・校長、三役・理事	(ミラノサローネ)
2月14日(金)	県P 第3回理事会・地区協議会・第4回総務委員会	新役員研修会について、他	会長	(信濃教育会館)
23日(日)	県P 単位PTA新役員研修会		会長・次期各単位PTA役員	(レザンホール)
3月2日(月)	諏訪地区P連 新旧役員引継ぎ会	申し継ぎ、委員会引継ぎ、会計引継ぎ	新旧役員	(諏訪教育会館)
	教育七団体役員会			
	教育七団体学校訪問			
3月24日(火)	諏訪地区P連 会計監査会		監事・教頭・会長	(諏訪教育博物館)
24日(火)	三者合同事務局会計監査会他		会長	(諏訪教育会館)

平成31年・令和元年度 諏訪地区PTA連合会 子育て委員会事業報告

県Pスローガン

チーム信州PTA!

—「学びと連携」により、信州モデルのPTAを創造しよう!—

諏訪地区PTA子育て委員会テーマ

「親子で考え、共に学び、成長しよう!」

目指すもの

- ・上記テーマをもとに、心身共に元気な子供を育てるため、望ましい家庭のあり方や父親・母親のあり方を学習しその資質を磨く。
- ・家庭教育や学校教育に関する理解を深め、学校と家庭が協力して綿密な連携を図る。
- ・子供の心理を理解して、より多くのコミュニケーションをとり、家族の心が和む存在になれるような活動をしてゆく。
- ・この活動を通して、自己の人間性を磨き、親として自信を持って子育てができる力を養う。

事業内容

(1) 会 合

子育て委員会

年間8回開催

＊三役・理事会関係の会議を除く

3月25日(月) 第1回委員会
(事業計画立案)

4月24日(水) 第2回委員会

5月20日(月) 第3回委員会(東部中)
(分科会打合せ)

7月 1日(月) 第4回委員会

9月30日(月) 第5回委員会

12月 2日(月) 第6回委員会

1月16日(木) 第7回委員会

3月 2日(月) 第8回委員会(引継ぎ)

(2) 諏訪地区PTA指導者研修会

5月26日(日) 会場：茅野市立東部中学校
第2分科会担当

(3) 陽だまり懇談会

10月26日(土) 県PTA連合会と共催で開催
会場 諏訪教育会館 3階 94名参加

(4) 市町村Pとの情報交換

通 年

2. 「子育て委員会だより」

おやの芽・この芽の発行

年2回

3. 「子育て委員会報告書」の作成

花いちりん(含む:実践事例集)

2月
(原稿〆切は12月下旬)

5. 長野県PTA連合会への参加

陽だまり研修会

陽だまり懇談会(上述)

4月23日(火) 信濃教育会館
10月26日(土) 諏訪教育会館

2019 年度 諏訪地区 P T A 指導者研修会開催要項

- 1 趣 旨 小中学校 P T A 活動の望ましいあり方について研修し、会員・役員としての資質向上をめざす。
- 2 主 催 南信教育事務所 諏訪地区 P T A 連合会
- 3 期 日 2019 年 5 月 26 日 (日)
- 4 会 場 茅野市立東部中学校 (〒391-0011 茅野市玉川 10030 TEL0266-79-5050)
- 5 日 程



12:25 12:45 13:00 14:30 14:45 16:25 16:30

受付	開会 行事	研 修 I 講 演 (90)	休 憩	研 修 II 分科会 (100)	閉会 行事
----	----------	-------------------	-----	---------------------	----------

- 6 研修テーマ 「笑顔で学び 笑顔で育てよう」

- 7 内 容 (1) 講 演 下伊那郡松川町 元教育長 鋤柄郁夫さん

演 題 「聞こえますか 子どもたちの心の叫び」

(2) 分科会

分科会	分 科 会 テ ー マ	話題提供者・助言者・司会者
1	各学校の P T A 活動について思いを 熱く語ろう ～PTA役員の情報交換 PTA活動を活性化させよう～	話：平成30年度諏訪P連会長 駒場 豊さん 助：岡谷市立岡谷東部中学校長 池田秀司さん 司：2019年度諏訪P連副会長 黒河内孝行さん
2	【子育て委員会提案】 家庭教育について考えよう ～単Pでも使える話し合い方法の体験～	話：平成30年度諏訪P連母親委員長 寺澤尚子さん 助：富士見町立本郷小学校長 矢島俊樹さん 司：2019年度諏訪P連子育て委員長 小飼明子さん
3	インターネット犯罪の現状 ～子どもたちを取り巻く現状の課題～	話：セーフティネット総合研究所 南澤信之さん 助：下諏訪町立下諏訪社中学校長 小野英幸さん 司：2019年度諏訪P連副会長 伊藤 淳さん
4	PTA広報紙づくりは面白い！ ～思わず読みたくなる紙面づくりの コツをシェアしよう～	話：グラフィックデザイナー 富岡史棋さん 助：諏訪市立中洲小学校長 小林みゆきさん 司：2019年度諏訪P連副会長 高井秀一さん
5	【茅野市立永明小学校提案】 「永明小学校型コミュニティースクールの 取組について」 ～各学校でのCSの取組を学び合おう～	話：平成30年度永明小学校PTA会長 細田 博さん 助：茅野市立泉野小学校長 松岡一成さん 司：2019年度諏訪P連副会長 小林洋一さん
6	学級レクに活かせる 集団ゲームや運動遊び ～みんなで楽しくアイスブレイク～	話：長野県体育センター 専門主事 蓑輪良江さん 助：南信教育事務所生涯学習課指導主事 水野直昭さん 司：2019年度諏訪P連副会長 行田晃弘さん
7	講演会講師を囲んでの情報交換会 ～人間力豊かな子どもを育てるために～	講師：松川町元教育長 鋤柄郁夫さん 司：2019年度諏訪P連副会長 三井信二さん

8 講演会・分科会の紹介

講演会	テストの点数にこだわるのではなく、子どもの人間性を育てるのが大人の役目。子どもの心の叫びを聴きとる感性を持つにはどうしたらよいでしょうか。心の居・触・充が子どもを元気にします。目には見えない心を感じ、時を待たずして褒める、叱る。前向きな子育てのヒントを、みなさんと考え合いたいと思います。
-----	--

分科会	分科会	分科会のここが面白い！	主な参加対象者
1	各学校のPTA活動について思いを熱く語ろう ～PTA役員の情報交換 PTA活動を活性化させよう～	グループに分かれテーブルディスカッションをします。PTA役員として、課題や悩みを共有し、より充実したPTA活動にするためにいろいろなことを語り合しましょう。	PTA役員 一般会員 教職員 (定員30名)
2	【子育て委員会提案】 家庭教育について考えよう ～単Pでも使える話し合い 方法の体験～	「家庭教育」を題材にワールドカフェ形式のグループワークをみんなで体験しましょう。各単Pの話し合い活動にもきっと役立ちます。	一般会員 教職員 (定員60名)
3	インターネット犯罪の現状 ～子どもたちを取り巻く 現状の課題～	今、子どもですら簡単にネットやSNSを利用できる時代です。ネット社会はどうなっているのか、何が危険なのかを学び、自身や家族、多くの人を守るにはどうすればいいのかを考え合しましょう。	一般会員 生徒指導担当職員 (定員60名)
4	PTA広報紙づくりは面白い！ ～思わず読みたくなる紙面づくりのコツをシェアしよう～	PTA広報紙づくりで困っていませんか？喜んでもらえて、活動が盛んになるための紙面づくりについて、地域コミュニティーづくりに取り組むグラフィックデザイナー、富岡さんから演習を交えて学び合しましょう。	PTA新聞担当 一般会員 教職員 (定員30名)
5	【茅野市立永明学校提案】 「永明小学校型コミュニティー スクールの取組について」 ～各学校でのCSの取組を 学び合おう～	PTA会員として、コミュニティースクールについての理解を深め、関わり方、成果、悩みを共有し、地域と学校をつなぐために、みんなでいろいろなことを語り合しましょう。	一般会員 PTA担当職員 教職員(定員30名)
6	学級レクに活かせる 集団ゲームや運動遊び ～みんなで楽しく アイスブレイク～	子どもたちの緊張を解きほぐし、コミュニケーションのとりやすい雰囲気を作ります。簡単なゲームを通して集団で何かに向かう活力を向上させるテクニック。親子レクや学級レクの導入にきっと役立ちます。	学級PTA役員 一般会員 教職員(定員30名)
7	講師を囲んでの情報交換会 ～人間力豊かな子どもを 育てるために～	講演会講師；鋤柄先生を囲んで、さらに詳しく子育ての上で大切にしたいことをみんなで語り合しましょう。	一般会員 PTA担当職員 教職員(定員30名)

9 参加者

各単位 PTA 正副会長・各専門部役員、学級 PTA 役員、学校長・教頭・教務・PTA担当職員・先生方、一般会員 ※ 是非、一校から6名以上の参加をお願いします。

10 その他

- (1) 後日、各校2台分の駐車券を配布します。学校ごと相乗りでお願いします。駐車場は東部中学校校庭を予定していますが、雨天時には近隣施設への駐車をお願いします。(後日連絡いたします。)
- (2) 講演会は、フロアに座ってお話をお聴きします。座布団などをご持参ください。
- (3) 分科会希望欄には必ず第2希望までご記入ください。参加人数に偏りが出てしまった場合は、第2希望に変更させていただく場合もあります。受付で参加分科会をお確かめください。
- (4) 各学校同一分科会に偏らないよう調整し申込をお願いします。

11 服装、持ち物 県内サマエスタイルキャンペーン実施中であります。季候に合った服装でおこしください。

【全参加者】… 上履き、筆記用具、靴を入れる袋(スーパー袋等)、座布団等

【第4分科会】… 各学校のPTA広報紙(昨年度のものでも結構です)

【第6分科会】… 運動のできる服装(運動着でなくても結構です)、上履き用運動靴

12 申し込み締切

別紙により、5月7日(火)必着 FAXでも結構です。(鑑不要です)

<申込み先> 諏訪教育博物館内 諏訪地区PTA連合会事務局

〒392-0004 諏訪市諏訪1-23-10 TEL・FAX:58-2977 Email: suwahaku@suwa-k.or.jp

演題 「聞こえますか 子どもたちの心の叫び」

講師：下伊那郡松川町 元教育長 鋤柄 郁夫 先生

- ・優しく、美しい声で、とても心にしみるお話でした。子どもへの接し方というよりも、全ての他者に対して優しく心を傾けることを教わったような気持ちになりました。自分の子どもであっても一人の人間。心を込めて話を聴き、大切にしていこうと考えました。また、脳科学的な前頭葉の話も大変興味を持ちました。自分自身にも活用していきたいと思いました。
- ・事例を取り入れたお話をしていただいたり、子どもたちの詩を所々に入れていただいたりして、子どもの心の叫びが伝わってきました。もしかしたら、家の子どもたちもそうなのかもしれないと思うと、気を付けていかないとと思いました。子育てをするということは親も育たないといけないということを実感しました。
- ・鋤柄先生のお人柄が、柔らかく、温かく、心穏やかに講演会を聞かせていただきました。日々の忙しさに忘れてしまいがちな人への思いやり、心と心を向け合うことを、改めて自分の心に置いていきたいと思いました。
- ・子どもに関わる大人たち（立場は違って）、もっと多くの皆さんに聞いてほしい内容でした。とても心に沁みました。
- ・先生のお人柄のすばらしさを感じ、心が温かくなるような講演をありがとうございました。子どもであれ、大人であれ、人とかかわりの中で生きていく私たち人間にとって、「思いやりの心を持つ」ことの大切さを改めて感じました。家庭で、我が子、主人にも今日の講演内容を伝え、また学校にも広げていきたいと思います。
- ・子どもの発達段階に応じて、教え、身に付けさせるべきものがあるというお話に共感しました。早期教育が何でも流行している現在、子どもたちの思いや願いが軽視されているように感じます。その時その時の大切なものをしっかりと体験させ、身に付けさせていく大切さを改めて教えていただきました。
- ・比べない、心で褒める、心で聴く、とても大切なことだと改めて思いました。子どもの気持ちをくもって、心を傾けて子どもの話を聴く。こちらから、良い言葉、やさしい言葉をたくさんかけて、心の居場所や心の充実感を自分の子どもが持てるようにこれからの子育てをしていきたいと思いました。
- ・普段の生活に沿った内容で大変参考になりました。わかっているつもりで後回しにしてしまうような子どもの話を、聴いたり、共感したりしてあげることがやはり大切なだと再認識しました。今子どもが何を思い、どうしたいのかを親として気づいてあげる感性を持ちたいです。
- ・この講演会を聞いて子育てに対する考え方が変わりました。ごく当たり前のことだと思っただけでやってきたことを今一度見直す機会になったと思います。いつまでたっても（大きくなっても）、子どものほめられたいという気持ちに気づき、親として今しかできないことをしてあげたいと思いました。

- ・とても勉強になりました。紹介していただいたいいくつかの本が自宅にもあるので、もう一度読んでみようと思いました。子どもって手がかかると思っていました、心もかけてあげないといけないことをつくづく感じた講演会でした。
- ・わかりやすく、たくさん参考になるフレーズをいただいた。「比べない」「くどくど言わない」といった姿勢を自分の家の中でも大切にしていきたい。
- ・お饅頭が4つあり、子どもが3人でどう分けるという算数の問題。一人1個ずつと残りの1個は死んだおじいちゃんにあげると答えた子どもの考え方が素晴らしいと思いました。子どもの人格を認めることの大切さを改めて知りました。
- ・乳児、幼少期の大切さを身に染みて感じたものの、我が子にはすでに時遅しといったところですが、ぜひ地域の子どもたちへは今回の講演内容を実践したい。そういう自分になるための変化を心掛けたい。
- ・普段の生活の何気ない言葉が子どもの気持ちを前向きにしたり、また逆にしてしまうということに気が付きました。これからの生活の中で参考にしていきたいと思いました。
- ・先生のお話に引き込まれました。「育てたように子は育つ」（相田みつをさん）自分の子どもをしっかり見て、認めていきたいと思います。帰ったら夫に話をし、「家族ルール」を決めたいと思いました。
- ・心の叫びが聞こえるような子育てをしている自分に改めて気づきました。認めてあげたい、寄り添って聞いてあげたい。頭ではわかっているけど実生活になると感情も加わり、結果後悔することが多いです。先生のお話をお聞きして、改めてもう一度子どもの心の声が聞こえるような親になれたらいいなと思いました。
- ・子どもと向き合うことの大切さ、相手の気持ちを知ることの大切さを考えさせられました。できれば夫婦で参加したい内容でした。
- ・子どもを育てていくうえで、また、子どもと関わっていく中で、心に寄り添い共感することの大切さを改めて感じました。共感すること、受け止めること、頷くことは子どもに対してだけでなく、大人同士でも大切なことですね。
- ・嫉に関してなど、昔自分が親に言われていたことを思い出しました。どんな思いでいたのか、どんな思いで自分に言っていたのか、自分が今こうしてられるのはかつての親のしつけのおかげ？いろいろと考えさせられました。
- ・子育てで大切なキーワードをたくさんお示しいただきました。特に「みんなちがって みんないい」の目線をもつことと、いい言葉のシャワーを多用するように心がけたいと思いました。
- ・高3と中2の親です。先生の話は平易で非常にわかりやすかったです。子どもたちが小さい時は心がけていたことを最近はずっかり忘れていました。今日の話を聞いて、我が子が産まれてきた時のことを思い出し、また初心に戻って子どもたちと接していきたいと思いました。
- ・心の触れ合いが乏しくなっている世の中で、どうしたら思いやりのある子どもに育てることができるのかというヒントを教えてくださいました。私自身も仕事で嫌なことがあったときなど不機嫌になってしまうことがあり、自分自身も心のゆとりを日々心掛けていかないといけないと思います。自己肯定感の高い子どもに育つように考えて行動していきたいと思います。

- ・きっとそうなのであろう。そのようにしたほうが良い。そんな風に抽象的にはわかっていて気になっていたことを、言葉、文字ではっきりと教えていただき、心に響きました。
- ・知力、徳力、体力を船に例えての説明がとても分かりやすかったです。心＝徳を磨いていくことを大切にしながら、自分も子どもも成長していきたいと思います。
- ・自分が子どものときに親に対して抱いていた感情があり、自分はそうはならないぞと思いつつ、立場が変わると忙しさがかまけて同じような対応をしているのかもしれないと反省しました。あつという間に子どもは大きくなるので、残された数年間を大事にしたいなと思いました。
- ・家では子どもに家事などをお手伝いしてもらうことが少なかったの、これからは一緒に言いながら、子どもに生活体験を増やしていきたいと思います。
- ・毎日毎日怒ってばかり。褒めることはほとんどなく、最近では笑うことさえ少なくなってきた。家庭内が苦痛になりつつある。頭ではわかっていても心の余裕がないのか、自分のようになってほしくないと思うのは自分が育った環境のせいなのか、悩むばかりです。一つでも褒められるように子どもと向き合えればと思います。
- ・何度聞いても忘れたり、知っているだけで実行していなかったりという「よいこと」「よいことば」をたくさん思い出させていただきました。
- ・乳幼児期の子育てで、とても大切なことをお聞きできました。もっとこうすればよかったと思うことばかりです。ぜひこの講演を保育園とかでやってもらえたらいいのではと思いました。
- ・朝から早く早く…歯磨きしなさい、顔洗った？、早く食べなさい…私も言ってるなあと思いました。子どもは心の中では「わかってる」と思っているのでしょうか。言うことも癖になっていて、子どもが取り組む前についつい言ってしまうがち。これからは気を付けようと思いました。
- ・子どもへの最大のサービスは親の人格を磨くこと。子どもは日々成長し、年ごとに大きく育ちます。でも大人はなかなか育てないと感じています。でもお話をお聞きして「親だって成長できるよ。人格を磨けるよ。」と励まして頂いた気持ちになりました。温かいお話でした。

第2分科会 参加者感想

【子育て委員会提案】 家庭教育について考えよう

～単Pでも使える話し合い方法の体験～

- ・他のお母さんやお父さんの話を聞いて、自分だけじゃないんだという安心感と、これからは子どもにこんなことをしてあげたいと思うことがたくさんありました。とても良い経験ができました。
- ・最初は緊張していましたが、進むにつれて話し合いがとても楽しくなりました。悩んでいることはみんな同じだと共有することができました。
- ・自分の引き出しが増え、考え方が広がったと思います。
- ・正解のない対話とても楽しかったです。話を聞くだけの会をイメージしていましたが、時間の経過に伴い気軽に意見を言える雰囲気になり、初めて顔を合わせたとは思えないくらい楽しい場でした。
- ・SNSについてのテーマでしたが、一番強く感じたのは子どもを守りたい気持ちはみんな同様で、それに対しての方法は様々ですが、保護者同士の関わり、親子間などコミュニケーションの大切さを感じました。
- ・ワールドカフェでみなさんと考えを共有することができました。こういった話し合い活動をPTA活動に取り入れたいと思いました。
- ・体験を通して、各家庭の担うことを確認できた機会となりました。我が家でも納得会を開催してみたいと思います。
- ・いっぱいいろんな話ができて楽しかったです。正解を多くより納得を求めるという最後の先生のお言葉に納得でした。
- ・自分のグループでは、ほめることももちろん大切だが、「ありがとう」という感謝の気持ちを伝えるのがよいのではという話が出ました。まず、家に帰ってやります！
- ・ワールドカフェの前のアイスブレイクで大分緊張がほぐれて、たくさんの方と話ができてとても良かったです。今回の課題のスマホ・SNS・ゲームとどう向き合うか？と話し合い、今の子どもたちの環境に合わせ、自分たち親も変わらなければいけないということ、改めて考えさせられた時間でした。
- ・テーブルホストの役でした。とはいえ、参会者の皆さんの積極的な発言で私が一番学ぶことができました。
- ・お互いに話を出し合うことで、いろいろな家庭の様々な話を聞くことができました。言葉で伝え、今ある「ありがとう」を伝えていきたいです。
- ・たくさんの方の前で話すことが苦手なので、少人数での発言にして頂いていたのでとても楽しかったです。
- ・時間が長いと思ったけれど、始まってみれば、皆さんの意見や体験談に共感したり、こんな時どうですか？などと質問が生まれてきて、とても楽しい時間が過ごせました。



おやの芽・こどもの芽

諏訪地区 PTA 連合会
子育て委員会だより
令和元年7月発行 第1号
事務局: 諏訪市諏訪 1-23-10

令和元年度 子育て委員会 活動テーマ「親子で考え、共に学び、成長しよう」

□ 発行者: 諏訪地区 PTA 連合会 子育て委員会 委員長 小飼明子(茅野東部中) 副委員長 伊藤淳(社中)
□ 編集者: 中村美和(岡谷東部中) 友野あい(社中) 有賀香(中洲小) 小林政幸(長峰中) 小池洋平(境小) 五味仁美(原小)

諏訪地区 PTA 指導者研修会 開催

5月26日、茅野市立東部中学校において、諏訪地区 PTA 指導者研修会が行われました。これは、小中学校PTA活動の望ましいあり方について研修し、会員・役員としての資質向上を目的とするもので、毎年この時期に、南信教育事務所と諏訪地区PTA連合会が共催で行っています。今回は「笑顔で学び 笑顔で育てよう」を研修テーマに、講演会と分科会を行いました。出席者は、諏訪郡内45校ある小中学校の、会長・副会長含むPTA役員と、校長・教頭含む教職員の皆さん200名以上の参加がありました。

当日は、下伊那郡松川町元教育長の^{すぎがらくお}鋤柄郁夫さんを迎え、「聞こえますか 子どもたちの心の叫び」と題してお話をして下さいました。「テストの点数にこだわるのではなく、子どもの人間性を育てるのが大人の役目。子どもの心の叫びを聴きとる感性を持つにはどうしたらよいのか。心の居・触・充が子どもを元気にする。目には見えない心を感じ、時を待たずして褒める、叱る。」前向きな子育てのヒントを、みなさんと考え合いました。

◆講演会の感想

★とても分かりやすい言葉で、ご自分のお孫さんとのエピソードを交えながらお話くださったので、終始和やかな雰囲気で聞くことができました。★子どもの発達段階に応じて、教え、身に付けさせるべきものがあるというお話に共感しました。★比べない、心で褒める、心で聴く、とても大切なことだと改めて思いました。★お饅頭が4つあり、子どもが3人でどう分けるという算数の問題。一人1個ずつと残りの1個は死んだおじいちゃんにあげると答えた子どもの考え方が素晴らしいと思いました。★親だって成長できるよ。人格を磨けるよ、と励まして頂いた気持ちになりました。



次に、7つの分科会に分かれ研修を行いました。

第1分科会 各学校のPTA活動について思いを熱く語ろう～PTA 役員情報交換・PTA 活動を活性化させよう～

第2分科会 家庭教育について考えよう ～単Pでも使える話し合い方法の体験～ 「ワールド・カフェ」

第3分科会 インターネット犯罪の現状 ～子どもたちを取り巻く現状の課題～

第4分科会 PTA 広報紙づくりは面白い! ～思わず読みたくなる紙面づくりのコツをシェアしよう～

第5分科会 「永明小学校型コミュニティスクールの取組について」 ～各学校でのCSの取組を学び合おう～

第6分科会 学級レクに活かせる集団ゲームや運動遊び ～みんなで楽しくアイスブレイク～

第7分科会 鋤柄郁夫さんを囲んでの情報交換会 ～人間力豊かな子どもを育てるために～

この中で、子育て委員会は、第2分科会 ～単P(単位PTA:各学校の意)でも使える話し合い方法の体験～「ワールド・カフェ」という手法を提案し、参加者の皆さんに体験して頂きました。

ワールド・カフェとは? 4、5人単位の小人数グループで、メンバーの組み合わせを替えながら、話し合いを続ける事により、あなたも参加者全員が話し合っているような効果が得られる会話の手法です。

◆ワールド・カフェのエチケット

☆正解や間違いはありません! リラックスして話し合いましょう! ☆否定はせず、受け止めましょう! ☆あなたの考えを積極的、簡潔に話ししましょう。☆相手の話に耳を傾け、時には質問しましょう! ☆アイデアを繋ぎ合わせてみましょう! **何より、会話を楽しみましょう!**



◆ワールド・カフェの標準的な流れ（今回は、各ラウンド 20 分間）

第1ラウンド 簡単な自己紹介の後、テーマについて探求する。

少人数でテーブルを囲み、テーマについて話し合う。模造紙に直接書き込んだり、付箋紙に記入して模造紙に貼り付ける。遊び心で、イタズラ書きや絵なども入れて。

第2ラウンド ホストを残しテーブルを移動、アイデアを”他家受粉”する。

新しいメンバーになるので、簡単な自己紹介の後、そのテーブルホストから内容を聞き、自分のテーブルで出たアイデアを紹介し、つながりを探求する。

第3ラウンド 気づきや発見を統合する。 最初のテーブルに戻って話し合い、アイデアを統合する。

全体セッション 集合的な発見を“収穫”し、共有する。

司会者の進行により、参加者全員で、それまでに得られた気づきやアイデアを共有する。



◆今回のカフェテーマ

★「最近、子供を褒めたこと、褒め方」

★「どう付き合う？スマホ・SNS・ゲーム」

5～6人でひとつのテーブルを囲み、メンバーを入れ替えながら、カフェテーマについて会話を進めていきました。紙面の都合上、話し合いの結果を掲載することが出来ませんが、それぞれ新たな気づきがありました。



飲み物やお菓子もあり、「カフェ」のような空間

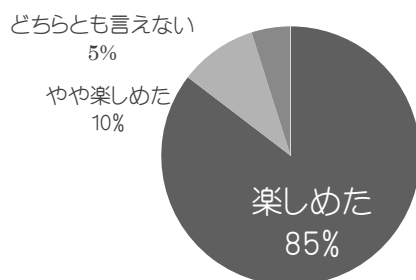


テーブル上には、各自の言葉がたくさん♪

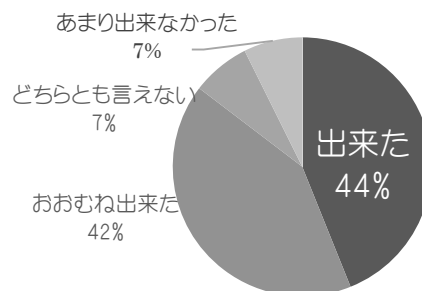
（※ ↑ 写真は印刷の加減でうまく表示出来なかったら、ごめんなさい）

◆アンケートの結果

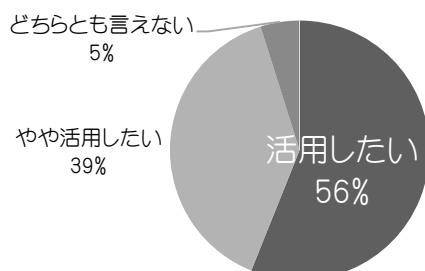
お楽しみいただけましたか？



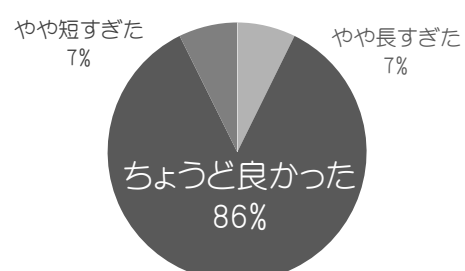
意見を十分に発言できましたか？



自分たちで活用したいと思いますか？



時間配分はいかがでしたか？



◆参加者の声

★他校の PTA の方々とお話する機会が大変有り難かった。 ★課題ばかりに着眼するのではなく、ホッとするような言葉に子育てに明るい未来を持つことができました。 ★皆さんの話を聞いて考えが広がりました。対話する事、大事ですね。帰ったら、いっぱい家族で話をします。 ★皆さんが同じような悩み等を持っている事が確認できた。正解が無い事は、納得解(会)を作る事が重要と認識出来た。 ★テーマはちょっと難しかったが、書いたものを見合う事で「あっ！それなら！」と共感しながら進めることが出来た。 ★意見を引き出す、切り出しても良い雰囲気など、書くことによってやりやすくなり、活用幅が広がると感じた。 ★ホストさんが上手にまとめて下さってスムーズで良かった。 ★沢山のお父さん、お母さんのお話を聞くことができ、帰ってから今日までの私は「みんな同じなんだ！」となんだか気持ちにゆとりが持てている気がする。 ★ピンポイントなテーマで情報共有ってなかなか出来ないところ、目からウロコの話し合いの形だった。 ★皆さんが 1 人の親として、今回取り上げた内容以外にも、案外お願い事を感じたり考えたりしている事が分かり非常に有意義な時間だった。 ★本当に楽しい時間と何処のお家も似たようなものだと思える一時だった。 ★笑いもたくさんあり、面白い意見が出ていて良い会だった。 ★自分を見つめ直す意見も聞くことが出来て、短時間にもかかわらず大きな気づきを得ることが出来た。

楽しくて良かった！ ～大多数の感想～



◆テーブルホスト(スタッフ)の声

- ★参加者の方には積極的に、参加してもらえ方が多く助かった。 ★自分のグループには経験ある教頭先生がいっぱいだったのでとても助けてもらった感じ。★「ワールド・カフェのやり方とルール説明はやった方が良かった。★それでは始めて下さい！」と急に始まってしまった為戸惑った。 ★始めに全体の進め方の説明が欲しかった。★用紙の使い方や話の振り方、発表の仕方が分からなかったのも、事前に全ラウンドやったり、用紙の使い方のレクチャーがあるといい。 ★お菓子より、飲み物をもっと用意すれば良かった。
- ★プラスチックカップをやめて、マイカップを持参したらどうか(雰囲気が華やかになりそう)。
- ★全体セッションの発表を、もっとしっかり纏めて話せば良かった。父親は子供と接する機会が少なく、更に娘さんと余計にお互いの距離感が分からず、会話に困ることもあるそう。奥様から、今日はこんなことがあったから褒めてねと言って貰えると話も出来て、褒めることも出来るのでは。
- ★全体セッションで、全てのテーブル発表をしたい。
- ★「興味のある方は、各テーブルを回ってからお帰り下さい」などのアナウンスをすると、更に良かった。
- ★助言者の矢島先生が言われていた、納得解の考え方は、今後答えのない問題等に直面した際に家族で話し合う時などに、大変参考になった。
- ★今回は『本来のワールド・カフェのやり方』という事だったが、私は両方とも体験してみて、テーマは多く、参加者のテーブル移動も自由にして行方方が、沢山の人の意見を共有する事が出来て、よりワールド・カフェの楽しさが分かる感じがした。
- ★親同士としての話し合いは確かに楽しいのだが、ワールド・カフェは、今回のような具体的なテーマではなく、もっと抽象的な問いについて、新しいアイデアを生み出したい時に、真価が発揮できるのかも知れない。

◆ワールド・カフェは、各市町村PTA連合会や、学校単位、クラス単位でも実施可能です。

みなさんのやり方で、やってみて下さい。

参考書籍 「ワールド・カフェをやろう 新版 会話がつながり、世界がつながる」

日本経済新聞出版社



諏訪地区 PTA 連合会について 🔍

諏訪 6 市町村の小中学校 45 校からの代表者で構成されており、役員は輪番制で毎年変わり、令和元年度は以下のメンバーで活動し、各市町村や各学校へ情報をフィードバック出来るよう努めています。来年度は連合会長と子育て委員長は下諏訪中から、副会長は豊田小・境小・小井川小・玉川小・下諏訪北小から選出になります。

市町村の枠を超えた交流ができ、面白く貴重な体験になることでしょう。来年度は、あなたが役員かも知れませんね！

諏訪連合 PTA 会長の雁木です。難しい話は抜きにして、皆さん PTA 活動を楽しんでいますか？私は楽しんでます。といっても PTA の役員としての活動はほとんどの場合 1 年で終わってしまいますよね。やっとどんな組織なのかわかってきた、やることがわかってきた、そんなときに終わってしまうのですよね。そんな PTA 役員ですが皆様のひとつひとつの活動が子供や地域に大きく貢献しています。子供たちを取り巻く環境改善・保護者の学習の場等々、我々が影響を及ぼすことは多岐にわたります。ぜひとも関わることがありましたらお力をお貸しください。そして来年・再来年へとその積み重ねを引き継いでいただければありがたいです。

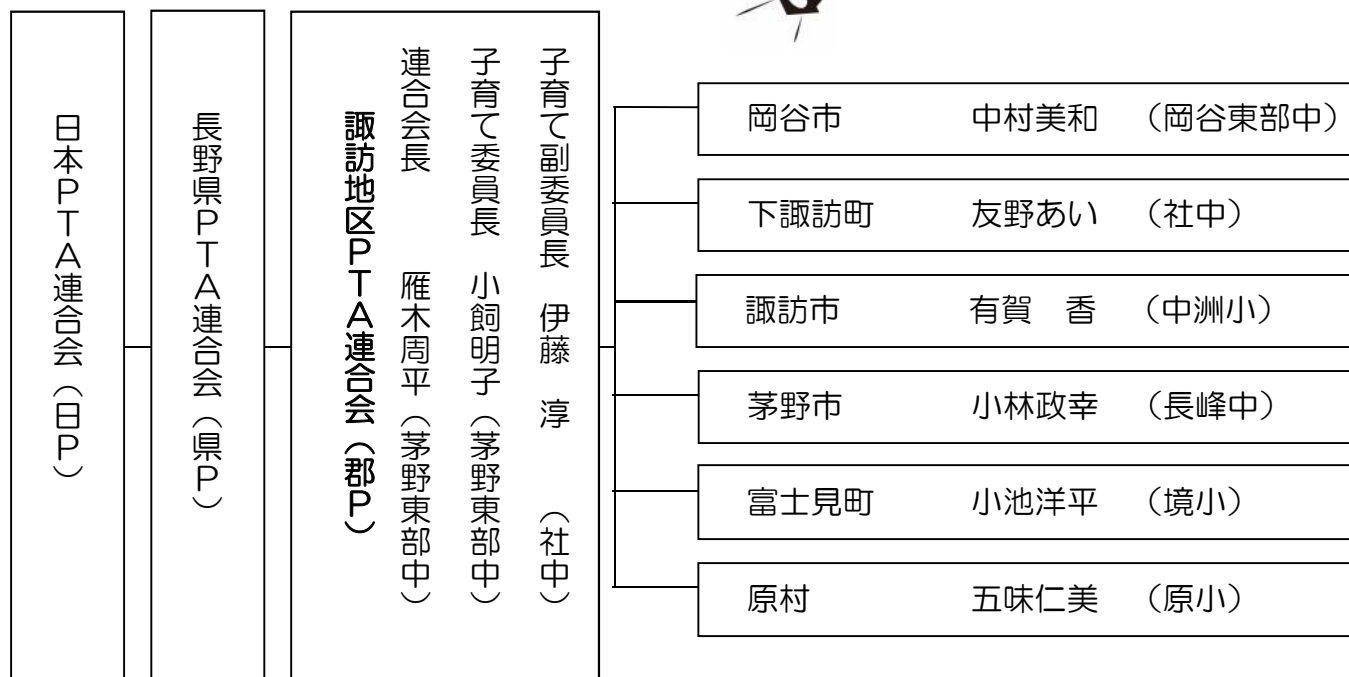
諏訪地区 PTA 連合会 会長 雁木周平(茅野東部中)

会長 雁木周平(茅野東部中) 子育て委員長 小飼明子(茅野東部中) 副委員長 伊藤 淳(社中)		
岡谷市	副会長 黒河内孝行(岡谷東部中)	中村美和 (岡谷東部中) 池田秀司(岡谷東部中校長)
下諏訪町	副会長 伊藤 淳(社中)	友野あい (社中) 小野英幸(社中校長)
諏訪市	副会長 高井秀一(中洲小)	有賀 香 (中洲小) 小林みゆき(中洲小校長)
茅野市	副会長 小林洋一(泉野小)	小林政幸 (長峰中) 松岡一成(泉野小校長)
富士見町	副会長 三井信二(本郷小)	小池洋平 (境小) 矢島俊樹(本郷小校長)
原村	副会長 行田晃弘(原小)	五味仁美 (原小) 名取義仁(原小校長)
◇ 校長	副会長 赤羽秀俊(諏訪西中校長)	曽根原義治(上の原小校長)
◇ 幹事	田中英幸(茅野東部中) 荻原美保(長峰中)	◇ 監事 守屋智和(宮川小) 小野綱(金沢小)
◇ 事務局校	松島良次(茅野東部中校長)	事務局長 杉村秀樹(茅野東部中教頭) 事務局 齊藤寿清(諏訪教育博物館)
◇ 長野県 PTA 連合会	監事(父親代表) 駒場 豊(岡谷北部中)	

諏訪郡市 PTA 連合会事務局 諏訪市諏訪 1-23-10 電話 0266-58-2977 メール suwahaku@suwa-k.or.jp

令和元年度

諏訪地区 PTA 連合会 子育て委員会 組織図



学校長 様 PTA会長 様
単P事務局 様

長野県PTA連合会 会長 大島 修
子育て委員長 森 しのぶ
諏訪地区PTA連合会 会長 雁木周平
諏訪地区子育て委員長 小飼明子

陽だまり懇談会開催について

初秋の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、本会の活動に対し
まして、ご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、子どもたちの健全な育成を目指し、望ましいPTA活動をどのように進めるかは、私たちPTA会員
にとって最大の課題であります。とりわけ、子育てを巡る様々な事案が明らかになっている現在、保護者自身
の「学びと連携」の必要性が一層高まってきていると感じております。

そこで、保護者自身の子育て力の更なる向上を目指すため、本年度の陽だまり懇談会は「大人の自己肯定感
の醸成」を柱とし開催致します。子育てをする仲間同士、お互いを応援し認め合い、自分の軸を再確認して家
庭教育に反映していただくことを願っております。そのことが、子どもの自己肯定感を高めることに結びつく
と考えるからです。各郡市PTAにおける父親母親委員会活動等において中心的役割を担う皆様にご参集いた
だき、子育ての悩みの解消やサポート体制・ネットワークづくりの一助にさせていただきたいと存じます。また
、昨年度に引き続き、現場に近いより多くの皆様にご参集いただくため、本年度は諏訪地区PTA連合会と共
同開催を致します。（諏訪地区PTA単体での研修会はありません）

長野県PTA連合会と諏訪地区PTA連合会とで、協力し合い充実した懇談会にしたいと考えておりますの
で、対象となる皆様のご出席につきまして、格別なるご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

陽だまり懇談会開催要項

1. 共 催 長野県PTA連合会子育て委員会・諏訪地区PTA連合会

2. 日 時 令和元年10月26日（土）13：00～16：00

3. 会 場 諏訪教育会館 3階 大会議室（諏訪市諏訪1丁目23－10）

< 駐車は上諏訪駅派出所横の市営駅前駐車場、上諏訪中学校などをご利用下さい >

4. 日 程

12:30	13:00	13:10	13:25	13:45		15:30	15:45	16:00
受付	アイス プレー キング	開会 行事	研修Ⅰ ワールド カフェ説明	ワールド カフェ実践	休 憩	ワールド カフェ実践	研修Ⅱ 講 話	閉会 行事

5. 研修内容

(1) 研究協議 ワールドカフェ（グループ別懇談会）

今回は私たち保護者にとって身近な課題を話し合って解決していくのではなく、自分自身を見つめ直す
時間にさせていただきたいと思います。そして、子育てをしている仲間同士、お互いを応援し認め合うこと
により、保護者自身の自己肯定感を高め、心に余裕を持ち、家庭教育の充実に繋げていただくことを願っ
ています。

※ワールドカフェホスト役は参加者の皆様にも担当していただく予定です。

(2) 講話 演題 「 かけがえのない瞬間 」

講師 平成28・29年度長野県PTA連合会母親代表副会長
平成30年度 長野県PTA連合会監事 黒岩裕子さん

6. 出席対象者 各単Pの、子育てや家庭教育に携わる専門委員長1名

(父親母親委員長、子育て委員長、家庭共有委員長など)

※専門委員長の他に参加を希望する場合は、対象者の1名を含めて2名までとなるよう、ご調整願
います。**その場合**、事前にその旨を諏訪地区PTA連合会事務局までご連絡ください。

7. 出欠報告

別紙報告用紙に必要事項を各郡市PTAでまとめてご記入のうえ、

9月10日(火)までに諏訪地区PTA連合会事務局へFAX等で、**懇親会出欠も併せてご報告く
ださい。**

8. その他

- ・上履き(スリッパ)をご持参ください。
- ・軽装でご参加ください。
- ・駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ・陽だまり懇談会終了後、17：00より懇親会を予定しております。

会場：マイケルズ(諏訪市大手2丁目13-1 電話0266-57-2334) 会費：4,000円

参加者の皆様との更なる情報交換と交流を深めるため、多くの方にご出席いただければ幸いです
。なお、**懇親会の出欠につきましても併せてご報告ください。**

諏訪地区PTA連合会 事務局
〒392-0004 諏訪市諏訪1-23-10
電話 0266-58-2977 FAX 同左
メールsuwahaku@suwa-k.or.jp



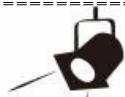
おやの芽・こどもの芽

諏訪地区 PTA 連合会
子育て委員会だより
令和 2 年 1 月発行 第 2 号
事務局: 諏訪市諏訪 1-23-10

令和元年度 子育て委員会 活動テーマ「親子で考え、共に学び、成長しよう」

- 発行者: 諏訪地区 PTA 連合会 子育て委員会 委員長 小飼明子(茅野東部中) 副委員長 伊藤淳(社中)
□ 編集者: 中村美和(岡谷東部中) 友野あい(社中) 有賀香(中洲小) 小林政幸(長峰中) 小池洋平(境小) 五味仁美(原小)

陽だまり懇談会 開催



例年は秋に、諏訪地区 PTA 子育て委員会主催の講演会・勉強会などを行っていますが、本年度は、令和元年10月26日(土)、諏訪教育会館において、諏訪地区 PTA 子育て委員会と長野県 PTA 共催の陽だまり懇談会が行われました。これは、『子どもたちの健全な育成を目指し、望ましいPTA活動をどのように進めるかは、私たちPTA会員にとって最大の課題であり、とりわけ、子育てを巡る様々な事案が明らかになっています。』

保護者自身の「学びと連携」の必要性が一層高まってきている中、保護者自身の子育て力の更なる向上を目指すため、本年度の陽だまり懇談会は「大人の自己肯定感の醸成」ができるように』との、長野県 PTA 子育て委員長の意向によるものです。

今回はワールド・カフェ形式の話し合いと、講演会を行いました。出席者は、諏訪郡内45校ある小中学校の会長含むPTA役員と、校長・教頭含む教職員、長野県 PTA 連合会役員の皆様など 92 名の参加がありました。

当日は、平成30年度 長野県PTA連合会監事 黒岩裕子さんを迎え、『かけがえのない瞬間(とき)』と題して、「子どもと関われる今だからこそできること、子どもと過ごせる今を大切にしたい。子ども達に負けない創造力で明日の笑顔をつくりだしてみませんか」といった、お話をして下さいました。



★ワールド・カフェ実践

ワールド・カフェとは？ 4、5 人単位の小人数グループで、メンバーの組み合わせを替えながら、話し合いを続ける事により、あたかも参加者全員が話し合っているような効果が得られる会話の手法です。

◆ワールド・カフェは、各市町村PTA連合会や、学校単位、クラス単位でも実施可能です。みなさんのやり方で、やってみて下さい。

参考書籍 「ワールド・カフェをやろう 新版 会話がつながり、世界がつながる」
日本経済新聞出版社



○今回のテーマ：「自分の心と向き合おう！子育てをしている仲間同士認め合い応援しよう！」

＜テーマの背景＞

「子どもの自己肯定感が高まる工夫って何だろう？親として何ができるのだろう？」という問い
⇒子どもの自己肯定感が高まるために必要なもの（環境）とは、子どもにとって、陽だまりのような心休まる、ほっとできる居場所である。「自分は大切な存在なんだ」という自尊感情を育むことが必要である。（自尊感情は自己肯定感を育むための土台となる絶対的なものと考えからである。）

＜課題＞心休まる居場所とは、甘えさせる場所ではあるが、甘やかす場所ではなく、優しさと厳しさのバランスは大変難しい。子育ては親の思い通りにいかない。では、親としてどのような心持ちでいたらよいのか？

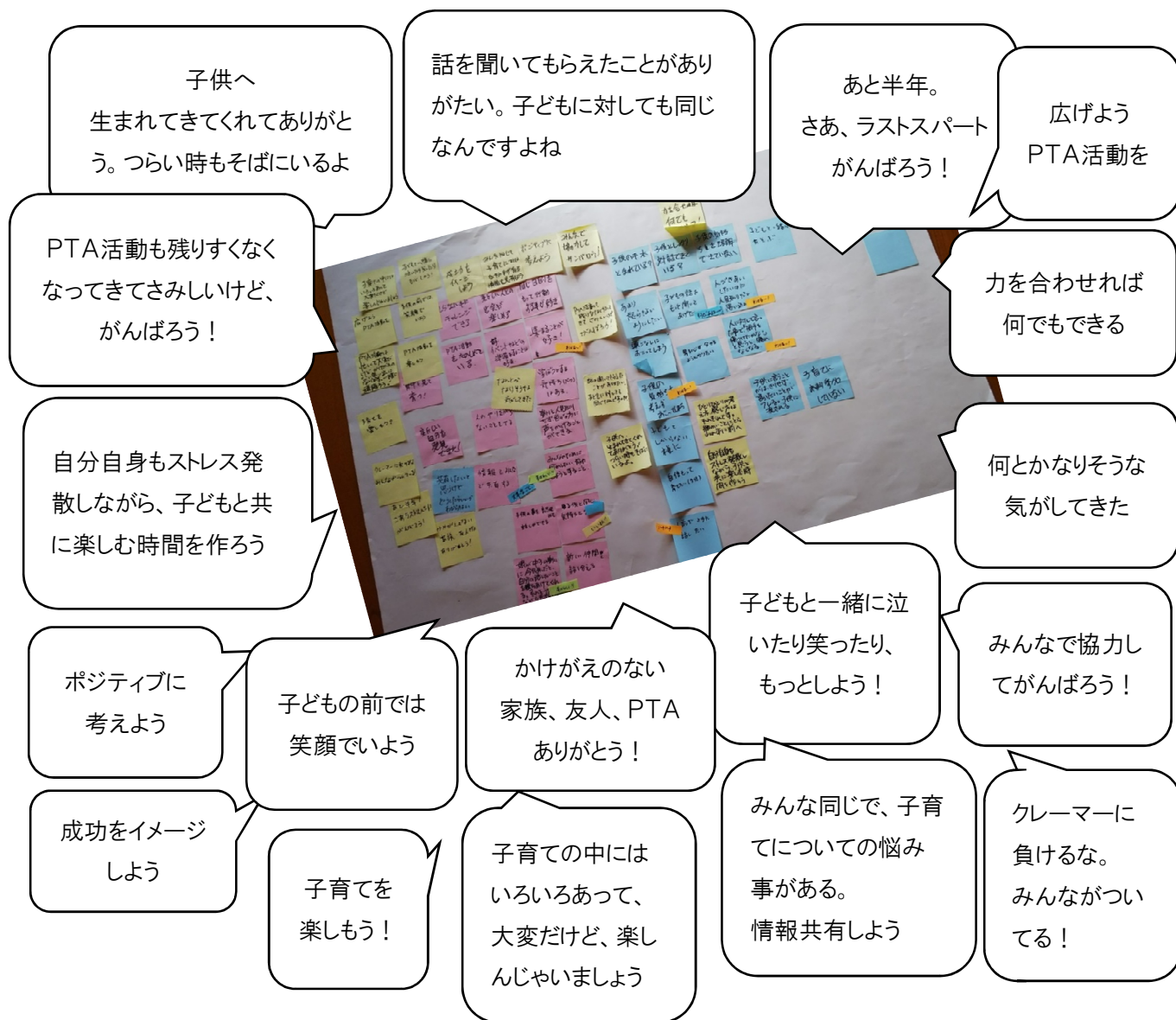
＜陽だまり懇談会の目指すゴール＞

「心にゆとりを持ち、おおらかな気持ちで子どもの気持ちに寄り添い、時には毅然とした態度で信念を貫く。そして子どもを信じる」こと。 **家庭教育の充実**

→そのために、大人自身が自己認識を深めて、自己肯定感が高まるような対話が必要である。

○実践 [自己紹介→自分を知る→お互いを応援する→応援メッセージを書く] この懇談手順で行われました。

◇あるテーブルの応援メッセージ◇



《 当日の振り返りより 》

◇役を受けていても、このような機会に参加しなければ、経験になりません。地元でこのような機会に恵まれてありがたかったです。同じ思いをされている方、いろんな経験をされている方と語れて良かったです。 ◇ワールド・カフェで、自分の短所だと思っていたことが、実は短所ではなく、がんばっていることなんだと気付かせていただき、自分を肯定的にとらえることができました。子どもに対しても、同じように励まし、ほめてあげることができるといいなと思いました。

◇講演会も良いですが、色々な方々の考え方に触れるこういった機会は自分の解釈が増量されていることを実感できてとても良いと思います。◇来る前はどんな時間になるんだろう？色々不安な気持ちもありましたが、終わったときには、とても貴重な機会だったと感じました。

◇ワールド・カフェスタイルの研修は学びが多く、これからの学校のあり方を親が学ぶ機会になると思います。◇一期一会、良い仲間と良い時間を過ごさせていただきました。様々な話を聞いて、たくさんの事を学ばせてもらいました。学校に戻って伝えていきたいと思います。

◇ワールド・カフェ、初体験でどのように進んでいくのか全くわからない状態でしたが、とてもおもしろかったです。テーマがあって話をするより、紙に書いて見ながら話した方が記憶にも残りやすくなると思うし、話もしやすくいいなあと思います。学校でもやってみたいです。

◇ワールド・カフェは他ではなかなか話せない事が言える場所であり、とても楽しいと思っています。毎回笑顔でお話出来るので単Pでも出来ると良いなと思っています。市P以外の方とも話が来て、とてもいい時間が過ごせました。

◇初めて陽だまり懇談会に参加させていただきました。各地区から参加された方々と話をすることができ、大変良い機会となりました。各単Pでもワールド・カフェ方式の懇談会ができるとよいと感じました。

◇ワールド・カフェ、初対面の方とでも、とても楽しく話せて良かったです。共感して頂いたり、ほめて頂いたことで自己肯定感を感じることが出来ました。

◇ワールド・カフェに初めて参加しました。グループトークより気軽にできました。沢山学ぶことができました。ありがとうございました。

◇初対面の方と話ができて良かった。色々な話が出来、少し心が楽になった。

家庭教育の親の
在り方を考え
P連が懇談会

長野日報 掲載
2019年
10月28日

子育ての悩みに
共感する参加者

「自分の心と向き合おう！
子育てをする仲間同士認め合
い応援しよう！」をテーマ
に、5、6人のグループに分
かれて話し合った。参加者は
自らの良い所や子育ての悩み
などを3色の付箋に書き分け
て貼り出した。

あるグループでは「子ども
の気持ちが理解できず、すぐ
に怒らせてしまう」「子どもの
ためにバランスの良い食事を
作りたいが、料理が苦手」な
どの悩みが挙った。発言を聞
いた参加者は共感の声を寄せ
たり、アドバイスを送ったり
していた。

同連合の雁木周平会長(43)
「茅野市玉川」は「PTA活
動や親としての在り方につい
て学べる良い機会になった。
各学校で広めていきたい」と
話した。
(北原大義)

～ 終わりに ～

今年度は諏訪の地で、陽だまり懇談会を開催させていただきましたこと、心より御礼申し上げます。諏訪地区PTA連合会の役員の皆様、参加して下さった皆様、また遠方よりお越しくださいました各郡市PTA連合会の代表者の皆様、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。この報告書を作成するにあたり、模造紙を拝見しますと、子育てやPTA活動に対して、とても意識の高い方々がお集まりくださったんだなあと感じました。仲間とともに考える質を高め、限られた時間の中で、子どもたちのためにできることをやっている今、とっても素敵な時間です！皆様とのこの出会いを心の糧とし、今を大切に、そしてポジティブな思い込みをしながら、私も皆様と一緒に前に進んでいきたいと思います。ありがとうございました。

長野県PTA連合会 子育て委員長 森 しのぶ(大町第一中)

各テーブルから笑い声、歓声、拍手が聞こえ、時間が過ぎていきました。短い時間の最後に応援メッセージがあり、ホスト役の言葉に涙した話を聞きました。面と向かって伝えてくれる感情のこもった言葉に、感涙されたと…胸が熱くなりました。人が集まっの会話は、表情が見え、声のトーンもあり、人間が出す熱気で温か味を実感します。なのに、現代社会はどうでしょう…悩み所です。先生方、県、諏訪地区役員の皆様、事務局の協力で、準備から始まり、一般で来てくださった方々、楽しい時間を心から感謝申し上げます。

諏訪地区PTA連合会 子育て委員長 小飼 明子(茅野東部中)

令和元年度子育て委員より ひとこと



★委員長 小飼 明子(茅野東部中)

家庭の子育て・社会の仕事に追われていた自分に、役員会での会話は温まりました。頼り甲斐のある役員(委員)の皆様に支えられ日々過ぎていきます。大切な子供たちを一生懸命育てている姿が想像できます。すばらしい出会いと役職に感謝致します。

★副委員長 伊藤淳(下諏訪社中)

私が思う、郡 PTA の役員最大のメリットは「他市町村役員との情報交換」です。講演会で誰を呼んだか？クラスのレクリエーションで何をしたか？等のほか、行事の運営時期ひとつ取ってみても自分の町や学校とは違う理由があったり、ワールド・カフェを体験したりと、私にとっては「なるほど！」の多い、実りのある1年でした。

★委員のみなさん

中村美和(岡谷東部中)

くじで決まった役員でしたので最初は不安しかありませんでした。でも始まってみたら楽しい！先輩後輩もいて、何十年かぶりの部活動をしたような気分でした。今までに一番子育てについて考えた、自分にとっても大切な一年だったと思います。この歳になって、仕事以外で一つの目標に向かう経験はとても貴重だと思います。

友野あい(下諏訪社中)

PTA 活動がどのようなものか分からずに始まりましたが、日頃顔見知りの学校単位 PTA 活動だけでなく、郡の代表校が集まる子育て委員として活動できて、今はとても良い縁が広がったと実感しています。また、ワールド・カフェというものを知ることができ、自分の知識が広がりました。

有賀香(諏訪中洲小)

この一年、子育て委員として活動し研修会や講演会などを通して、様々な方と知り合え学ぶことができ、とても良い一年になりました。子供を育てることを考え、自身を顧みることの出来た良い時間でした。支えてくださった方々と巡り合うことが出来た方々に感謝いたします

小林政幸(茅野長峰中)

振り返ってみると本当に楽しく活動できた一年間だったと感じます。5月の研修会での第2分科会と10月の陽だまり懇談会では、共にワールド・カフェのテーブルホストをさせて頂きましたが、参加された方が共通の困り事がある事が共有できた事や、今後の子育てのヒントになる事も得られ良い体験が出来たと思います。

小池洋平(富士見境小)

子育て委員になって6市町村が一つになり、すわっ子のために活動していると実感できる特別な場所だと思いました。今まで教育や子育てに熱心ではなかったのですが、研修会や懇談会を通じて自分の子育てを見直すいいきっかけになりました。

五味仁美(原小)

「こどもを他人(ひと)と比べない」。研修会でお聴きし心に残った言葉です。はっとした一言でした。郡Pの仕事をしてこやかに「私がやりましょうか」と言ってお下さる役員の方々。素敵で思いやりのある仲間に恵まれた一年です。感謝申し上げます。

◆諏訪地区 PTA 連合会 令和2年度の予定

長野県 PTA 新役員研修会	2月23日(日)12:50～	塩尻市	文化会館レザンホール
新旧役員・事務局引き継ぎ会	3月2日(月)16:30～	諏訪市	諏訪教育会館
第1回代議員会	5月11日(月)17:30～	諏訪市	会場未定
諏訪地区 PTA 指導者研修会	5月24日(日)12:25～	下諏訪町	下諏訪中学校



平成31年・令和元年度 諏訪地区PTA連合会役員名簿

三役・理事

役 職	氏 名	所 属
会 長	雁 木 周 平	東部中学校 (茅野市PTA連合会)
副 会 長	小 飼 明 子	東部中学校 (茅野市PTA連合会)
〃	伊 藤 淳	下諏訪社中学校 (下諏訪町PTA連合会長)
〃	黒 河 内 孝 行	岡谷東部中学校 (岡谷市PTA連合会長)
〃	高 井 秀 一	中洲小学校 (諏訪市PTA連合会長)
〃	小 林 洋 一	泉野小学校 (茅野市PTA連合会長)
〃	三 井 信 二	本郷小学校 (富士見町PTA連合会長)
〃	行 田 晃 弘	原小学校 (原村PTA連合会長)
〃	赤 羽 秀 俊	諏訪西中学校 (校長会長)
〃	曾 根 原 義 治	上の原小学校 (校長会副会長)
理 事	松 島 良 次	東部中学校 東部中学校長
〃	小 野 英 幸	下諏訪社中学校 下諏訪社中学校長
〃	池 田 秀 司	岡谷東部中学校 岡谷東部中学校長
〃	小 林 み ゆ き	中洲小学校 中洲小学校長
〃	松 岡 一 成	泉野小学校 泉野小学校長
〃	矢 島 俊 樹	本郷小学校 本郷小学校長
〃	名 取 義 仁	原小学校 原小学校長
幹 事	田 中 英 幸	東部中学校 (茅野市PTA連合会)
〃	荻 原 美 保	長峰中学校 (茅野市PTA連合会)
監 事	守 屋 智 和	宮川小学校 (茅野市PTA連合会)
〃	小 野 綱	金沢小学校 (茅野市PTA連合会)
事務局長	杉 村 秀 樹	東部中学校 東部中学校教頭

(附) 諏訪地区PTA連合会事務局

住 所：〒392-0004 諏訪市諏訪 1-23-10 諏訪教育博物館内(TEL・FAX 58-297

E-mail suwahaku@suwa-k.or.jp

事務員：齊藤寿清(諏訪教育博物館) 自宅TEL23-7883

南信教育事務所

指導主事： 守矢 雅樹 (生涯学習課) (TEL. 0265-76-6861)

長野県PTA連合会

監事(父親代表)： 駒場 豊(岡谷北部中)

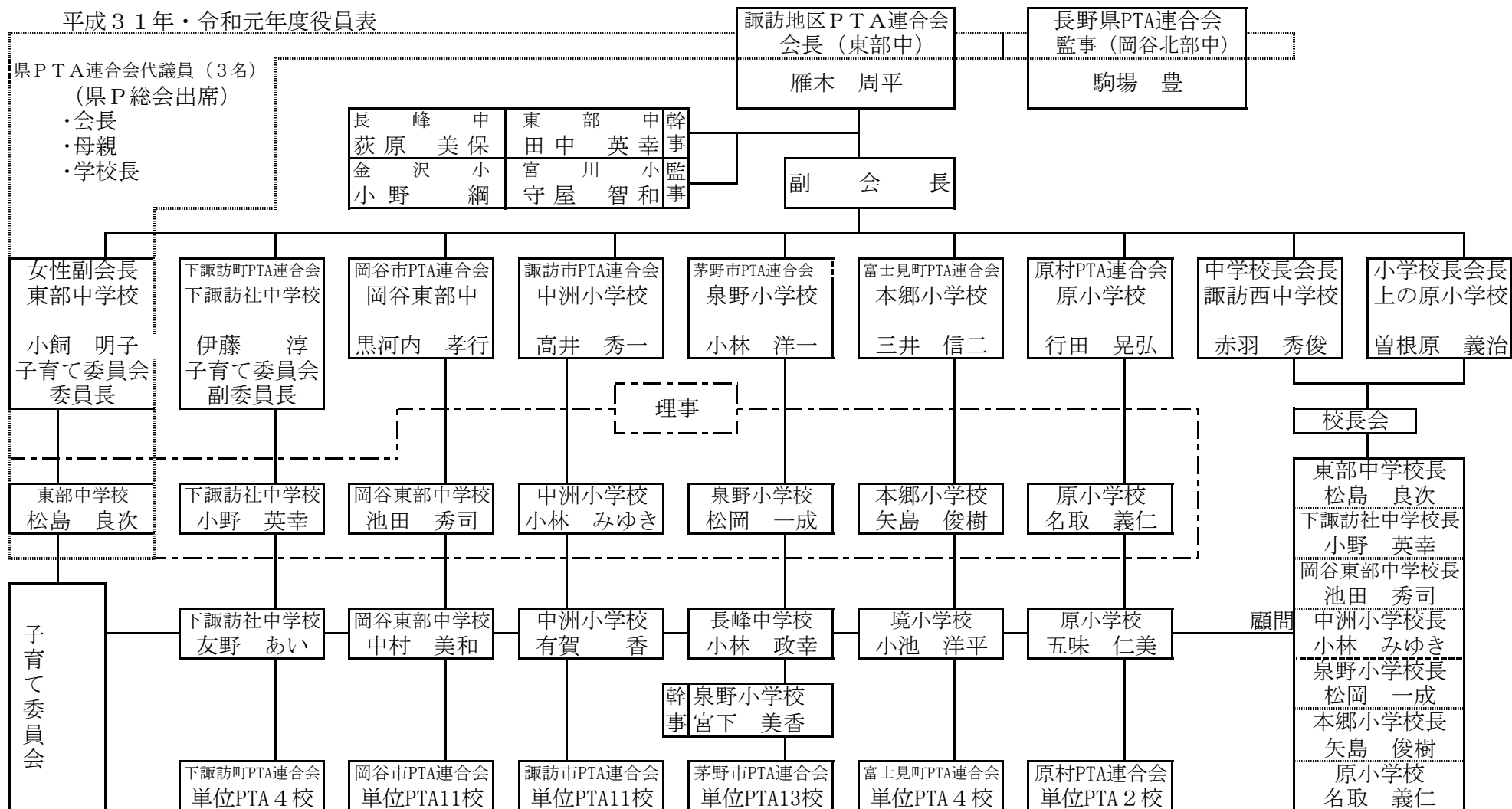
平成31年・令和元年度 諏訪地区PTA連合会
子育て委員会名簿

役 職	氏 名	所 属 単 位
委 員 長	小 飼 明 子	東部中学校
副 委 員 長	伊 藤 淳	下諏訪社中学校
委 員	友 野 あ い	下諏訪社中学校
〃	中 村 美 和	岡谷東部中学校
〃	有 賀 香	中洲小学校
〃	小 林 政 幸	長峰中学校
〃	小 池 洋 平	境小学校
〃	五 味 仁 美	原小学校
幹 事	宮 下 美 香	泉野小学校
顧 問	松 島 良 次	東部中学校長
〃	小 野 英 幸	下諏訪社中学校長
〃	池 田 秀 司	岡谷東部中学校長
〃	小 林 み ゆ き	中洲小学校長
〃	松 岡 一 成	泉野小学校長
〃	矢 島 俊 樹	本郷小学校長
〃	名 取 義 仁	原小学校長
〃	雁 木 周 平	東部中学校(諏訪地区PTA会長)

諏訪地区PTA連合会子育て委員会規約

- 第1条 この会は諏訪地区PTA連合会子育て委員会という。
- 第2条 この会は諏訪地区PTA連合会の副会長2名、6市町村PTA連合会の代表各1名、校長会代表若干名をもって構成する。
- 第3条 この会は子どもに最も影響力のある保護者に対して、その役割の重大性にかんがみ、子育てに臨む自覚を促し、その資質向上とPTA指導者の養成をはかるための活動を行うことを目的とする。
- 第4条 この会は前条の目的を達成するために次の活動を行う。
- 1 会員の教養向上に関すること
 - 2 諸問題の検討と分析及び報告に関すること
 - 3 会員相互の連絡と他団体への協力に関すること
 - 4 その他必要事項
- 第5条 この会には次の役員をおき任期は1年とする。ただし、再任はさまたげない。
- 1 委員長 1名 (諏訪地区PTA連合会副会長)
 - 2 副委員長 1名 (諏訪地区PTA連合会副会長)
 - 3 代表委員 6名 (岡谷市・諏訪市・茅野市・下諏訪町・富士見町・原村より各1名選出)
 - 4 顧問 若干名 (校長会より選出の代表を含む)
- 第6条 この規約は平成31年4月より施行する。

平成31年・令和元年度役員表



平成31年・令和元年度 各校単位PTA 子育て委員会連絡員名簿

※ 副-単P副会長 母-単P、郡P-母親委員長 子-単P、郡P-子育て委員長
教問-単P、市P-教問委員長

	学 校 名	氏 名			学 校 名	氏 名	
1	川 岸 小 学 校	山 崎 薫 利	副	30	岡谷西部中学校	小 林 と も 子	副・子
2	神 明 小 学 校	増 澤 眞 里	副・子	31	岡谷北部中学校	杉 本 美 保 子	副・子
3	小 井 川 小 学 校	高 橋 愛	母	32	岡谷南部中学校	伊 藤 舞	子
4	岡谷田中小学校	小 口 由 起 子	子	33	岡谷東部中学校	中 村 美 和	市 子
5	湊 小 学 校	小 池 寛 子	副	34	下諏訪中学校	別 所 智 恵 美	副
6	長 地 小 学 校	丹 下 真 由 美	福	35	下諏訪社中学校	境 澤 夏 子	母
7	上 の 原 小 学 校	鮎 澤 純 子	子	36	上諏訪中学校	堀 向 淳	副・子
8	下諏訪南小学校	清 水 聡 一	教 問	37	諏 訪 中 学 校	伊 藤 直 樹	福・子
9	下諏訪北小学校	田 島 美 也 子	副	38	諏訪西中学校	新 海 み ど り	副・子
10	高 島 小 学 校	宮 坂 久 美 子	副・母	39	諏訪南中学校	上 野 美 和 子	副
11	城 南 小 学 校	山 田 る り か	副	40	永 明 中 学 校	柿 澤 陽 介	副・教
12	城 北 小 学 校	土 田 千 春	子・母	41	北 部 中 学 校	西 澤 晃	教 問
13	四 賀 小 学 校	今 井 達 也	副・子	42	長 峰 中 学 校	池 田 昌 樹	教 問
14	豊 田 小 学 校	浅 野 正 樹	副	43	東 部 中 学 校	小 飼 明 子	子
15	中 洲 小 学 校	小 泉 純 子	副	44	原 中 学 校	小 口 昭 典	教 問
16	湖 南 小 学 校	濱 伸 一	教 問	45	富 士 見 中 学 校	青 木 千 晴	副
17	永 明 小 学 校	志 水 友 紀	母				
18	米 沢 小 学 校	山 本 敦 史	福				
19	北 山 小 学 校	菊 地 直 美	母				
20	湖 東 小 学 校	馬 場 一 也	副				
21	豊 平 小 学 校	山 岸 大 輔	子				
22	玉 川 小 学 校	藤 田 小 百 合	母				
23	泉 野 小 学 校	久 保 貴 三 子	副				
24	金 沢 小 学 校	伊 東 志 織	母				
25	宮 川 小 学 校	高 山 泉	副				
26	原 小 学 校	五 味 仁 美	副・子				
27	本 郷 小 学 校	植 松 陽 子	副・母				
28	境 小 学 校	小 池 洋 平	教 問				
29	富 士 見 小 学 校	伊 藤 望	副				

諏訪地区PTA役員表

令和1年7月1日

年度			H27△	H28	H29△	H30	H31R1△	R2	R3△	R4	R5△	R6	R7△	R8
県P	会長	(諏訪地区PTA連合会長) 県Pでの役職	副会長	理 事	理 事	副会長【岡北】	理 事	理 事	副会長【諏西】	理 事	理 事	副会長【原中】	理 事	理 事
	副会長	県Pでの役職(子育て委員長)	なし	理 事	理 事	なし	理 事	理 事	なし(男性可)	理 事	理 事	なし(男性可)	理 事	理 事
諏訪地区PTA連合会役員	会長	諏訪地区P連会則第7条内規による周り順	岡谷 西部中	茅野 長峰中	諏訪 諏訪中	岡谷 北部中	茅野 東部中	下諏訪 下中	諏訪 西中	岡谷 東部中	茅野 北部中	原 原中	諏訪 諏訪南中	岡谷 南部中
	副会長 子育て委員長		岡谷 西部中	茅野 長峰中	諏訪 諏訪中	岡谷 北部中	茅野 東部中	下諏訪 下中	諏訪 西中	岡谷 東部中	茅野 北部中	原 原中	諏訪 諏訪南中	岡谷 南部中
	副会長 子育て副委員長	次年度会長となる 市町村P連会長が担当	茅野市P連会長 永明中	諏訪市P連会長 四賀小	岡谷市P連会長 北部中	茅野市P連会長 湖東小	下諏訪町P連会長 社中	諏訪市P連会長 豊田小	岡谷市P連会長 川岸小	茅野市P連会長 永明小	富士見町P連会長 本郷小	諏訪市P連会長 城北・高島	岡谷市P連会長 長地小	茅野市P連会長 金沢小
	副会長	市町村P連会長が担当	原 原小	下諏訪 下中	茅野 宮川小	下諏訪 南小	富士見 本郷小	富士見 境小	茅野 長峰中	富士 富士見中	原 原小	岡谷 神明小	茅野 米沢小	原 原中
	〃	〃	下諏訪 社中	富士 境小	下諏訪 北小	富士見 富士見中	原 原小	原 原中	富士 富士見小	原 原中	下諏訪 社中	茅野 北部中	原 原中	下諏訪 南小
	〃	〃	富士見 本郷小	原 原中	富士見 富士見小	原 原中	諏訪 中洲小	岡谷 小井川小	原 原小	下諏訪 南小	諏訪 上中	下諏訪 下中	下諏訪 北小	富士見 富士見中
	〃	〃	諏訪 城南小	岡谷 湊小	原 原小	諏訪 諏訪西中	岡谷 東部中	茅野 玉川小	下諏訪 北小	諏訪 南中	岡谷 西部中	富士見 境小	富士見 富士見小	諏訪 諏訪中
	〃	〃	岡谷 南部中	茅野 豊平小	諏訪 城北小	岡谷 岡谷田中小	茅野 泉野小	下諏訪 北小	諏訪 湖南小	岡谷 上の原小	茅野 東部中	原 原小	諏訪 城南小	岡谷 湊小
	〃	中学校長会長												
	〃	小学校長会長												
	理事	岡谷市PTA連合会事務局校長	岡谷南部中	湊小	岡谷北部中	岡谷田中小	岡谷東部中	小井川小	川岸小	上の原小	岡谷西部中	神明小	長地小	湊小
	〃	下諏訪町 〃	社中	下中	下諏訪北小	下諏訪南小	社中	下中	下諏訪南小	社中	下中	下諏訪北小	下諏訪南小	社中
	〃	諏訪市 〃	城南小	四賀小	城北小	諏訪西中	中洲小	豊田小	湖南小	南中	上中	城北・高島	城南小	諏訪中
	〃	茅野市 〃	永明中	豊平小	宮川小	湖東小	泉野小	玉川小	長峰中	永明小	東部中	北部中	米沢小	金沢小
	〃	富士見町 〃	本郷小	境小	富士見小	富士見中	本郷小	境小	富士見小	富士見中	本郷小	境小	富士見小	富士見中
	〃	原村 〃	原小	原中	原小	原中	原小	原中	原小	原中	原小	原小	原中	原中
	幹事	各市町村で対応	岡谷	茅野	諏訪	岡谷	茅野	下諏訪	諏訪	岡谷	茅野	富士見	諏訪	岡谷
	〃	〃	岡谷	茅野	諏訪	岡谷	茅野	下諏訪	諏訪	岡谷	茅野	富士見	諏訪	岡谷
	監事	〃	岡谷	茅野	諏訪	岡谷	茅野	下諏訪	諏訪	岡谷	茅野	富士見	諏訪	岡谷
	〃	〃	岡谷	茅野	諏訪	岡谷	茅野	下諏訪	諏訪	岡谷	茅野	富士見	諏訪	岡谷

＊ 諏訪地区PTA連合会会長担当校（事務局）が市町村PTA連合会事務局を兼ねない場合 会長担当校の校長も理事となる。（県P教師代表は隔年です△）
＊ 会長が県Pの副会長となる年は県P理事は会長のみ。しかし、出ない年は、会長と子育て委員長が県Pの理事となるが、子育て委員長は母親代表なので女性でなければならないので留意

会則第7条の内規 3
諏訪地区連合会長は岡谷市・茅野市・諏訪郡（1. 下諏訪 2. 富士見町・原村 3. 無し）・諏訪市の順に選出するものとする。

会則第7条の内規 5
諏訪地区から県PTA連合会副会長を選出する場合は、該当年度の諏訪地区PTA連合会会長が県PTA副会長を兼ねるものとする。

平成31年・令和元年度 諏訪地区PTA連合会 代議員名簿

	学 校 名	P T A 会 長 名	校 長 名	学校電話番号
1	川 岸 小 学 校	金 原 秀 人	朝 倉 克 博	22-2663
2	神 明 小 学 校	工 藤 研 二	沓 掛 隆	22-2243
3	小 井 川 小 学 校	高 橋 功	飯 田 八 重 子	22-2234
4	岡 谷 田 中 小 学 校	林 篤 範	井 出 誠 一	22-2425
5	湊 小 学 校	山 岡 俊 幸	北 原 克 己	22-2728
6	長 地 小 学 校	中 澤 拓 雄	小 林 高 志	27-8792
7	上 の 原 小 学 校	横 沢 学	曾 根 原 義 治	28-1187
8	下 諏 訪 南 小 学 校	武 井 英 昭	市 川 元 彦	27-5000
9	下 諏 訪 北 小 学 校	刈 部 智 紀	唐 澤 裕 子	27-2288
10	高 島 小 学 校	油 井 隆	矢 島 作 朗	52-0101
11	城 南 小 学 校	堀 川 光 洋	守 屋 修 介	52-0536
12	城 北 小 学 校	今 井 亜 矢 子	松 井 聡	52-0746
13	四 賀 小 学 校	北 村 大 輝	白 鳥 貴 文	52-1136
14	豊 田 小 学 校	遠 藤 航 平	伊 東 秀	52-1840
15	中 洲 小 学 校	唐 澤 秋 慶	小 林 み ゆ き	52-1933
16	湖 南 小 学 校	大 泉 互	棚 澤 直 樹	52-1844
17	永 明 小 学 校	小 川 和 哉	五 味 浩 一	72-2207
18	米 沢 小 学 校	竹 内 誠	山 田 亨	72-2409
19	北 山 小 学 校	三 浦 雄 一	柄 澤 俊 彦	78-2234
20	湖 東 小 学 校	小 平 征 史	下 平 香 代 子	78-2620
21	豊 平 小 学 校	山 岸 大 輔	宮 澤 俊 充	72-2924
22	玉 川 小 学 校	朝 倉 健 太	畠 山 正 幸	72-2702
23	泉 野 小 学 校	伊 藤 敦 史	松 岡 一 成	79-3712
24	金 沢 小 学 校	横 田 真	内 藤 恵 理 子	72-3213
25	宮 川 小 学 校	小 林 卓 也	牛 山 智 子	72-3024
26	原 小 学 校	河 西 進	名 取 義 仁	79-2123
27	本 郷 小 学 校	五 味 仙 一	矢 島 俊 樹	62-2128
28	境 小 学 校	木 次 佳 太	植 松 航 一 朗	64-2014
29	富 士 見 小 学 校	宮 澤 大 介	宮 澤 志 郎	62-2126
30	岡 谷 西 部 中 学 校	小 澤 丈 太 朗	河 口 孝	22-3461
31	岡 谷 北 部 中 学 校	滝 澤 章	櫻 井 孝	22-3203
32	岡 谷 南 部 中 学 校	波 摩 和 生	小 松 亨	22-3243
33	岡 谷 東 部 中 学 校	宮 坂 善 男	池 田 秀 司	27-8644
34	下 諏 訪 中 学 校	武 井 周 一	宮 坂 博 喜	27-3000
35	下 諏 訪 社 中 学 校	山 田 一 幸	小 野 英 幸	28-7600
36	上 諏 訪 中 学 校	今 井 宏	加 藤 浩	52-0745
37	諏 訪 中 学 校	宮 坂 岳	西 尾 ひ と 美	52-0908
38	諏 訪 西 中 学 校	関 正 義	赤 羽 秀 俊	52-1832
39	諏 訪 南 中 学 校	大 澤 隆 行	藤 森 一 俊	53-5566
40	永 明 中 学 校	坂 本 幹 夫	片 桐 広 文	72-2364
41	北 部 中 学 校	野 澤 宣 幸	向 河 原 一 仁	78-2244
42	長 峰 中 学 校	伊 藤 靖	名 取 秀 樹	72-4108
43	東 部 中 学 校	田 中 英 幸	松 島 良 次	79-5050
44	原 中 学 校	中 村 弥 生	齊 藤 博	79-2455
45	富 士 見 中 学 校	矢 沢 康 孝	塚 越 智 英	62-2009
三役	PTA 連 合 会 長	雁 木 周 平	東 部 中 学 校	79-5050
	子 育 て 委 員 長	小 飼 明 子	東 部 中 学 校	79-5050
	子 育 て 副 委 員 長	伊 藤 淳	下 諏 訪 社 中 学 校	28-7600

令和元年度 諏訪地区 各市町村PTA連合会 活動報告

小学生の部

文部科学大臣賞



和歌山県 和歌山市立野崎西小学校 6年 熊谷 大侃

厚生労働大臣賞



岩手県 奥州市立玉里小学校 4年 菅野 奏良

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会長賞



新潟県 田上町立羽生田小学校 5年 長吉 風凜

公益社団法人日本PTA全国協議会会長賞



山口大学教育学部附属光小学校 3年 徳永 莉子

日本PTA全国協議会 2019 年度「楽しい子育て全国キャンペーン」

～家庭で話そう！わが家のルール・家族のきずな・命の大切さ～三行詩 入賞作品

諏訪地区 PTA 連合会は、岡谷市、下諏訪町、諏訪市、茅野市、原村、富士見町の、6市町村代表で組織されています。

役員は輪番制で毎年変わり、今年度の会長と子育て委員長は、当番校の茅野東部中から、副会長は、各市町村 PTA 連合会の会長が、幹事・監事は茅野市から 4 名、子育て委員は、各市町村から、学校側からは輪番校の校長が、それぞれ選出されました。

今年度の諏訪地区には小中学校合わせて 45 校あり、14,893 名の児童・生徒がいます。

令和元年度 岡谷市子育て委員会活動報告

岡谷市子育て委員会テーマ

楽しもう子育て 伝えよう 大切な気持ち

1. 活動内容

(1) 学級 PTA・学年 PTA 活性化のための情報・意見交換、研修の実施

子どもたちは、環境によって教育されると言います。子どもたちにとっての幸せは「より良い家庭」「より良い先生」「より良い地域」に見守られ育まれることで可能となります。

子育て委員会は、子どもたちを中心とする一番小さな PTA のまとめりである学級 PTA の充実を図り、保護者同士、先生と保護者がコミュニケーションを深め、信頼関係を結び安定した学級運営がされ、子どもたちがより良い環境で育まれることを目指します。

(2) 郡市 PTA 等の研修会への参加

(3) 活動新聞（子育て委員会だより）の発行

(4) 実践事例集（学級懇談会、レクリエーション、講演会等の事例報告）の作成

2. 実施計画

月	日	会合・行事	内容
3 月	19 日（火）	新年度役員顔合わせ会	
4 月	19 日（金）	第 1 回 子育て委員会	事業計画案
5 月	9 日（木） 16 日（木） 26 日（土）	単位 PTA 活性化推進研修会 第 1 回 岡谷市 PTA 連合会評議委員会 諏訪地区 PTA 指導者研修会（茅野東部中・子育て委員参加）	研修会 分科会 動員あり
6 月	6 日（木）	第 2 回 子育て委員会	情報交換
7 月		子育て委員会便り 第 1 号発行	
10 月	10 日（木） 26 日（土）	第 3 回 子育て委員会 陽だまり懇談会（諏訪教育会館・県 P との共催） 子育て委員会便り 第 2 号発行	情報交換
12 月		第 4 回 子育て委員会	
1 月	17 日（金）	第 5 回 子育て委員会 会長会・子育て委員会合同新年会	
2 月		子育て委員会便り 第 3 号発行 市 P 連新旧役員引継ぎ会 第 2 回岡谷市 PTA 連合会評議委員会	反省と要望



子育て委員会だより

長野県PTA連合会スローガン

チーム信州PTA！

「学びと連携」により、信州モデルのPTAを創造しよう！

諏訪地区PTA連合会 子育て委員会テーマ

「親子で共に考え 共に学び 共に成長しよう」

岡谷市PTA連合会 子育て委員会テーマ

「楽しもう子育て 伝えよう 大切な気持ち」

【令和元年度 岡谷市PTA連合会 役員挨拶】

日頃より岡谷市PTA連合会の活動に対し、ご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

学校・家庭・地域の皆様と一体となり子どもたちが学びやすい環境を作ってまいりたいと考えております。子どもと共に学び、共に成長できるようなPTA活動を目指して役員一同頑張っております。一年間宜しくお願いいたします。

岡谷市PTA連合会 会長 黒河内 孝行(東部中)

子育て委員会 委員長 中村 美和(東部中)

副委員長 青島 靖武(東部中)

〈岡谷市PTA連合会 子育て委員紹介〉

山崎薫利(川岸小) 増澤真里(神明小) 高橋愛(小井川小) 小池寛子(湊小)

小口由紀子(岡谷田中小) 丹下真由美(長地小) 鮎澤純子(上の原小)

小林とも子(西部中) 杉本美保子(北部中) 伊藤舞(南部中)

○ 令和元年度 単位PTA活性化推進研修会報告 ○

子育て委員会事業として、5月9日(木)岡谷市役所大会議室にて「令和元年度 単位PTA活性化推進研修会」を開催致しました。

当日は、市内小中学校の各学級PTA役員の皆様を対象に各学級・各学年の活動をより良き活動、より良きコミュニケーションが図れるような心構えなどを学びました。

講演会の講師には、コーチングアカデミー諏訪校 校長 土橋 桂子先生をお招きしました。内容としては概略ですが、まずは自分自身が【心のゆとりを持つ】【心の栄養を取ろう】など子供たちと接する上での心構えや、心に余裕をもつことでのプラス思考の言葉がけについてでした。グループワークでは他の学校の方と意見をやりとりすることもでき、大変有意義な研修でした。

今年度も昨年同様たくさんの方にご参加いただき、たくさんのことを学ぶことが出来ました。

～ 質問 ～

子供がやりたいと言って始めたことをやめてしまった時の声掛けはどうしてあげたらいいでしょうか？（受け入れはしますが、簡単にあきらめていく経験をさせたくありません。）

～ 回答 ～

◇ご質問をありがとうございます。

質問者が子どもの想いを受け入れられたこと、晴らしいと思います。（かなり難しいことなんです！）

どのようなやり取りを経て受け入れられたかが分からないので、ここからは一般論としてお伝えします。

<例>お子さんがやりたいと言って始めたことをやめたいと言い出したとき。

①まずは、お子さんの言葉をオウム返しで受け止める。

受けとめるとは…良い悪いの判断を横に置き、相手の言葉をそのまま聞きましたという意思表示をすることです。

例えば…『そうなんだ！ ○○ちゃん(主語は相手)はやめたいと思っているんだね！』

②とにかく相手の話を聞く。

やめたいと思う背景を明らかにしていきます。

否定をせず、話を取らず、徹底して相手に話をしてもらいます。

例えば…『どうしてそう思ったのか、お母さんに話してくれる？』

『他にも何かある？』

③自分の考えを相手に伝える時は、相手に話してもよいか確認する。

自分の考えはあくまでも参考意見の一つ、どう感じるかはお子さんの自由に任せる。

例えば…『お母さんが思っていることを話してもいい？』『いいよ！』

この『いいよ』が大切です。『いいよ』と言って初めて、相手は話を聞く態勢になるからです。

『もう少し続けてみるのもいいとお母さん(主語は自分)は思うよ』

※お子さんへ声掛けの例：『どうして△△をやろうと思ったんだっけ？』

『△△をやることでどんないい事があると思う？』

この声掛けで始めたいと思ったときの気持ちを思い出す可能性もあります。

ちなみに、① ② ③ のステップは子育て以外の全ての場面に活かす事ができます。

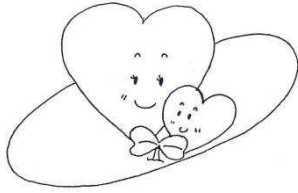
※最後に、すでにやめてしまったお子さんへ声掛けです。

大切なことはこの経験を親が失敗や挫折ととらえないことです。子どもの成長への通過点だと思ってください。その上で、次に何かを始める時も応援すること、悩んだときは一緒に考えること、いつも味方だということを伝えて続けて頂けると良いと思います。

～ 研修会場の様子 ～



（子育て委員会だより第1号発行担当者：小林とも子(西部中) 杉本美保子(北部中) 伊藤舞(南部中)）



子育て委員会だより

★諏訪地区 PTA 指導者研修会が開催されました★

研修会テーマ 笑顔で学び 笑顔で育てよう

5 月 26 日、茅野市立東部中学校において、諏訪地区 PTA 指導者研修会が行われました。この会は小中学校 PTA 活動の望ましいあり方について研修し、会員・役員としての資質向上を目的とされています。諏訪郡内 45 校ある小中学校の役員・教職員の皆さんあわせて 200 名以上の参加がありました。

『聞こえますか？子どもたちの心の叫び』と題して、鋤柄郁夫（すきがらいくお）先生よりご講演いただきました。暑い中でしたがみなさん集中して聴き入っていました。講演の内容を少しご紹介いたします。

《子どもたちの心の叫び》

- ・比べないで…多くの子どもが思うこと
- ・くどくど言わないで…やろうとすることを毎日言われるのが嫌！
- ・気持ちを分かって！…日常の中のひとつひとつの受け答えを丁寧に！心をくみとってあげる
- ・話をきいて！…（ほかの子よりも）ぼく・わたしの話を聞いて！
- ・楽しい家庭にしようよ！…笑顔で学び、笑顔で子育てしよう！人はいるけど心がない→笑顔のない暗い家庭は嫌！

《大切にしたい 6 つのこと》

- 1.「学力よりも心を大切にする」
- 2.「人格の発達」
 - ①乳児期…信頼感を育む・スキンシップが大切
 - ②幼児期…自立感が育つ・意欲や思いやりの心が芽生えてくる
 - ③少年期…活動性・生きていくための心のエンジンを作る頃～子育ては五重の塔のようで その時その時の発達を育てることが大事～
- 3.「比べないこと」 金子みすゞさんの詩「わたしと小鳥と鈴と」 槇原敬之さんの曲「世界に一つだけの花」
→この詩や曲のように **他と比べる必要がない。** その子の良いところを褒めて伸ばす
- 4.「褒めること」 見える事よりも心の中を思いっきり褒めること
逆に、叱るとき → 心を込めて、目の前に座らせやさしい顔でしっかり伝える！
- 5.「子どもの話を聞くこと」 心を傾けて聴く → 子どもの共感する力を育てる 子どもに芽生えた「芽」を育てる
- 6.「3 つのしつけ」 中学卒業までにできるようにしたいこと

- おはよう → 挨拶がしっかりできる子にそだてる。コミュニケーション能力の向上につながる。
- 「はい」の返事 → 素直に言えると人の話がしっかり聞ける。素直に聞ける力が養われる。
- くつを揃える → 親がやって示してあげる。→ 仕事を最後まで責任を持ってやりとげる力がつく。

☆参加しての感想☆

鋤柄先生のお話はとても分かりやすい内容でした。毎日子どもと向き合うことは大変ですが、お聞きした内容を心にとめてできることから始めてみたいと思いました。

子どものしつけ どうせやるなら楽しく生き活きと！「育てたように子は育つ」…子を育てるには親が育たないといけない！

☆ 鋤柄先生おすすめの本・DVD

- ◎『子どもへのまなざし』 佐々木正美
- ◎『でんでんむしのかなしみ』 新美南吉
- ◎『おおきな木』 シェル・シルヴァスタイン／村上春樹
- ◎『十五歳』(DVD) 山田洋次
- ◎『世界の果ての通学路』(DVD)

お子さんと一緒に読んだり
観たりしてはいかがでしょうか？

その後、7つの分科会に分かれて研修を行いました。子育て委員会は第2分科会『家庭教育について考えよう』に参加し、＜ワールド・カフェ＞を体験しました！

☕ ワールド・カフェとは？ ☕

★4、5人単位の少人数グループで、メンバーの組み合わせを変えながら、話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員が話し合っているような効果が得られる会話の手法です。

★間違いや正解はなく、お茶やお菓子をいただきながら（まるでカフェ!?）リラックスして意見を伝えたり、相手の話に耳を傾けたり会話を楽しむことが大切です。

◆ 今回のカフェのテーマ

- [最近子どもを褒めたこと、褒め方]
- [どう付き合う？ スマホ・SNS・ゲーム]

5～6人で1つのテーブルを囲み、メンバーを入れ替えながらテーマについて会話を進めていきました。

紙面の都合上、話し合いの結果を掲載することはできませんが、参加された方々に新たな気づきがあったようです。



皆さん、まるでカフェのような楽しい雰囲気の中、会話が弾み楽しく参加されているようです。

テーブルには模造紙とポストイットがあり、意見を記入し張り付けていきます。さまざまな意見で模造紙はいっぱい！

◆ 最後に、富士見町立本郷小学校の矢島校長先生よりご助言をいただきました。

「子育てに正解はないが、ワールドカフェのような会話の手法で気づきやアイデアを共有していくと、笑顔や頷きがどんどん増え、“自分にはやっぱりこういう子育ての仕方が合っているのかな”という納得解を得られることができる」というお話がありました。日頃、悩みの尽きない自分の子育てを肯定的にとらえることができ、明るく前向きな気持ちにもなり大変有意義な時間を持つことができました。

★ やってみようワールド・カフェ ★

ワールド・カフェは、各市町村 PTA 連合会や学校単位、クラス単位でも実施可能です。

さまざまなテーマで、ぜひ学級懇談会で楽しみながらやってみてください。

参考書籍：『ワールド・カフェをやろう 新版 会話がつながり、世界がつながる』 日本経済新聞出版社

令和元年度 単位P T A活性化推進研修会

1 日時 令和元年5月9日(木) 午後6:20～8:00

2 場所 市役所9階 大会議室

3 次第 <司会：高橋 副会長>

(1) 開会の言葉 <青島 子育て副委員長>

(2) おかや子育て憲章唱和 <中村 子育て委員長>

(3) 主催者あいさつ・講師紹介 <黒河内 会長>

(4) 講演

演題 「やって良かった！」を創る60分！ ～今日から活かすコーチング～
あなたはP T A役員になったこの期間をどのように過ごしますか？
「役員をやって良かった！」そう感じるためのヒントをお伝えします。

講師 コーチングアカデミー諏訪校
校長 土橋 桂子 先生

(5) 質疑

(6) まとめ <滝沢 監事>

(7) 講師退場

(8) 閉会の言葉 <青島 子育て副委員長>

おかや子育て憲章

[憲章本文]

わたくしたち岡谷市民は、未来を担う子どもたちの健全な成長を願い、
子どもの心の自立を支えるため、市民総参加による子育てのまちづくりを
進めます。

わたくしたちは、

明るく元気で健やかな子どもに育てます。

命を大切にし、感謝の心と思いやりのある子どもに育てます。

自ら求め、粘り強くやり抜く子どもに育てます。

行動に責任を持ち、ひとり立ちのできる子どもに育てます。

力を合わせて人のために尽くし、郷土を愛する子どもに育てます。

令和元年度 単位 PTA 活性化推進研修会 アンケート結果

【☆研修会の内容について】

<講演内容について>

・今すぐ始められる内容で良かったです。あらゆる事に前向きになれそうです。

★役員になり、最初にピッタリな内容だと思いました。

★今まさにぶつかっている悩みに対しての良いセミナーでした。

・最初は憂鬱で来たくないと思いました。でも終わった時に紙を見返したら、いっぱいメモが書かれていた。忘れないようにと必死にメモをし、時間もあっという間に過ぎ、とてもいい研修会でした。

・「コーチング」この言葉は聞いた事があり、とても気になっていたので、今日お話を聞くことができて良かった。

★コーチングをやる前と後で、本当に自分の気持ちに変化した気がします。

★一方向的に聞くだけの研修会ではなく、参加型だったので、親近感がわく研修会でした。

★PTA役員を引き受けて不安な時期にとっても良い内容でした。

★皆さんの前向きな考えを聞くことが出来て、自分自身の不安な気持ちが和らいだ。

・人前で話すのが苦手なので、ワークなども最初気が重かったのですが、最後は色々な方の話が聞けて楽しかったです。

★自分を見つめ直す良い機会になりました。

・日々のやらないといけない事で余裕がないんだと改めて思った。自分にもご褒美をあげたい。

・内容が濃い割には、時間が短かったように思う。もう少しお話を聞きたかった。

・コーチングもっと学びたいなと思いました。職場でもコーチングあるので、興味がわきました。

<PTAをやるにあたって>

★不安な気持ちで始まったPTA役員でしたが、今回の研修で前よりやる気が出て頑張ろうという気持ちになりました。右も左も分からない状態の中で、少し先に明かりが見えた。その様な内容で大変良かったと思います。

★マイナス思考で「やらなきゃ」「やるべき」と考えていたが、メリットについて考えながら役員の仕事に取り組むという事が聞けて良かった。土橋先生のお話を聞けるタイミングで役員になれて良かった。

・はじめは面倒くさいと思っていました。でも、とても楽しくためになる内容でした。「しなきゃ」と思っていたが、「やってやろう」と思えました。頑張れると思います。

★大変興味深く聴けましたが、基本的に役員が来場している為、役員から逃げている方々を参加させる術などに役立つ方法の講師などがいれば、より興味深い。

【☆内容以外について】

<良かった点>

★日時、場所は良かったと思います。時間の長さも、ちょうど良いと思います。

・6:20～という少し早い時間からでしたが、その分早い時間に終わるのでよかった。

・開始時間は忙しいですが、1時間という限られた中で、充実した内容で良かったです。

・18:00～忙しいと思ったが、終わりの時間を考えるとこの時間で良いと思う。

・仕事の後でも行ける時間で良かった。

・60分と決められていたので、良かったです。

★駐車場がしっかりあるので、市役所はいいと思う。

・なかなか9階にくる機会はないので良かったです。広い会場で良かったです。

<改善してほしい点>

★GW明けすぐは、少し忙しいです。

・週末だと次の日、学校、保育園が休みなので助かります。平日だときついです。

★平日の夜は主人も帰りが遅く、子供たちを家に残すことができず、母を呼んで見てもらうなど大変なので、土日の昼間だとありがたいです。

★土曜日午前中なども考えてほしい。

・時間ももう少し短い時間(45分位)で良いと思う。全員強制参加はどうかと思う。

・部活から帰ってくる子供と顔を会わずに出掛けてくることに少し抵抗があった。

★仕事で遅くなったりするので、19時からだといいなと思いました。(会社を早退した)

・もう15分位遅らせてほしい。あっという間だったので、もう30分位は長くして先生の話をもっと聞きたかった。

★18:30～が良い。

・夜は大変なので、短時間で時間厳守だとうれしいです。

★平日の夕方は、やはり負担が大きい。(仕事、子供の送迎、食事等)

・子育てしている母親が、2時間家を空けるのは少し長いかなと思います。

・1時間以内で終わってもらえるとありがたい。

～その他～

・駐車場から入口がわからず迷ってしまいました。わかっていることなので、通常入口を開けておいてほしかったです。

・入る入口が書面ではわからず電話してしまいました。もう少し分かり易く書いて頂けると助かります。

・PTA役員決めに開催してほしい。

・仕方がないかもしれないが机があった方が良かったです。

★役員の集合時間を検討した方が良いかと思いました。

・eラーニング等にももらいたい。

★市内すべての学校ではなく、各学校でやってもいいかもしれないと思いました。

・学校の枠を超えて、PTAの方々とお話しする機会がもっとあったら楽しそうです。

～その他～

★キレイめな服なのはなぜでしょう？PTAの度に服装がわかりません。

・地区の体協の綱引きが体に負担でできない人もいるので、玉入れなど年配の人でも子供でもできる競技にしてほしいです。(湊小)

・子育てしやすい環境をもっと作ってほしい。川岸地区の更地整備をしてほしいです。(川岸小)

・子供がのびのび育てる環境がより出来るといいです。

★質問として出しませんでした。子供がやりたいと言って始めた事をやめてしまった時の声掛けはどうしてあげたらいいでしょうか？(受け入れはしますが、簡単にあきらめていく経験をさせたくありません。)

研修会参加人数

小井川小	16	北部中	14
川岸小	16	西部中	11
岡谷田中小	20	東部中	25
上の原小	12	南部中	14
神明小	16		
湊小	9		
長地小	33	合計	186名

2019年度 下諏訪町子育て委員会 活動報告

2019年度 下諏訪町PTA連合会（子育て委員会）テーマ

『子の成長は親の成長 ～今、子どもに必要なものは何か考えよう～』

実施日	項 目	内 容
2019年		
3月6日	引き継ぎ会	前年度より引継ぎ
3月29日	第1回 子育て委員会	年間活動計画(案)、予算(案)等について
4月11日	町P連合会代議員会(子育て委員)	活動計画(案)・連合会予算(案)の審議、可決
5月8日	第2回 子育て委員会	町P「子育て委員会だよりNo.1」の発行について 子育て講演会講師について
5月26日	諏訪地区PTA指導者研修会	諏訪地区PTA指導者研修会への参加
6月中旬	第3回 子育て委員会	子育て講演会について
6月下旬	町P連合代議員会	子育て講演会について 内容報告と協力依頼
	第4回 子育て委員会	子育て講演会 役割分担について
7月中旬	第5回 子育て委員会	子育て講演会について
9月	第6回 子育て委員会	子育て講演会 当日スケジュールの確認
10月	第7回 子育て委員会	子育て講演会について 最終確認
10月26日	陽だまり研修会(県Pとの共催)	
11月23日	子育て講演会	講師 女装パフォーマー・ブルボンヌさん「普通ってなあに？」
12月上旬	第8回 子育て委員会	講演会反省・要望のまとめ
		町P「子育て委員会だよりNo.2」の発行について
2020年 1月中旬	第9回 子育て委員会	町P「子育て委員会だよりNo.3」の発行について
		事業報告について 会計報告について
2月7日	町P連合会代議員会	子育て講演会について 事業報告及び会計報告
3月2日	引き継ぎ会	次年度へ引継ぎ
7月上旬	町P「子育て委員会だよりNo.1」の発行	
12月中旬	町P「子育て委員会だよりNo.2」の発行	
2月中旬	町P「子育て委員会だよりNo.3」の発行	

令和元年度 下諏訪町 子育て講演会

「普通」

って、

なあに？

あなたの「ふつう」は私の「ふつう」とは違っていい

「オトコ」「オンナ」は明確に分けられるもの？
だれかを好きになる時は、いつも異性だけなの？
お父さんやお母さんが両方いるのが「ふつう」なの？
自分には関係ない・・・と思っているあなた！
身近に悩んでいる人がいるかもしれません。
これまで、あまり話題にできなかった事を
一緒に考えてみませんか？

講師 ブルボンヌさん

女装パフォーマー・エッセイスト。

日本テレビ系列2019年春ドラマ

「俺のスカート、どこ行った？」主人公キャラクター監修

山梨放送ラジオ「キックス」金曜パーソナリティー など

テレビ・ラジオ出演をはじめ雑誌・WEB記事も連載中。

自治体や学校・企業での性的少数者や

男女問題に関する講演多数。

全国のLGBTイベントでの司会・映画やイベント等の

トークゲストなど多方面で活動中。

新宿2丁目のセクシュアリティ・ミックスバー

『Campy!bar』『ASOBI』プロデュースも手がける。



ブルボンヌさん講演会

令和元年11月23日（土）開場13:00 | 開演13:30 | 終了予定15:30

下諏訪南小学校 大体育館 （下諏訪町南四王5188）

◆入場無料 ◆事前予約不要 ◆駐車場あり（徒歩での来場推奨）

◆持ち物：上履きと下足入れ袋（必須）、筆記用具

必要に応じて、折り畳み椅子、座布団など（ゴザ席あり）

◆聴講はどなたでも結構です

（託児の用意はありません。入場者多数の場合は入場制限を行います）

中高生
も
熱烈歓迎

主催：下諏訪町PTA連合会 下諏訪町青少年健全育成協議会

お問い合わせ：下諏訪町役場 教育こども課 子育て支援係 電話0266-27-1111（内線714）

令和元年度 下諏訪町 PTA 連合会・青少年健全育成協議会



子育て講演会 実施後アンケート集計結果

回収総数 98 枚 文責:下諏訪町 PTA 連合会長 伊藤 淳

☆ ブルボンヌさんの講演は、お楽しみいただけましたか？

1.楽しめた 72 人 2.やや楽しめた 2 人

以下は 0 人でした。 3.どちらとも言えない 4.あまり楽しめなかった 5.つまらなかった

※未記入の方が多かった。表記が分かりにくかった？

☆ あなた自身が思う性別は？

1.女性 56 人 2.男性 30 人 3.どちらでもない 8 人

※例年は選択肢が無いと思われる、「どちらでもない」が 8 名いらっしまった。

講演でも触れたとおり、数パーセントは LGBT 当事者がいる、という事が実証された訳で、「性別欄」ひとつ取ってみても、本当はデリケートな問題であると感じました。

☆ あなたの属性は？(複数回答可)

1.北小 22 人/(235 人)9.3% 2.南小 23 人/(497 人)4.6%

3.社中 19 人/(159 人)11.9% 4.下中 16 人/(308 人)5.1% (カッコ内は PTA 会員数)

5.花田養護 0 人 6.向陽高 1 人 7.町内保育園 3 人 8. その他 30 人

※社中・北小関係の方々に多く出席頂きました。PTA 関係者以外には分かりにくい設問だったと思います。

☆ あなたの年齢は？

小学生 2 人 中学生 1 人 高校生 2 人 10 歳代 2 人 20 歳代 2 人 30 歳代 8 人

40 歳代 56 人 50 歳代 20 人 60 歳代以上 4 人 ヒミツ☆0 人

※小学生から 80 歳代の方まで幅広い方の参加を頂きました。「10 歳代」の項目は失念していたのですが記入してくれてありました。

☆ お住まいはどちらですか？

1.岡谷市 1 人 2.下諏訪町 72 人 3.諏訪市 8 人 4.茅野市 7 人 5.原村 1 人

6.富士見町 3 人 7.その他 4 人(長野市・塩尻市・北杜市)

※諏訪 6 市町村すべてから出席を頂きました。遠方からの出席者は、SNS 経由で、ブルボンヌさん出演の山梨放送ラジオを聴いた方と思われます。

☆ この講演会を何で知りましたか？(複数回答可)

1.長野日報 3 人 2.市民新聞 6 人 3.町内の回覧板 17 人

4.チラシ・ポスター 49 人 5.知人からのクチコミ 28 人

6.SNS(ツイッター・Facebook 等)4 人 7.通りすがり 2 人

※SNS 含め、「クチコミ」は大事だと思われます。マスコミには上記の他、信濃毎日新聞、中日新聞、LCV に事前連絡は行いました。

☆ 本日のご意見・ご感想を自由にお聞かせください

ブルボンヌさん、ロジカルでびっくりしました。子育ての企画として非常に有意義でした。多様性の素晴らしさを心から感じました。自分らしさを出して生きていくことで人は輝くなと感じました。とてもあたたかな気持ちになったひとときでした。

最後にブルボンヌさんが言っていた「私たちは多様性のひとつ、自分も自分でよい」という言葉に勇気づけられました。

私自身にゲイの友人がいる事もあり、LGBT とは何か知りたく講演に参りました。わかりやすい説明で非常に楽しい講演でした。いろいろなこと、全ての人を受け入れる事の大切さを感じました。ブルボンヌさんのような生き方考え方は、お母様や様々な人々との出会いの中で作られてきたんだと思います。

「オネエ」と一言と言っても実は良く理解していませんでしたが、お話しがわかりやすく理解出来ました。

悩みの多い時期の中高生に聞かせてあげたい内容でした。性に対して考え方が自由だと感じ、子どもの個性を尊重してあげなければと思いました。性＝生という考え方に置き換えることで、これからの子ども達世代の明るさが見えました。

いつもと違う切り口の講演で良かった。良い人選だったと思います。

人それぞれ、というのは頭では分かっているけど、なかなか…今後の子育ての参考にできればと思います。生きづらさを感じている子ども、大人も考えていくヒントになりました。

子どもが二人いますが、どうしても比べてしまっている私が居ます。でもそれぞれ違うので、それぞれがそれでいいと思えるような子育てをしていきたいと思いました。

子どもの長所を伸ばせるように親として受け入れる事を考えたい。

自分の世界が少し広がって良かったです。

皆違っていいという考え方、ぜひ中学生とその保護者に聞いて欲しいと思いました。

自分の子どもにもし言われたら、と思うと、どんな内容であっても理解してあげたいと思いました。

息子が三人います。自分が息子からゲイであることのカミングアウトをされたら戸惑うと思っていました。ブルボンヌさんのお母様のようにそのままを認めたいと思います。

私の一人息子が何かを告白してくる時、ブルボンヌさんの母、ユキさんみたいに対応出来たらいいなと、同じユキという名なので思いました。

漠然と捉えていた「オネエ」の方々の事や、LGBT の事、その他かでも個々違いがあるんだろうと言うことを知ることが出来ました。

良く知らないことを遠ざけるのでは無く、知っていく事で自分も過ごしやすくなる気がします。

講師と触れ合える機会があって良かった。気になってはいたけど、知らない良い話をたくさん伺うことが出来て良かった。子どもへの接し方、見守り方が変わってくるかな、と思いました。

本日、来ようかどうか、少々迷っていたのですが、貴重なお話を聞くことが出来たこと、感謝です。

性の問題は人の人生を左右するテーマだと思っていて、今回子育て講演会で取り上げたことは斬新だと思いました。トランス(ジェンダー)の一人として勇気を頂けました。

長野日報 2019 年 11 月 24 日 14 面 →

下諏訪市民新聞 2019 年 11 月 24 日 1 面 ↓

2019年(令和元年) 11月24日(日) 第25425号 [日刊] 昭和24年3月

性的少数者の 思いに理解深める

ブルボンヌさんが講演

下諏訪町PTA連合 演題は「『普通』って、なかに？」。岐阜県出身で、幼少期にはの子育て講演会を下諏訪南小学校で開いた。女装パフォーマーやエッセイストとして活動する、ブルボンヌさん(48)を講師に、性的少数者の背景や当事者の思いに理解を深めた。

居していた経験などを話した。その上で、男女を区別する定義や、「おねえキャラ」「ジェンダー」の言葉が持つ意味



性的マイノリティーについて話すブルボンヌさん

ら取った「LGBT」も紹介。自身がこれまで出会った人々を例に挙げながら、「代表的な4種類の少数派の総称ではあるが、ほかにいろいろな背景を持った人たちがいる」と理解を促し、それぞれの個性を認める大切さを呼び掛けた。



4日 日曜日

(14)

「普通って何？」 ブルボンヌさん講演

下諏訪町PTA連

下諏訪町PTA連合会は23日、青少年子育て講演会を下諏訪南小学校で開いた。女装パフォーマーのブルボンヌさん



講演前に来場者と握手をするブルボンヌさん

(48)が普通って、なかに？と題して、LGBT(性的マイノリティー)の立場から講

つばいが、プライベートではおっさん。電気配線が得意で、料理は肉野菜炒めしかできな

い同性愛者」と自ら紹介した。男女の性差について社会が持っていたイメージと変化を「趣味で、生け花が女性、車の改造が男性と思われがちだが、男女どちらでもいい。一昔前は同性愛者は一種の変態と思われていたが、2013年から自分の望む性別の戸籍が取り合いが多くなり、現在にた

どに着いた」と述べた。約100人が来場し、ブルボンヌさんの話から多様性への理解が求められる現代社会について考えた。講演前にはほぼ全員が握手をしてもらい、人気タレントの姿をスマートフォンに納めていた。(矢島秀章)

令和元年度 諏訪市子育て委員会 活動報告

諏訪市子育て委員テーマ

『 深めよう 親と子の絆 』

期 日				会議及び事業名	内 容	会場・時間
H31	2	18	月	諏訪市子育て委員会 新旧引継ぎ会	新旧役員顔合わせ・引継ぎ	諏訪市公民館・19:00
	3	26	火	第1回子育て委員会	自己紹介・年間事業計画	中洲小学校・19:00
	4	23	火	第2回子育て委員会(常任合同)	事業計画・講演会について	中洲小学校・19:00
令和 元年	5	17	金	諏訪市PTA連合会 第1回総会	年間事業計画・懇親会	ミラノサローネ・18:00
		21	火	第3回子育て委員会	講演会実施計画について	中洲小学校・19:00
		26	日	諏訪地区PTA指導者研修会	研修会参加	茅野東部中学校にて
	6	11	火	第4回子育て委員会	子育て委員会だよりについて	中洲小学校・19:00
	7	3	水	夏の校外生活指導会議	参加	諏訪市文化センター・18:30
		中旬		子育て委員会だより 第1号発行	市内小中11校へ配布	
		10	水	第5回子育て委員会(常任合同)	講演会実施計画について	中洲小学校・19:00
	8	25	日	講演会(諏訪市PTA連合会主催)	講演会実施・終了後反省会	諏訪市文化センター・13:30
	9	7	土	諏訪地区教育研究集会	参加	富士見小、富士見中・9:00
	10	15	水	第6回子育て委員会(常任合同)	講演会の反省	諏訪市公民館・19:00
	11	28	木	冬の校外生活指導会議	参加	諏訪市文化センター・18:30
	12	10	月	第7回子育て委員会	子育て委員会だよりについて	中洲小学校・19:00
R2	1	22	水	第8回子育て委員会	1年間の反省、申し送り事項	中洲小学校・19:00
	2	7	金	諏訪市PTA連合会 第2回総会	事業報告・懇親会	ミラノサローネ・18:00
		中旬		子育て委員会だより 第2号発行	市内小中11校へ配布	
		17	月	第9回子育て委員会	新旧役員引継ぎ会	中洲小学校・19:00

※その他の活動

実践事例集(学級懇談会、レクリエーション、講演会などの事例報告)の作成

各学校PTA(単位PTA)における学級懇談会への話題提供・情報交換

令和元年度 子育て委員会の皆さんです



有賀委員長

浅野副委員長

5月撮影 まだ緊張気味の皆さん これから一緒にがんばりましょう！

平成から令和へ
そして新しい時代へ

新しい時代へのスタートと併せて
今年度より、母親委員会と教育問題
研究委員会が統合され

『子育て委員会』
へ変わりました。

この会は、PTA活動における親の
役割の重大性をかんがみ、会員相
互の教養を高め、「家庭・学校・社
会」における「児童・生徒」の豊かな
成長を図り、また、社会情勢の変化
に伴って起こり得る教育問題につい
ての諸活動をおこなうことを目的(子
育て委員会規約第2条)として活動
します。

この会は、諏訪市立小中学校の
全保護者を会員とし、各学校男性・
女性PTA副会長を代表委員とし(子
育て委員会規約第4条)、研修会の
実施、学級PTAを通じて会員相互の
活動の浸透を図ります。
一年間 よろしく願い致します。

諏訪市PTA連合会主催

講演会のお知らせ

講師 片山 真人 氏(元プロサッカー選手)

愛称 ガチャ
出身地 大阪府
身長 183cm
ポジション FW
利き足 右足



©松本山雅FC

近畿大学では、関西学生リーグ1部の優秀選手に
選ばれるなど活躍。2007年に松本山雅FCに入団
他チームへ移籍後、2011年に松本山雅FCに4年
ぶりに復帰、2012年限りで現役を引退。
現在は、同クラブ事業本部ホームタウン担当として
活躍中です。

日時 令和元年 8月25日(日)
13時30分～15時30分

会場 諏訪市文化センター

入場無料・申し込み不要・託児なし

どなたでも参加できます、お気軽にお越しください。

令和元年度 子育て委員会活動テーマ

『 深めよう 親と子の絆 』

忙しい毎日に追われ、ゆっくり親子で過ごす時間を
作ることも難しいと思います。
一緒にいられる時間は案外短いものです。
ちょっとだけ、でも良いのです。親子で向き合い心
を通わせてみてはどうでしょうか ………

令和元年度 諏訪市PTA連合会 役員あいさつ

市P連合会会長 高井 秀一 (中洲小学校)

今年度、諏訪市PTA連合会会長を務めます高井秀一です。保護者の皆様には、
日頃からPTA活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。
連合会では、研修会や講演会、市や各種団体が主催する会合などを通して、さま
ざまな情報を得ることができます。それを各学校のPTA会長さんを通じて、皆さま
にも情報を共有して行ければと考えています。一年間どうぞよろしくお願い致しま
す。

市P連合会副会長 宮坂 俊郎 (城南小学校)

今年度、諏訪市PTA連合会副会長を務めさせていただきます宮坂俊郎と申します。過去PTA活動には
PTA作業くらいしか参加しておらず、今回初めて役員としてPTA活動に携わることとなりました。まだ、
一ヶ月程しか経過していませんが、他の役員の皆さんや先生方が熱心に活動する姿にたくさんのエネ
ルギーをもらっています。微力ではありますが、精一杯頑張っていきたいと思います。一年間よろしくお
願い致します。

市P連合会副会長 日向 芳昌 (諏訪西中学校PTA副会長)

本年度、諏訪市PTA連合会副会長、兼諏訪西中学校PTA副会長を務めさせていただくことになりました、
日向芳昌と申します。宜しくお願いします。市Pの副会長という大役を引き受けることとなり、とても緊張
しています。今年度の諏訪市PTAテーマの下、思いやり、認め合い、共に成長しながら子供たちと新し
い時代を歩んで行きたいと思います。皆様のご協力をいただきながら楽しく活動を進めて参りたいと思
います。一年間よろしくお願いいたします。

市P連合会副会長 兼 子育て委員会 委員長 有賀 香 (中洲小学校)

初めての大役、それもあまり考えずに引き受
けてしまった為、今は不安しかありません。です
が、引き受けたからこそ出会えた皆さんと協力し
合い、助けてもらいながら、一年間笑顔で活動し
ていきたいと思っています。一年間よろしくお願いし
ます。

市P連合会副会長 兼 子育て委員会 副委員長 浅野 正樹 (豊田小学校)

本年度、諏訪市PTA連合会副会長兼諏訪市
子育て委員会副会長を仰せつかりました豊田
小学校選出の浅野正樹です。母親委員会・教
問委員会の統合により一年目と……手探りな
ところも多々ありますが全身全霊！努めます
ので宜しくお願いします。

令和元年度
第1号

子
育
て
だ
よ
り

発行

諏訪市PTA連合会
子育て委員会

2019年7月10日

学校の自慢は何ですか？

市内小学校の各校児童会長が、自分の学校の『自慢』『宝』『よい所』をご紹介します。
明るい学校、楽しい学校、歴史ある物、子供達の小学校生活が充実している事がうかがえますね。

湖南小学校

『みんな仲よし』

みんなが仲が良いところと元気なところが自慢です。全校のみんなは、友達思いで、協力できる仲間達です。元気いっぱいに遊んで学校生活を送っている、ので、学校が明るいのです。

湖南小学校児童会長 山崎 佑奈



市内中学校 文化祭開催の お知らせ

- ① 日程
 - ② 文化祭タイトル
 - ③ 目玉、イベント紹介
- ※これらイベントは
予定です



四賀小学校

『健康な歯』

四賀小では、歯の活動に力を入れています。その活動の中には、高学年が姉妹ペアに歯みがきを教えるペア歯磨きがあります。これからも、この活動を続けて全校で虫歯の無い綺麗な歯にしていきたいです。

四賀小学校児童会長 中瀬 仁和



城南小学校

『足湯』

城南小には、温泉を引いて作った足湯があります。休み時間に友達と入る足湯は、とても楽しいです。近くには、足ツボマッサージの出来る場所もあります。これからも大事に使って行きたいです。

城南小学校児童会長 原 奏斗



上諏訪中学校



- ① 9月27日(金) ~28日(土) (平成30年度の写真です)
- ② 第66回 上諏訪中学校文化祭
- ③ 意見文発表
英語スピーチ発表
詩吟・琴・三味線・吹奏楽発表
体育祭

諏訪中学校



- ① 9月27日(金)
- ② 第23回 梶の樹祭 (平成30年度ポスターです)
- ③ 吹奏楽部ステージ発表
合唱部ステージ発表
学年・学級ステージ発表
制服リサイクル

城北小学校

『裏山』

城北小のよい所は、裏山です。理由は、アスレチックがたくさんあり、1~6年生全員で交流でき一緒に遊ぶ事で、みんなとの仲が深まるからです。これからも、この裏山のアスレチックを大切にしていきたいです。

城北小学校児童会長 今井 瑛人



高島小学校

『白紙单元』

高島小の自慢は、歴史ある白紙单元学習です。白紙单元では、クラスで決めたテーマにそって学習していくということです。テーマなどは何でも、ジャンルを問わないので、クラスで決めた学習が出来ます。

高島小学校児童会長 三井 結太



諏訪西中学校



- ① 9月27日(金) ~28日(土) (平成30年度ポスターです)
- ② 第59回 鳳祭
- ③ 音楽会
スポーツの集い リレー・大縄跳び
美術部のステージバック
西中生の主張

諏訪南中学校



- ① 9月27日(金) ~28日(土) (平成30年度ポスターです)
- ② 第34回 南輝祭
- ③ 学年発表
吹奏楽部発表
合唱部発表
意見文発表

豊田小学校

『縦割り班』

私たちの学校は、困ったときにはみんなで助け合えるとても仲良しな学校です。それは、学年関係なく縦割り班で集まって遊んでいるからです。駅伝大会も縦割り班で走ります。楽しく遊び、最後まで頑張りが出来る大事な友だちでいっぱいです。

豊田小学校児童会長 塩原 唯



中洲小学校

『とちのき』

中洲小の「とちのき」が宝物です。児童玄関の前にあるので、登校してきたら、だれも見られるからです。それに、長い年月がたって、大きくなった「とちのき」は中洲小のシンボルのようにそびえ立っている、ので、宝物だと思います。

中洲小学校児童会長 吉澤 陸也



諏訪市 PTA 連合会主催講演会実施報告書

日時 令和元年8月25日(日) 13時30分～15時30分

所 諏訪市文化センター

参加者数 250名

講師 片山 真人氏(元プロサッカー選手)

略歴 大阪府出身 2007年に当時、北信越リーグ1部の松本山雅 FC に入団し、FC 岐阜などを経て、11年に再び山雅に移籍。山雅のJ2 昇進に貢献した。翌年に現役を引退し、現在はクラブと地域を結びつける松本山雅ホームタウン活動の担当として活躍している。

「夢もってるか～あきらめないことの大切さ～」

自身のサッカー人生を振り返りながら、夢に向かって諦めないことの大切さを訴え、「サッカーを通じて仲間や支えてくれる人への感謝、自分を信じることの大切さを学んだ」と強調。家族への感謝の気持ちを表し、「あなたのサッカーを通して親もいろいろな経験ができたし、友達も増えて感謝している」と語った母親の声も紹介されました。

自身が考える保護者の役割として、家族の応援を挙げ「自分の考えを押し付けるのではなく、ヒントを与えてほしい。押し付けでやらせるのではなく、子どもが本気で打ち込めるものに出会ったら、全力でサポートしてあげてほしい」と語りました。

令和元年度諏訪市 PTA 連合会 講演会実施報告

実施日時：令和元年8月25日（日）13：30～15：00

実施会場：諏訪市文化センター

講師：片山 真人氏（元プロサッカー選手・松本山雅ホームタウン担当）

参加者数：250名

アンケート回収（104枚）

Q1. 本日の講演会はいかがでしたか？

別紙添付、ご確認ください

Q2. 講演会で印象に残った点・参考になった点・感想

- ・ 保護者の立場でも子供でも楽しく聞ける公演でした。これから夢を見つけて頑張っていくであろう子供たちの良きサポーター、心強いサポーターになれるよう今日のお話をヒントにさせていただきたいと思います
- ・ 親として子供の夢を応援できるように私自身も片山さんのようにポジティブになれるように頑張りたいと思います
- ・ 子供と一緒に楽しむという言葉、私もそう思います
- ・ 当たり前のことを当たり前にする。人として大事なことをいくつかお話しして下さった。子供の夢の実現のため、心にとめて接していきたいと思う
- ・ 親として子供を応援しサポートしたいと思っていますが、どうしても口を出してやらせよう(練習させよう)としてしまいます。子供自身が動ける(やろう)と思えるような言葉かけを考えていかないといけないかなと思います
- ・ 子供の参加人数が多くてびっくりしました。子供にわかりやすい内容で良かったです
- ・ あまり知らなかったプロへの道、プロの世界の話を聞くことができました。自分の子供が何か目指した時今日のお話を参考にさせて頂きたいと思いました
- ・ 「当たり前のことを当たり前にする」凄く響きました。すべてに感謝する事、すごく大事なたと改めて考えることが出来た
- ・ 子供の二度の挫折で心折れなかった応援し続けたご両親にもすごいと思って聞いていました。子供を連れて来るべきだったと強く思いました。夢を追い続ける姿勢を貫ける精神力というかその気持ちを育てられる強さが羨ましいくらいでした
- ・ 娘がスポーツを頑張っています。でも親が今のままじゃあ上手になれないよ!!とすぐ言ってしまってます。今回の講演会で自分で決めて行動することの大切さを教えて頂き常に何をどうしたいのか問いかけ、決めて行動させようと思いました。
- ・ 子供・大人両方に向けたメッセージがあり良かったです

Q3. その他、ご意見・ご要望

- ・ 今回の公演は特に子供たちに聞かせたかったです
- ・ メモを取り切れなかったので何か資料があると子供や他の人に伝え易いかと思いました
- ・ もう少し動員が必要か
- ・ 子供も一緒に聞ける内容講師の方というのがとてもよかった。子供も思いの外しっかり聞いていて嬉しかった
- ・ じゃんけん大会とっても楽しかった♪

- ・ 冷房が寒いです
 - ・ 子供たちに向けての案内がもう少しあってもよかったと思いました。もっと多くの子供たちに聞いてもらいたかったです
 - ・ じゃんけん大会がとても嬉しかったです
 - ・ 小学校で子供たちに話を聞いて欲しいなと思うお話しでした
 - ・ 来賓駐車場にも、1 名駐車場係がいると良い。 来賓が来場時、文化センター入り口から担当者が走って来て案内していた。 無線でやり取りしてはいいかかと思います。
- 来賓者の車種を案内係も知っておいた方が良いでしょう。 案内係が、誰が来たか判りませんでした。
- ・ 出席者の名簿は取ったほうが良いと思います。今後、出席を取らないなら出なくてもいいやという方が出てきて参加者が減少すると思います

Q4. 今後希望する講演内容

- ・ 子供も参加できる方
- ・ 発達障害などの講演会も良いと思います。
- ・ サイエンスショー 米村でんじろう
- ・ でんじろう先生の科学講座（費用が高いと思いますが）
- ・ 諏訪東京理科大 篠原菊紀 教授 著書『子供が勉強好きになる子育て』等
- ・ 子供が楽しくなる(参加型)
- ・ メンタルケア
- ・ スポーツ選手
- ・ 英語教育
- ・ 子育てに関する事
- ・ 子供の積極性を引き出すには？家庭でできることは？
- ・ 食事の話
- ・ プロフェッショナル応援団…がむしゃら応援団による講演
- ・ 子供のしかり方
- ・ 藤森慎吾さんは諏訪市出身という事で皆さん愛着もあり是非呼んで欲しい

令和元年度 茅野市学級PTA代表委員会 活動報告(案)

令和1年12月24日

1. テーマ

親子でつながるアイの心を

2. 活動内容

- ・委員会を年5回開催
- ・講演会の開催
- ・委員会便り「花いちりん」の発行 年3回(7月12月2月)
- ・諏訪地区PTA連合会子育て会委員会の事業への参加
- ・茅野市及び教育委員会の事業への協力

月 日	内 容	場 所
4月23日(火) PM 7:00～	第一回委員会 ・活動および年間計画、実践事例集について	玉川小学校 (視聴覚室)
5月26日(日)	諏訪地区PTA指導者研修会	茅野市立東部中学校
6月 7日(金) PM 7:00～	第二回委員会 ・親睦会、各校情報交換	「海鮮厨房」茅野市
7月	委員会だより『花いちりん』 第1号 ・挨拶、組織説明	
9月12日(木) PM 7:00～	第三回委員会 ・講演会について	玉川小学校 (視聴覚室)
10月18日(金)	第四回委員会 (教育問題研究委員会と合同) ・講演会「親子が幸せになれる言葉がけ」 講師:日本ペップトーク普及協会 徳武有紀先生	茅野市立北部中学校 やつがねホール
10月26日(土)	諏訪地区合同研修会	諏訪教育会館 3F 大会議室
12月	委員会だより『花いちりん』 第2号	
2月4日(火) PM 7:00～	第五回委員会 ・まとめ	玉川小学校 (視聴覚室)
2月	委員会だより『花いちりん』 第3号	

令和元年度 茅野市PTA連合会

「教育問題研究委員会」活動報告（案）

1 事業方針〔継続〕

社会や地域、家庭など子供たちを取り巻く環境の変化に対して、各単位PTA教育問題研究委員の意見交換や情報の共有を図り、各単位PTA及び市PTA連合会教育問題活動の展開に資する。

2 事業計画〔継続〕

- （１）いじめ、不登校など子供を取り巻く環境の変化に伴う教育諸問題に関する調査、検討
- （２）各単位PTAでの教育問題に関する情報の交換、共有化
- （３）学級PTA代表委員会との合同協力事業（合同研修会等）の実施
- （４）諏訪地区PTA連合会「子育て委員会」事業への参加
- （５）茅野市行事への協力
- （６）茅野市青少年育成事業への参加
- （７）ケータイ・インターネット問題への対応

3 活動計画

- | | | |
|-----------|--------|---------------------|
| 4月23日（火） | 第1回委員会 | 年間事業計画について |
| 6月 7日（金） | 第2回委員会 | 各校情報交換等 |
| 9月12日（木） | 第3回委員会 | 講演会について |
| 10月18日（金） | 第4回委員会 | 講演会 「親子が幸せになれる言葉がけ」 |
| 2月 4日（火） | 第5回委員会 | まとめ等 |

4 諏訪地区PTA連合会 子育て委員会への参加

- | | |
|-----------|---------------|
| 5月26日（日） | 諏訪地区PTA指導者研修会 |
| 10月26日（土） | 諏訪地区合同研修会 |

5 茅野市行事への協力

- | | |
|----------|----------|
| 6月 2日（日） | 茅野市子供まつり |
| 8月 3日（土） | 茅野どんばん |

※ 尖石縄文まつりが開催され要請がある場合は、別途、ご協力のお願いをさせていただきます。
昨年・一昨年は開催されませんでした。



茅野市学級PTA代表委員会だより

No. 1

花いちりん

令和元年7月発行

令和元年度茅野市 PTA 連合会テーマ

テーマ 『キこえていますか、子どもの声。』



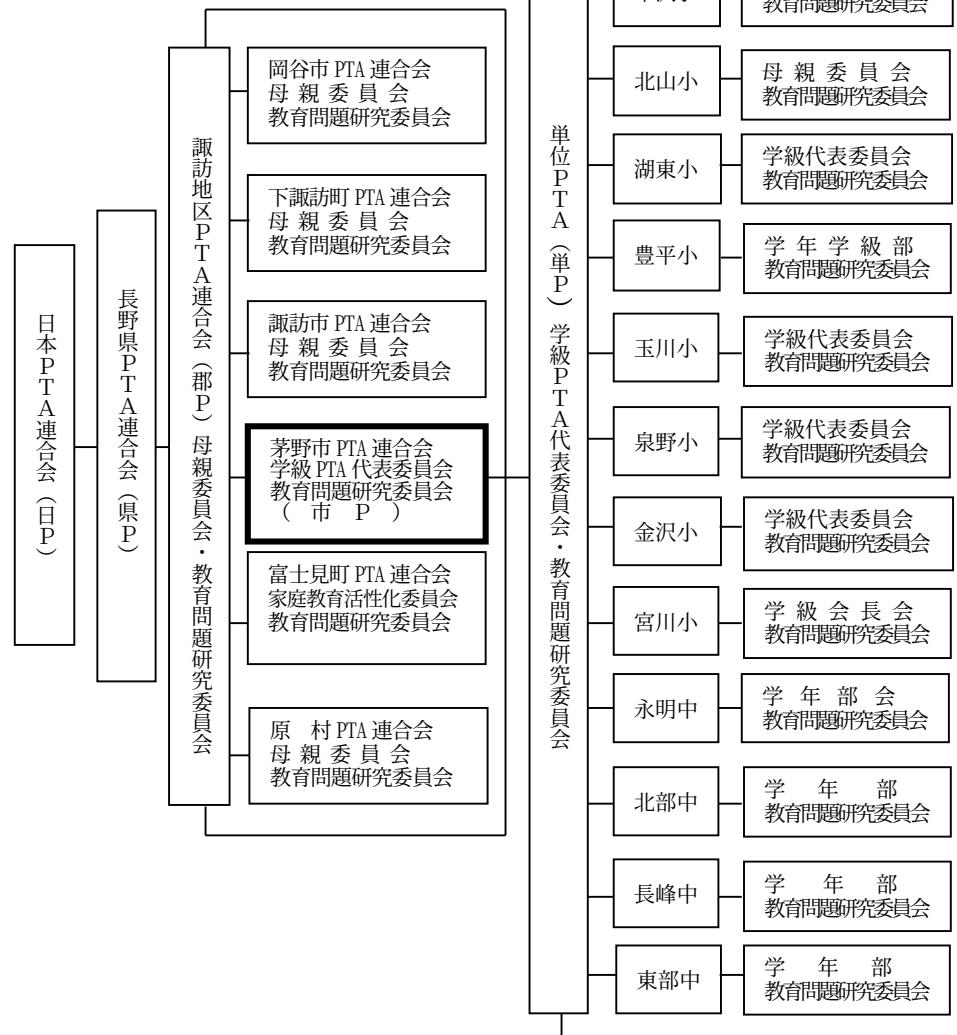
茅野市 PTA 連合会会長 小林 洋一 (泉野小学校)

今年度茅野市 P T A 連合会会長を務めさせていただきます、
泉野小学校の小林 洋一です。よろしくお願いいたします。

本年度の市 P 連テーマを『キこえていますか、子どもの声。』
といたしました。子どもとの会話が一方通行にならないように、
「キく」ことから始めたい。そんな思いから決めました。
P T A が行う活動は「子どもたちの笑顔を生み出す活動」。その
ことを念頭に本年の活動を行っていきたいと考えています。

皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

学級代表委員会・教育問題研究委員会とは…？
茅野市単位 PTA (小・中学校 13 校) の代表が集まり、より良い PTA 活動をめざし、委員会で意見交換をしたり、研修会に参加して PTA の理解を深めていきます。小中学生の保護者の方は全員が PTA 会員です。皆様の代表として活動されている役員の方々にご協力をよろしくお願いいたします。





茅野市学級 PTA 代表委員会



令和元年度茅野市学級 PTA 代表委員会 テーマ

親子でつなごう  の手を

茅野市学級 PTA 代表委員会三役紹介

委員長 志村 友美子 (玉川小学校) 茅野市 PTA 連合会副会長

不安。。

そんな状態で始まって3ヶ月が経ちました。

活動が始まり、終わるたびに安堵とチームワークの安心感を実感する日々です。

出会いと感謝の気持ちを忘れずに役を果たしていこうと思います。
よろしくお願いします。

副委員長 金子 宏美 (長峰中学校)

初めは何も分からず、何をやっていけば良いのか不安もありましたが、皆さんで助け合いながら、楽しく活動できるように努めていきたいと思ひます。よろしくお願いします。

副委員長 岡村 珠美 (泉野小学校)

活動を通じて、子どもの成長を見守りつつ、自分自身も成長出来たらと思います。よろしくお願いします。

R1 講演会のお知らせ

- 日時 10月18日(金)19時～
- 場所 茅野市立北部中学校やつがねホール
- 講師 日本ペップトーク普及協会
徳武 有紀 さん
- 演題 「 未定 」

ペップトークとは、すぐに実践できるシンプルでポジティブな言葉を使ったコミュニケーションのことです(協会のHP)。ご家庭でも役に立ちますよ!

教育問題研究委員会



委員長 小林 政幸 (長峰中学校) 茅野市 PTA 連合会副会長

今年度のPTA活動が始まり3カ月が過ぎ、当初心配していた、こども祭り駐車場係も委員の皆さんの協力の下無事に終了させることができました。有難うございました。

今後も委員の皆さんのお力を得ながら、笑いながら楽しい委員会活動を進めたいと思いますので、よろしくお願いします。

副委員長 大竹 俊裕 (泉野小学校)

今年度、教育問題研究副委員長を務めさせていただくことになりました。委員の方と協力して、微力ながら、一年間活動していきたいと思います。よろしくお願いします。

茅野市学級 PTA 代表委員会事務局 本田 崇之 (玉川小学校教頭)

学校をまたいだPTA活動に参加させていただくのは初めてのことで、この3ヶ月の間に多くの保護者の方とお会いしてたくさんのお話をし、知らなかったことを知ることができました。PTAの役員は敬遠されがちですが、このようにネットワークが広がることで、自分の視野が広がるというメリットを実感しています。

さて、今年の講演会では、ペップトークについてのお話をお聞きできます。ペップトークの特徴の一つとして、“応援したい人がいれば、日常生活のどんな場面でも使える”ことが挙げられています。皆さんの応援したい人は、お子さんですか?ご家族ですか?どのような言葉をかければいいのか、一緒に学びましょう。



花いちりん

令和元年 12月発行 第2号

『親子が幸せになれる言葉かけ』

徳武 有紀 先生 (日本ペップトーク普及)

10月18 (金) に、茅野市PTA代表委員会・教育問題研究委員会合同講演会を、やつがねホールにて行いました。講師に徳武先生をお招きし、ご自身の経験や数々の実例を基に、言葉を見つめるペップトークで心の根っこをつくる為のお話をいただきました。

それは、子供・家族に対してはもちろん、友達や職場でも使えるお話でした。まずは、自分の発する言葉を美しく！！

- ・子育てのゴールは？
- ・承認のピラミッド
- ・とらえ方変換 (下記参照)
- ・欠けている部分を見がちだが、今できている部分を見る。
- ・言葉がセルフイメージをつくる
- ・本番前の背中へのひと押し
- ・ペップトークの4ステップ

- ①受容 事実の受け入れ ②承認 とらえかた変換
③行動 してほしい変換 ④激励 背中へのひと押し

ペップトークとは

アメリカのスポーツの試合前に、監督やコーチが選手に対して行う

**短く・わかりやすく・肯定的な・魂を揺さぶる
勇気づけ** のショートスピーチです。

ペップトーク

- ・ポジティブ語で
- ・相手の状況を受け止め
- ・ゴールに向かった
- ・短くてわかりやすく
- ・人をその気にさせる
- ・言葉かけ

プッペトーク

- ・ネガティブ語で
- ・相手のために装い
- ・ゴールは無視して
- ・延々と
- ・人のやる気をなくす
- ・説教・命令

勇気づけ トーク

残念 トーク

磨き上げられたトークモデル

- ①受容 ピアノの発表会、手が震えているのね。
②承認 それはね、あなたが本気になった証拠なの。
③行動 本気になればいつもちゃんと出来るって言うて
るよね。
④激励 さあ、いってらしゃい！

過去と他人はかえられない 未来と自分はかえられる

精神科医 エリック・バーン

皆さんの感想からほんの一部をご紹介します
アンケートへのご協力ありがとうございました



とらえ方変換

ネガ		ポジ
わがまま	⇒	自分を持っている
問題が起こった	⇒	成長のチャンス
工事で信号待ち	⇒	寒い中ご苦労様
すぐ切れる	⇒	感情に瞬発力がある
ダメなママ	⇒	伸びしろ十分！！
停滞	⇒	足固め！！

- ・「最幸」 いい言葉ですね
- ・子育てのゴールも考え、子供たちが親になり、いい子育てができるように、今、自分の子育てを見つめるいい機会ができました。
- ・勉強しない子供にいつもイライラしていますが、イライラしない自分でいたいし、待つこともしたいです。怒りんぼ母さんを卒業したいです。とても身近な講演でよかったです。
- ・「イライラしているときにチャンスなんですよ」というお話に励まされました。
- ・まずは、ポジティブな言葉で伝える。自分ができる事を認める事から始めたいと思う。

裏もご覧ください

R 1 どんなお話が聴けましたか？～各学校の講演会情報～

永明小学校
「障がいのある人もない人も
共に生きる社会を目指して」
依田 哲郎
(長野県健康福祉部障がい者支援課障がい者差別解消推進員)

泉野小学校
「スポーツって素晴らしい」
バリアフリーな社会をめざして
奥原 明男
(長野県障害者スポーツ協会副理事長)

玉川小学校
「『怒り』の感情と上手に付き合う手法」
～アンガーマネジメント～
松本 夏実
(諏訪中央病院医師)

宮川小学校
「お笑い人権講座」
～ないものねだりより、いいところさがし～
金子 ボボ
(新潟お笑い集団)

金沢小学校
発達障がい者サポーター養成講座
「発達障がいをしよう」
五味 智子
(諏訪養護学校教育相談専任特別支援教育コーディネーター)

豊平小学校
「身体を整えることと心を整えること」
～体幹を鍛えて～
関 賢一
(信濃グランセローズコンディショニングアドバイザー)

東部中学校
「インターネット・スマートフォンの
犯罪防止について」
水野 直昭
(南信教育事務所 生涯学習課)

米沢小学校
「夢はかなう でっかくいこう」
グレート無茶
(信州プロレス代表 長野市議会議員)

北山小学校
ガイドヘルプ体験とアイマスク体験
小平 嘉清
(視覚障がいの方)

湖東小学校
「チンパンジーのベッドに魅せられて」
座馬 耕一郎
(長野県看護大学 准教授)

北部中学校
「ほめどころで変わる伸び方」
篠原 菊紀
(諏訪東京理科大学教授)

長峰中学校
「明日を生きる貴方たちへ」
小松 チヒロ
(ゴスペルシンガー)

永明中学校
「自然の楽しさと不思議さ」
西村 豊
(自然写真家)

来年度の講演会も楽しみですね！

※ 講演会を複数回行った学校もありますが、
各校1つの紹介とさせていただきました。

茅野市 PTA 連合会 委員会改定案

令和 2 年 2 月 6 日

R 元年度 茅野市 PTA 連合会副会長 小林 政幸

□改定案 提案の背景

R 元年度より諏訪地区 PTA 連合会(以下：郡 P)の母親委員会と教育問題研究委員会が一本化され、子育て委員会と改称され、副会長の互選で郡 P 委員会に参加をしてきた。

市 P としては、教育問題研究委員会が役割として持っている“こども祭り”の駐車場整理をはじめとして“どんぱん”のイベントブースへの協力、市 P 講演会での駐車場整理といった大きな役割がある。

郡 P にならい R 元年度より一本化されることも検討されたが、学級 PTA 代表委員会の負荷が大きくなる事が懸念され R 元年度は、2 委員会体制を維持し R2 年度以降の体制を検討する年とした。

上記の背景を踏まえ R 元年度の活動を行った結果、例年通り市 P の委員会の会合は全て合同で行われた事と各委員の皆さんにも前向きに協力して頂ける事から、郡 P にならい一本化する事は可能と判断をした。

＊参考：諏訪 6 市町村では、茅野・富士見を除き一本化されている。

□改定案の内容

①委員会を茅野市子育て委員会（以下：子育て委員会）に一本化し正副委員長は、当年の市 P 副会長の互選とする。また、郡 P 子育て委員会の委員は、委員長が兼務する。

②従来の学級 PTA 代表委員会（以下：学代）と教育問題研究委員会（以下：教問）の副委員長は、子育て委員会幹事と改名する。 ＊選出方法は、従来通り。

③委員の構成は、従来の学代と教問と同様とし全体で 30 名とする。

(正副委員長：各 1 名、幹事：3 名 *1 名は単 P 男性副会長ら選出、委員：各校 2 名)

④委員会の会議会場と顧問先生は、従来の学代の順番で持ち回る。

⑤従来、教問が担当していた業務は、基本男性委員の対応とするがイベント運営側からの要請人数により女性委員への協力を要請する。 ＊ R 元年度のどんぱんでは、学代の正副委員長にも参加して貰った。

⑥次年度の委員長の氏名及び所属校は決定次第、前年度委員長が郡 P 事務局(諏訪教育会館)担当者へ連絡する。

以上の変更案を本理事会で審議頂きたい。

審議の結果、変更案が認められれば第 2 回総会で再審議し R2 年度より適用したい。

平成31年度 富士見町母親委員会 活動報告
平成31年度 富士見町教育問題研究委員会 活動報告

平成31年度 富士見町母親委員会 テーマ
「伸ばそう 豊かな心。伸ばそう 生きる力。」～今 大切にしたい事～

日時	会合・行事・会場	内容
3月 6日(水)	富士見町母親委員会引継ぎ (会場：富士見中学校)	新旧引継ぎ
4月10日(水) 18：30～	第1回母親委員会・教育問題研究委員合同委員会 (会場：境小学校)	年間活動計画、母親委員会テーマについて 町教育フォーラムについて
5月26日(日) 10：20集合	諏訪地区PTA指導者研修会 (会場：茅野東部中)	
6月12日(水) 18：30～	第2回母親委員会・教育問題研究委員合同委員会 (会場：富士見小学校)	町母親委員会だより 花いちりん 第1号について
7月下旬	町母親委員会だより 花いちりん 第1号発行	
8月7日(水) 18：30～	第2回単P会長会・母親父親合同委員会 (会場：本郷小学校)	町教育フォーラムについて
10月26日(土)	諏訪地区PTA 合同研修会 陽だまり懇談会 (会場：諏訪教育会館 3階)	諏訪地区PTA連合会 (単P母親委員会、単P教育問題委員会)
10月30日(水) 18：30～	第3回単P会長会・母親父親合同委員会 (会場：本郷小学校)	町教育フォーラムについて
11月 9日(土) 9：00～12：00	富士見町PTA連合会教育フォーラム (会場：コミュニティプラザ)	修復的対話(RJ)とRJサークル～対話を意識したコミュニケーション～ 桑井祥宏 先生
11月 13日(水) 18：30～	第4回単P会長会・母親父親合同委員会 (会場：本郷小学校)	町教育フォーラムアンケート集計及び反省会
1月中旬	第3回母親委員会・教育問題研究委員合同委員会 (会場：富士見小学校)	引継ぎについて 町母親委員会だより 花いちりん 第2号について
3月上旬	子育て委員会だより 花いちりん 第2号発行	
3月5日(水) 18：30～	富士見町現新三役引継ぎ (会場：本郷小学校)	次年度役員との顔合わせ、引継ぎ

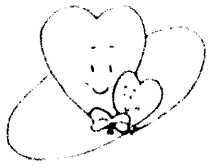
子育て委員だより

令和元年7月発行 第1号

富士見町PTA 連合会

富士見町母親委員会

富士見町教育問題研究委員会



花いちりん

富士見町母親委員会テーマ

伸ばそう 豊かな心。

伸ばそう 生きる力。

～今 大切にしたい事～

令和元年度富士見町PTA連合会のメンバーです。よろしくお願いします。



今年度、富士見町PTA連合会会長を務めます三井信二です。

この自然豊かなこの町で生きる子供達が健やかに育つためには保護者、先生、地域との連携が必要だと思っています。

皆さんと楽しみながら、また最後にやって良かったと思えるような活動をしたいと思っています。

どうぞ一年間宜しくお願い致します。

今年度、町PTA連合副会長・教育問題研究委員長を務めさせていただきます小池と申します。

諏訪地区PTA連合会では子育て委員に一本化されてのスタートです。戸惑いもありますが、町では両委員会のメンバーと団結して子供たちの健やかな成長の為、実りのある活動をしていきたいと思っています。一年間よろしくお願いいたします。

今年度、町PTA連合会副会長・母親委員長を務めさせていただきます伊藤です。

初めての町Pで至らない事もありますが、連合会の皆さんや先生方と交流を深めながら、楽しく活動していきたいと思っています。一年間よろしくお願いいたします。

お知らせ

対話と会話の違い！！
親子関係を修復させる対話とは

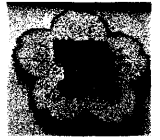
11月9日(土) 町PTAフォーラム

講師 桑井 祥宏(くめい よしひろ) 先生

NPO法人RJ(Restorative Justice)対話の会 理事 テクノファ認定キャリア・カウンセラー

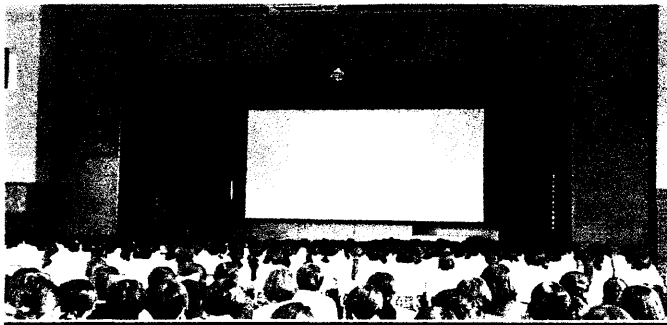


学校の様子



富士見中学校

6月の参観日に併せて PTA 主催の講演会が開かれました。性被害防止教育キャラバン隊の伊藤沙織さんと三本達也さんがインターネットを介した性被害の現状や対策について講演し、全校生徒とともに多くの保護者が参加しました。性被害に導かれる様子を再現した DVD や長野県で起きた実際の事例を示し自分や友達の裸の写真はたった1枚でも撮らない、撮らせないなど具体的な対策について説明がありました。また、SNS がこれだけ利用される世の中。危険を察知し回避する力を高めることの重要性を指摘し、「SNS に書き込む前に自問できる対応力を身につけて欲しい。決して自分は大丈夫、これくらいなら大丈夫と安易に考えないで欲しい。」と教わりました。聴講した生徒からは、「撮った写真を送るだけで居場所が特定されてしまうなんて怖い。」との感想が寄せられました。



本郷小学校

本郷小学校では、6月29日に令和最初の音楽会が行われました。子供達は、4月から沢山の練習を重ねてきました。本番では、演出に工夫をこらした合唱と器楽合奏を堂々と披露し、大勢の観客から沢山の拍手喝采を浴びていました。PTAでは『せせらぎコーラス』として星野源の「アイデア」を女性二部合唱で発表しました。保護者のピアノ伴奏に加え、中間部分では星野源のPV通りに登場なさった校長先生にギター伴奏をしていただきました。後半では手拍子や打楽器を入れて、変化に富んだ合唱になりました。子供達や観客も自然と手拍子に加わってくれて、会場全体で盛り上がる事ができました。



富士見小学校

富士見小学校では6月20日の参観日にPTA講演会(校内教育懇談会)が行われました。今回は、本郷小中村新治教頭先生を講師に迎え「親も子どもみんなが笑顔でいられるように～さあ！何からはじめましょうか？～」を演題にお話をいただきました！3～6年児童、保護者、先生、町人権教育関係者のみなさんに参加していただき、楽しく人権について親子で学びました。「自分の意見をはっきり伝え、相手の意見もきちんと聞く」相互尊重コミュニケーションを、攻撃型や受け身型と比べて考えました。また、「家庭教育の基本は愛情」という話があり、保護者として何ができそうか想像しながら聴きました。人と人のかかわり方について考えさせられる貴重な講演会でした。



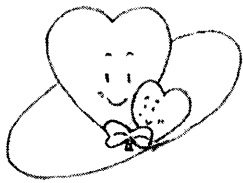
境小学校

境小学校では、毎年恒例のマス釣り大会が7/6に行われました。学区内の小川に全校生徒110名と保護者が集まって放流したマスを釣るのです。子供達が次々と釣上げている事にホッとし、「何匹釣れた～」「やったー」などの声飛び交います。今年は、最高10匹釣った子がいます。残念ながら釣れなかった子もいますがちゃんと配布分があります。釣ったマスは、地区ごと持ち帰り焼いて食べます。炭で焼いたマスの味は本当に美味しいです！親の出番が多い行事ですが、子供たちの生き生きとした顔を見れば楽しい時間を過ごせて良かったと思います！



本年度は「花いちりん」第1号を母親委員会と教育問題研究委員会共同でつくりました。

- ・母親委員会委員長 伊藤望 富士見小 ・副委員長 山科美里 富士見中 ・委員 植松陽子 本郷小 ・委員 小林香代 境小
- ・教育問題研究委員長 小池洋平 境小 ・副委員長 藤森龍 富士見小 ・委員 進藤竜一 富士見中
- ・委員 植松幸佳 本郷小 ・委員 平出智広 境小



子育て委員だより

花いちりん

令和元年12月発行 第2号
富士見町PTA連合会
富士見町母親委員会
富士見町教育問題研究委員会

今年度の富士見町PTAフォーラムは、11月9日(土)に富士見町コミュニティプラザで開催されました。お忙しい中、多くの方に参加していただきありがとうございました。昨年度に引き続き講師に糸井祥宏先生をお招きし、対話を意識したコミュニケーションについてのお話をいただき、参加者でRJサークルの体験をしました。

[講師]: 国家資格 キャリアコンサルタント
2級キャリアコンサルティング技能士
糸井 祥宏先生



修復的対話(RJ)とRJサークル ～対話を意識したコミュニケーション～

[第1部 講演会]

「修復的対話とRJサークルについて」「修復的対話の実践・活動について」「対話を意識したコミュニケーション」講師の先生の実体験を踏まえながら、分かりやすい講演内容でした。



RJサークルは

コミュニケーション能力を高める場、
それがいじめ予防につながる！

- ☐人はみんな違うことが、素晴らしいと感じる
- ☐人ならば誰もが持つ共通性を見出す体験
- ☐自分の考えや思いを、表現や自己開示(ディスコース)する
- ☐自己開示することで、相手からフィードバックをもらう
- ☐お互い同士、しいてはクラス全体の相互理解が進む

心の四つの窓(ジョ・ハリ)→心の中をのぞく窓

[第2部 RJサークル体験]

PTA役員がキーパー役となり、10個のグループに分かれてのサークル体験となりました。

- ☐糸井先生によるオープニング
- ☐キーパーによる流れとルールの説明
- ☐「言葉カード」を使った対話

■今回のお題は■

24枚の言葉カードを用意します。

皆さんこの中から自分の働く意味・意義(キャリア)

に関して「好きな言葉・気になる言葉・思い出の言葉など」

1枚のカードを選ぶ。自己紹介をした後、その言葉を選んだ理由を説明する。

- ☐2ラウンド体験をしていただいた後、参加してみての感想をみんなで話しました。

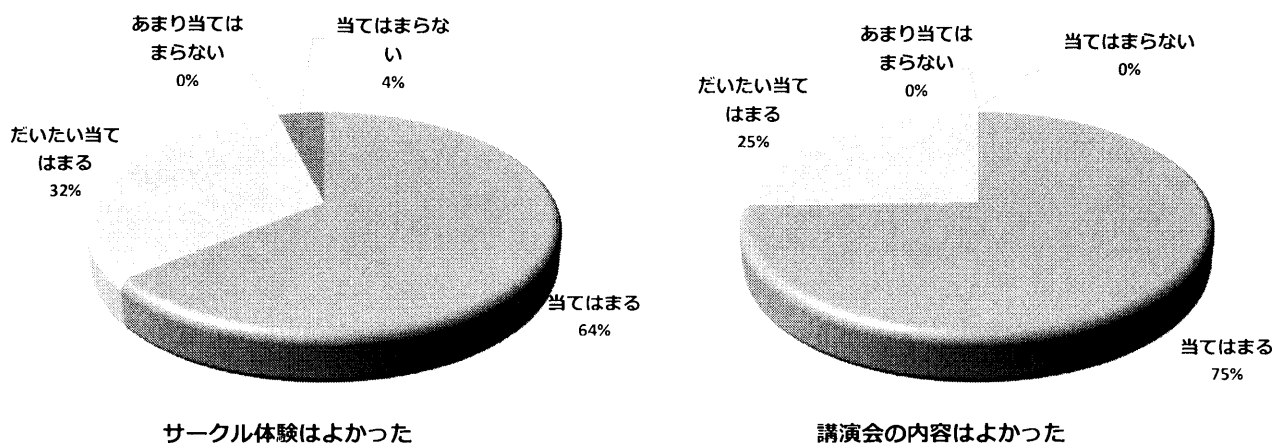
☐糸井先生によるクロージング



[PTA教育フォーラムアンケート結果]

教育フォーラムについて、参加された皆さんから多くのご意見・ご感想をいただきました。
ご協力ありがとうございました。

1 各項目の集計結果



○どの項目も「当てはまる」「だいたい当てはまる」で90%以上を占めており、このフォーラムに参加した人には好意的に受け止められている。

○特に、講演会の内容については、「あまり当てはまらない」「当てはまらない」が0%で、修復的対話やRJサークルなどコミュニケーションの大切さを伝えた内容が共感を得ていると思われる。

2 ご意見・ご感想

○みんなちがう「から」いいというのが印象に残っています。「けど」という言葉だと劣っているという意味が含まれているというお話しに、その通りだなと思いました。自分の解釈を入れずに、子どもの話を最後まで聴くというのを実践したいなと思いました。RJサークルの体験は、男性参加者の話を聞けて、いろんな意見を聞けて新鮮でした。

○子どもたちも、是非、対話等、授業の中で体験させてあげてほしいと思います。なかなか普段できないと感じます。

○とても考えさせられるお話を伺えて勉強になりました。子どもとの話も、もう少し受け止めてから話しをできたらいいなと思いました。ぜひ、子どもたち同士でもやっていただきたいです。

○サークル体験は、もう少し時間があればよかったと思います。

○2年前もこのRJサークルでしたので、もっと目線を変えられないかなと思いました。来てみれば得るものもあるのですが…。

○楽しく会話ができてよかったです。

○RJサークルを体験でき、新しい発見がありました。

[お知らせ]

2020年度母親委員・教育問題研究委員の役員です。

よろしくお願いいたします。

母親委員長	富士見中	郡P子育て委員
母親副委員長	本郷小	
教育問題研究委員長	富士見小	花いちりん担当
教育問題研究副委員長	富士見中	

令和元年度 原村PTA連合会 母親委員会 活動報告

原村母親委員会テーマ 「子供の目線に立って、一緒に考え支えよう」

期日	活動名 及び 活動内容	開催場所
5月9日(木)	第1回 原村PTA母親委員会・教育問題研究委員会 ・自己紹介 ・年間活動計画 ・原村PTA連合研修会について	原小学校
5月24日(金)	第2回 原村PTA母親委員会・教育問題研究委員会 ・原村PTA連合研修会について	原小学校
5月26日(日)	諏訪地区PTA指導者研修会	岡谷東部中
6月19日(水)	原村PTA連合研修会	原小学校
7月 9日(火)	第3回 原村PTA母親委員会・教育問題研究委員会 ・原村PTA連合研修会の反省・アンケート集計 ・母親委員会便りについて	原小学校
7月中旬	原村PTA母親委員会・教育問題研究委員会便り No.1発行	原小学校
10月 26日(土)	諏訪地区母親委員会・ 教育問題研究委員会合同研修会	諏訪文化センター
11月21日(木)	第4回 原村PTA母親委員会・教育問題研究委員会 ・母親委員会便りについて ・委員会の締めくくり	原小学校
12月中旬	原村PTA母親委員会・教育問題研究委員会便り No.2発行	原小学校
2月28日(金)	第5回 原村PTA母親委員会・教育問題研究委員会 新旧引継ぎ ・1年間の反省・要望 ・引継ぎ	原小学校

原村母親委員会・教育問題研究委員会便り



原村母親委員会テーマ「子どもの目線に立って、一緒に考え 支えよう」

令和元年9月 原村母親委員会・教育問題委員会 発行

原村PTA連合会研修会

日本ペップトーク普及協会 徳武有紀先生
「届けよう！心に響くコミュニケーション」

原村PTA連合会では、6月に研修会を行いました。動画や参加者同士のコミュニケーションを取り入れた講演会で、あっという間に時間が経っていました。実践を通して「ペップトーク」＝「前向きな声かけ」の大切さを感じられ、大変有意義な講演でした。とても好評でしたので、内容を簡単にご紹介します。（裏面は当日の徳武先生の資料です。あわせてご覧下さい。）

①「ペップトーク」とは前向きな声かけのこと

アメリカのプロスポーツで始まった、「短く」「肯定的な」「わかりやすい」勇気づけのショートスピーチ

②「子ども・子育て応援」となるような声かけ

「イメージは現実化する」「脳は否定形を理解できない」ことから、ペップトークを応用して前向きでやる気を出す声かけをすることが大切

同じ内容を肯定的なことばでやる気を引き出す。

- × 負けるな → ○ 自分の力をだしきれ
- × 騒ぐな → ○ 静かにしよう
- × 勉強しないと落ちるよ
→ ○ しっかり準備して備えよう

③自己肯定感を持たせることが重要

まずは、あるべきものを共有する。親は子の足りない部分を強調しがちであるが、まずは「承認」し、認める。できていない点は伸びしろととらえる。安全なルールを敷くだけでなく、失敗しても大丈夫と思えるように支えてあげる。



言葉の力 ペップトーク
(お弁当のエピソード)



Thank you for mom,
teaching us that falling
子供の失敗は成長への糧



日本ペップトーク普及協会 徳武 有紀先生
6月19日 原村PTA連合会研修会

参加された方の感想から

- ・言葉の大切さ、声のかけ方、やる気、言葉一つの大切さがよくわかりました。
- ・ペップトークをすることで相手だけではなく自分自身の気持ちも前向きになれると思いました。日々の生活の中で意識しようと思います。
- ・写真や映像での解説があり初めて聞くペップトークについて理解を深めることができた
- ・最後のお弁当の動画を見て介護にも役立ちそうだった。感謝の気持ちを思い出しました。これからお母さんになる人たち、お母さんになったばかりの人たちにも徳武さんのお話を聞く機会があればと思います。

研修会で紹介された動画

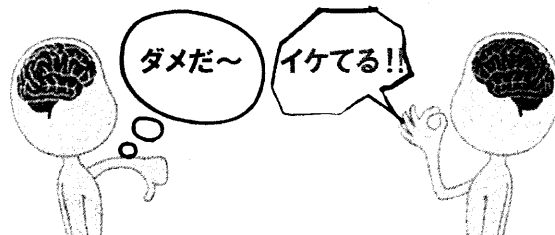
今回の研修で紹介された動画です。動画についての感想も多かったので、ご紹介します。

セルフペップトーク



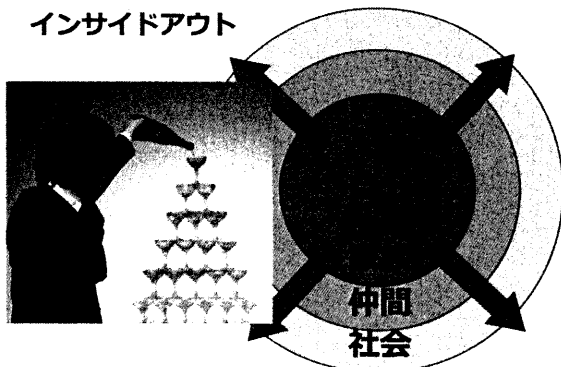
9

言葉がセルフイメージをつくる



10

インサイドアウト



11

337ペップ

例) できる! できる! 必ずできる!
夢に! 向かい! ベストを尽くす!
笑顔! 感謝! 明るい家族!

575ペップ

例) 育てたい! 夢を語れる! 子どもたち
一歩ずつ! 進んでいこう! 前向きに!
ありがとう! 一番嬉しい! その笑顔!

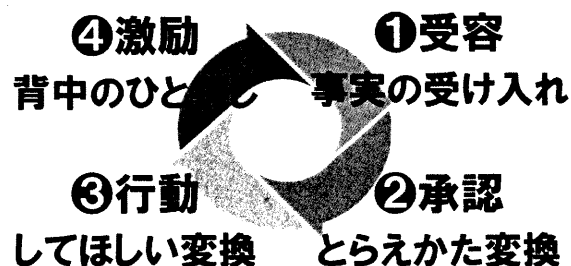
12

ゴールペップトーク



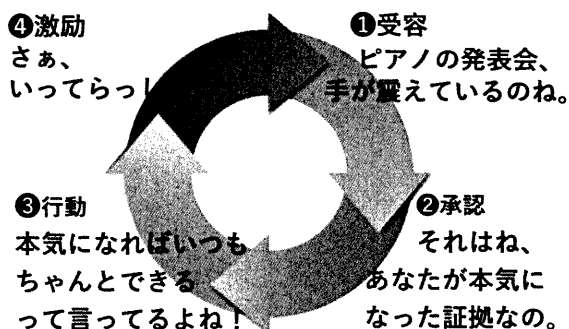
13

ペップトークの4ステップ



14

磨き上げられたトークモデル



15

一般財団法人日本ペップトーク普及協会認定 (HP)
セルフペップトークセミナー(6 時間)

自分自身を元気づける。より自信をもって応援する。

ゴールペップトークセミナー(6 時間)

応援したい人を励ます、やる気を引き出す。

※長野県内開催、日程調整などご相談下さい。

じっくり語り合う
6~10人でのグル
ープ講座も好評!



原村立原小学校

届けよう！

心に響くコミュニケーション

～前向きな言葉がけ
ペップトーク～



一般財団法人

日本ペップトーク普及協会

認定講師 徳武 有紀

nagano.pep@gmail.com

HP・ブログ Racine-fun

ペップトークとは、アメリカのスポーツの試合前に監督やコーチが選手に対して行う短く・わかりやすく・肯定的な・魂を揺さぶる勇気づけのショートスピーチです。

ペップトーク

- ポジティブ語で
- 相手の状況を受け止め
- ゴールに向かった
- 短くてわかりやすく
- 人をその気にさせる
- 言葉がけ

ブッパトーク

- ネガティブ語で
- 相手のために装い
- ゴールは無視して
- 延々と
- 人をやる気をなくす
- 説教・命令

勇気づけトーク

残念トーク

2

子育てのゴールは？

ゴール

- いつ？どこで？誰と？
- 何をしている？

ビジョン

- 何が見える？
- 何が聞こえる？
- 何を感じてどんな気持ち？

ゴール

ビジョン

3

承認のピラミッド

承認

否定

よくやったね！
頑張ったね！

何をやってもダメだな
そんなこともできないのか！

頑張ってるね！

モタモタするな！

君ならきっとできるよ
君がいるから…

存在

夢・希望・想い
存在そのもの

お前にはムリ！やめとけ！
お前じゃなくてもいい！

4

とらえかた変換

1. ポジティブな表現に変えてみる

ブッパ

すぐキレる

口うるさい

ルーズ

理屈っぽい

頑固だ

ネガティブだ

ペップ

感情に瞬発力がある

こまめに気づく

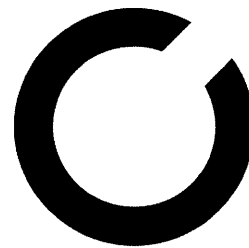
おおらか

論理的

信念をつらぬく

リスク管理ができています

5



- ・相手や自分のできているところを認める。
- ・事実を受け入れる。
- ・できていない点は改善点として伸びしろと捉える。

6

してほしい変換トレーニング

ブッパ

廊下を走るな

事故らないで

騒ぐな

あきらめるな

あせらないで

忘れ物するな

ペップ

ゆっくり歩こう

安全運転で

静かに

最後までやろう

自分のペースで

しっかり準備しよう

7

してほしい変換トレーニング

ブッパ

遅刻するな

負けるな

不規則な生活だと
病気になるよ

勉強しないと
試験落ちるよ

ペップ

5分前集合！

自分の力を出し切れ

規則正しく、
健康的な生活をしよう

しっかり準備して
試験に備えよう

8



4人のグループになってコミュニケーション

参加された方の感想から

・グループで話し合ったりと、内容がとても楽しかったです。題名も、とても興味があり参加しました。ペップトーク、、、前向きな声掛けをついつい忘れがちです。私には子供が3人おります。上の子が高一中三下の子が1歳。上の子供たちにはペップトークばかりで一歳の子供ばかりにペップトーク。上の子供たちにもペップトークで接してあげたいと思います。だめなところばかりではなく良いところを声に出して伝えてあげたいです。素敵な講演ありがとうございました。帰宅したら主人や子供たちに早速ペップトークします。

本年度原村母親委員会・教育問題研究委員会 メンバー紹介

活動内容は、原村 PTA 連合研修会の開催、母親・教育問題研究委員会便りの発行、諏訪地区研修会参加です。

原中学校 教頭
小口 政英

「学校の先生は6クラス
中学校の先生は8クラス
先生の仲間と遊んでいた」

母親・教育問題研究委員

メンバー紹介

所属・氏名

「小中学校の思い出」

原中学校 教頭
萩原 敏程

放課後毎日のように小学校
の校庭に集まり、友達と遊
んだこと。(イラストは萩原君)

原中学校 副会長
村P母親副委員長
長濱 裕美

修学旅行楽しかったなあ

原村 母親・教育問題研究委員会は小中
学校のPTAで構成されています。

小中の教頭先生、小中副会長・ふれあい
正副委員長・学年学級正副委員長・施設
正副委員長・教育問題正副委員長

原中学校
教育問題委員長
小口 昭典

中学3年の時...

学級長をやった。いりいり同級会が
5年幹事です。でも今でも仲の良き仲間

原小学校 副会長
村P母親委員長
五味 いづみ

下校までに宿るお宅の
犬をすべて、なでっ子というミッシーを
毎朝課し、友達と帰っていました

小学校ふれあい委員長

本間 あき

思い出
友達とサッカーを
して、すごく楽しかった!

原村PTA連合会長
原小学校PTA副会長

行田 晃弘

小学校の思い出
毎日、給食おかわり!(笑)

原中学校 教育問題委員長
長崎 慎太郎

秘密基地の建設

原小学校ふれあい副委員長
有賀 友美

自然に囲まれてのんびりしてました。
よくお願いします

原小学校施設委員長
藤森 洋一

遊んでばかりで勉強はなかなか
ない。反省の日
遊びに一生懸命です

原中学校教育問題副
委員長
葛藤 雅彦

中学校時代の思い出
弱虫で、ソフトボール
投げが苦手だった
にいい思い出があった

原中学校
学年学級委員長

宮川 あすか

小)とにかく遊んだ
中)音B3名(=水然、た
★学校が楽しく大好きでした★

小学校施設委員副

行田 孝展

友達と牛乳を飲んだ
が思い出

令和元年度 諏訪地区 各校 実践事例集

中学生の部

文部科学大臣賞



青森県 三沢市立第二中学校 3年 富田 美香

厚生労働大臣賞



神奈川県 平塚市立浜島中学校 3年 千田 悠之介

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会長賞



新潟県 魚沼市立小出中学校 3年 貝瀬 葵

公益社団法人日本PTA全国協議会会長賞



名古屋市 名古屋市立津賀田中学校 2年 加藤 夏芽

日本PTA全国協議会 2019 年度「楽しい子育て全国キャンペーン」

～家庭で話そう！わが家のルール・家族のきずな・命の大切さ～三行詩 入賞作品

諏訪地区の小中学校合わせて 45 校の各クラスでの懇談会や、
親睦イベントを「実践事例」として、各校役員の皆様から提出頂いた
ものを元に編集しました。

このため実際には、多数の報告書が集まってきたのですが、
残念ながら紙面の都合上、全部を掲載できなかったことをお詫びいた
します。

平成31年度 実践事例

群 市 名	諏訪地区 岡谷市PTA連合会		記録者			
単位PTA名	長地小学校PTA	学年 組	3 年 5 組			
テーマ	蘭玉をり更った工作		参加人数	59 名		
期 日	令和元 年 7 月 7 日 (日)	会	懇談会・親子会その他			
<内容> ・ 実施時間 10:00~12:00 (受付9:50~) ・ 会場 岡谷蚕糸博物館/食官 ・ 参加費 1人300円 (親子で1キット作成) 9:30~ 役員集合、会場準備、受付 10:00 始めの挨拶 ・ 食官長さん、学芸員さんより食官内、工作説明 10:30 工作開始 (工作時間 1時間程) 11:30 展示見学 ・ 学芸員さんより説明を聞いたきながら、蘭の糸取り 工場の中を見せられました。 11:45 終わりの挨拶 ・ 食官長さん、学芸員さん、先生より一言、集合写真撮影 12:00 解散						
<得られたこと・今後の課題> ・ 今回、クラス替えをしてからの親子会でしたが、出席率もよく楽しく交流を深める事が出来た。親子での作成でみんさん真面目に取り組んでいる姿が印象的でした。素直らしい作品が沢山ありました。 ・ 岡谷市内にある場所ですが、足を運ぶ機会があまりない中ではありましたが、素直らしい本職、貴重な時間になり、リサ護者の方々はじめ、先生や子供たちが喜んで下さったことも嬉しかったです。 ・ 親子で1つのものを作成する機会が普段なかなか出来ない中、親子、リサ護者方同士の交流を深める事が出来た。学芸員さん、先生、リサ護者の協力により、楽しい親子レクになりました。 ありがとうございました。						

令和元年度実践事例

郡市名	岡山県 岡山市				PTA連合会	
単位PTA名	護国小	学校PTA	学 年	5	学年	
テーマ	キャンプ予行演習親子レク					
懇談会の期日	平成30年 5月 25日(土)	どちら?	懇談会・リクリエーション・その他			
〈懇談会の経過〉リクリエーション 5年生の親子レクは例年、キャンプの予行演習と定められており、6月の下旬前には行いたいと考えており、レクの開催日程を優先的に確保させて貰いました。 前年度とは塩尻野外学習センターを利用して参りましたが、本年度は施設の改修工事の為、本年度は「高遠自然の家」へと変更、料金や規約(食料の持ち込み不可)等、これ迄とは異なる事柄が幾つか有る。そこで、担任の先生には現地視察も重なる為、出来るだけ人数を頂く形となりましたが、施設側で用意して下さる材料量等に忠実に飯は炊き、美味しいカレーライスが出来ました！						
〈懇談会から得られたこと・今後の課題〉リクリエーション 保護者の皆さんの多大なるご協力のもと子供達は楽しく学習し、完璧な予行演習を終える事が出来たと感じました。 今後の課題としては、今回レク内では見当らず、担任の先生のお費せりと保護者の方々の高い意識による取組で問題が無かったと思います。 次の5年生役員の方には今回の施設変更に伴う伝達事項もこの機会に送りもする事が出来る様であれば担任の先生の負担軽減と早期からの準備に役立ちます。						

令和元年度実践事例

郡 市 名	岡谷市			PTA連合会	
単位PTA名	川岸小	学校PTA	学 年	3学年	
テーマ	『 3学年お楽しみ会 』				
懇談会の期日	令和元年10月19日(土)	懇談会	・ <u>レクリエーション</u>		
＜懇談会の経過＞ 実施内容 3学年(2クラス合同)でのお楽しみ会を体育館にて行いました ・ラジオ体操 ・じゃんけん列車 ・ドッチボール ・人間ボーリング ・○×クイズ 体育係の児童にステージ前に出てもらい 参加者全員で準備運動 音楽に合わせ自由に移動し、音楽が止まったところでじゃん けん、負けた人は勝った人の後ろにつながる。 繰り返して最後一列になるまで続ける ・クラス毎で児童VS保護者の対戦 ・児童によるクラス対抗戦 保護者に逆ボーリングのピンの形▽の様に4列に立って頂き 、児童が各列の保護者とジャンケンをする。負けたら最初の列 に戻る。最後の列の大将に勝てたらOK。 勝ち抜けた人数でクラス対抗戦 各クラスの先生に先生に関するクイズを考えて頂き、先生より 出題。 体育館に○と×の場所を作り、参加者全員に○か×か 正解 と思う位置に移動してもらう					
＜懇談会から得られたこと・今後の課題＞ お楽しみ会の内容を考える際に保護者と一緒に何か工作する事も考えましたが 先生と相談し、体を動かして元気に楽しめる内容を考えました 当日は先生、学年のPTA各役員の方々、保護者の方々にご協力いただき、怪我も無く スムーズに進める事ができました ○×クイズは3学年でクラス替えもあり、先生の事を知る事で児童、保護者ともに 先生への親近感を感じられ親睦を深められたと思います お楽しみ会の日程決定後、保育園の行事がわかり、日程を変更しました 日程を決める際には、兄弟、姉妹のいる児童のご家庭の事も考え、事前に保育園や 中学校、地区の行事等を把握してから決定したほうが良いと思いました。					

令和元年度実践事例

郡市名	諏訪郡 P T A 連合会		
単位 P T A 名	上の原小学校 P T A	学年	2 学年
テーマ	2 学年親子レク		
懇談会の期日	19年 10月19日（土）	内容	懇談会・ <u>リクリエーション</u> ・その他
<懇親会の経過> ○受付14：00～14：15 レク14：15～16：00 片付け16：00～ 終了次第解散 ○レク内容 ・先生〇×クイズ 先生自身にクイズを考えてもらい出題、正解発表までしてもらいました。 難易度が優しいものから、難しいものまでバリエーションに富んでいて、盛り上がりました。正解数の多い子から折り紙で作ったコマを選んでもらい全員に一つずつ配りました。 ・ねことネズミ 2チームに分かれ、それぞれ大人が円を作り子どもが決められた時間内にその円に入ったり出たりするのを大人が防ぐゲーム。 子どもも大人も本気でプレイしました。 ・「親の手」当てゲーム 去年は子どもの足を見て、親が我が子を当てるゲームを行いました。 今年は親の手を見て、子どもが親を当てるバージョンにしました。 ステージと緞帳を使用しましたが、その異様な光景と当てられるかどうかのワクワクドキドキで大変盛り上がりました。 ・しっぽ取りゲーム 2チームに分かれ、ウエスト部分にしっぽを挟み、取られないように逃げるゲーム 時間を30秒と1分と変えて2回行いました。			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> ○ねことネズミはお互い揉み合いになる手前まで白熱して			
		しまった。事前にそれを予測できなかったのも、来年に生かせるように申し送りしたい。 ○事前アンケートでリクエストのあった、茶話会の時間が取れなくて残念だった。 ○それでも参加した方々から「楽しかった」との声をいただけたのでやりがいがありました。	



令和 元年度実践事例

郡 市 名	PTA連合会		
単位PTA名	神明小	学校PTA	学 年 4 学年
テ ー マ	親子で 流しうどんを作ろう！		
懇談会の期日	1 年 7 月 21 日 (土)	懇談会 ・ レクリエーション	
<懇談会の経過> 懇談会でレクリエーションの話しをしたところ 先生がつまぎの授業でうどんを作っており 子供達が流しうどんをやってみた、という意見が 出たので 親子で 作って 流してみよう という事に なりました。 72名参加しました。			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> ・当日は次女の保護者の方が参加して くれて、子供達も喜んでいました。 ・うどん以外にも、ブチトマトや、キッパリなど 流れて来て 親子で楽しむ事ができて 良かったです。			

令和元年度実践事例

群 市 名	岡谷市PTA連合会		
単位PTA名	岡谷田中小学校PTA	学 年	2 学年
親子レクの内容	2 学年合同 " ミニ運動会 "		
親子レクの期日	令和元年 6 月 22 日 (土)	どちら?	懇談会・ <u>レクリエーション</u> ・その他
<親子レクの当日> ○場所 岡谷田中小学校 小体育館 ○時間 9:40 ~ 受付 10 時開始 11 時 30 分頃終了 ○参加人数 2 年生 40 名 保護者、兄弟姉妹等 ○内容 1. はじめの会 あいさつ・役員紹介・先生よりひと言・プログラムの概要説明・準備運動 2. ミニ運動会 → 運動会と同じように赤組・白組に分かれて対抗戦とした ①しっぽ取りゲーム・・・ズボンの後ろにしっぽ(ビニール紐)をはさみ、相手のしっぽを取り合う 赤組 VS 白組、先生や保護者も参加、保護者のお父さん(4 名)が鬼役になる、など 6 回戦行う ②大玉送り・・・赤組 VS 白組でこどもから保護者の方へ大玉を転がし、折り返してゴールまで運ぶ (1 回目は練習、その後 2 回戦行う) ③玉入れ・・・赤組 VS 白組で先生や保護者の方も参加、お片付け競争を含めて 3 回戦行う ④U.S.A ダンス・・・運動会で踊った U.S.A のダンスをもう一度こどもたちに披露してもらい、保護者の方に近くで観てもらう 3. おわりの会 終わりの挨拶・先生よりひと言・こどもたちに菓子+麦茶を配布して解散			
<親子レクの反省・感想・今後の課題> ○事前打ち合わせ・・・計 2 回事前打ち合わせを実施 各担任の先生に相談したり、役員経験者などから過去の親子レクの内容を聞いて検討した。どんな競技を行えばよいか話し合い、先生や保護者の方への通知、各競技の準備、菓子やお茶の購入など事前準備については、各クラスの役員 4 名で担当を決めてそれぞれ準備を行った。 ○競技種目・時間配分等 競技については 3 種目、開始から解散まで 1 時間半の予定で行ったが、休憩などを入れてちょうどよい時間で終了することができた。 ○その他感想等 ・各競技の事前準備を含め、担任の先生方にご協力いただき、大変助かりました。 ・どの競技も運営側の立場では経験がなく、当日を迎えるまで不安だったが、役員で協力して進行し、最後までやりきることができてよかった。 ・こどもたちや保護者の方々の笑顔が見られる楽しい親子レクリエーションになったと思います。 参加された保護者の方々の感想については、次回のクラス懇談会で聞いてみて、後日改めて感想をまとめてご報告します。			

令和
平成 元 年度実践事例

郡 市 名	P T A 連 合 会			
単位 P T A 名	小井川小	学校 P T A	学 年	1 - 2 学年
テ ー マ	1年2組 学級レクリエーション			
懇談会の期日	R元年 6月 29日 (土)	懇談会	・ レクリエーション	

<懇談会の経過> <クラスレクの経過>

- ・ 4/19 学級懇談でクラスレクの日程候補を提案
↳ 6/29(土) クラスレク日程決定する。
(クラス全体へ提案する前に、担任の先生に前もって、都合の良い日を確認した。第3候補を考え、役員の都合も確認し、都合の良い日程をクラスへ提案した。)

- ・ 6/4 クラスへレク案内と参加希望調査を配布。
尚、同じお便りに、クラス内親子紹介を作成するにあたり、写真撮影の同意書も記載した。(6/11 参加希望表 提出しめ切り)

- ・ 参加人数がわかったので、6/15 クラス役員集まり、打ち合わせ。
(レク内容や事前準備する物など、話し合った)

<場所> 小井川小 西体育館

<時間> 9:00 ~ 12:00 (役員 8:45 集合)

<参加人数合計>
55人

<会費> ひとり 100円

<内容> ・ 準備運動 (ラジオ体操)

・ じゃんけん列車 (親子で)

・ O×クイズ (10問くらい事前に用意) 学校や先生に関する問題

・ 親子でがんばれ! ハン食い競争!!

(1休憩 おやつタイム)

→ ・ うちわ風船バレー

・ ミッキーマウスマーチ (子どものみ)

・ 清掃 (西体、西体横トイレ)

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

<クラスレクから得られたこと>

クラスのお友達や保護者同士も早く覚え、仲よくなると良い、という事で、一学期中にレクを行うことを計画しました。

先生、世話役さんと相談し、レクの内容、準備など、クラスみんなにどうすれば、楽しんでもらえるか、仲良くなってもらえるか、いろいろと話し合っ、決めました。

先生へ前もって、CD (ラジオ体操) を流してもらえるか、マイク、受付用テーブル、得点板、O×クイズの先生用問題、ハン食い競争スタート合図など、お願いしました。(作成できて)

世話役さんと役割もきちんと前もって決めていたため、ハン、おやつ、の準備、O×クイズボード

その他、細々した持ち物も抜かりなく揃い、スムーズに進行もすんだ。

(前もって予約)

↳ (数種のおやつを小袋に分けてきた)

子どもたちも「楽しい」と言ってくれ、みんな笑い合う楽しい時間を過ごしました。

ハン食い競争の組は名簿順でも組ずに分かれて行った。

(親子で向かい合い、親間一枚の上に風船をのせて運んだ) → 子どもおんぶしてハンを取ってもらった。

みんな協力して清掃も行ってくれ、片づけも手伝ってくれ、時間内で、無事終える事が

出来ました。事前にアレルギー有無も聞いていたため、ハン、おやつにアレルギー食品が使用されていないか確認も出来ました。楽しい交流会になり、とても良かったです。

令和元年度実践事例

郡 市 名	諏訪地区 P T A 連 合 会		
単位 P T A 名	岡谷南部中 学校 P T A	学 年	1 学年
テ ー マ	学級懇談会		
懇談会の期日	/ 年 / / 月 8 日 (金)	(懇談会) ・ レクリエーション	

< 懇談会の経過 >

・学級代表挨拶

10月30日の強歩大会へのご協力ありがとうございました。
無事に終えることができました。

・学級担任の話

文化祭・強歩大会と初めての行事が続き大変だったと思う。
学校生活に慣れてきたせいか、2分前着席や無言清掃が緩くなってきている。
子供たちとも話をし、最近ではできるようになってきているのは嬉しいこと。
学年で生徒会について話し合いをできるようになってきた。来年は先輩になるという自覚が大切。
クラス内の人間関係で問題があり、個別に話をした。思いやりを持って行動してほしい。
家庭でもコミュニケーションをよくとって、学校の様子を知ってほしい。

・家庭での様子

朝、一人で起きることができない。
送っていかないと学校に行くことが難しい。
部活は頑張っているけど、家ではゲームや動画を見てばかりいる。
LINEでのトラブルがあり悩んでいるが、親が内容をすべて知ることでもできずどうしたらいいのか。
LINEでの交友関係が、知らない間に学校外へ広がることが心配。

< 懇談会から得られたこと・今後の課題 >

参加人数は少なかったが、全員から家庭の様子を聞くことができて良かった。
クラスで起きている問題など、初めて聞くこともあり驚いた。
親の知らないところで、子供たちが悩んだり、傷ついたりしていることが多いと感じた。
やはり親子間、家庭と学校とのコミュニケーションが大切だと痛感した。
SNSに関する注意点など、学校でも積極的に取り組んでいただけるとありがたいと思った。

令和元年度実践事例

郡市名	岡谷市 PTA連合会			
単位PTA名	岡谷東部中	学校PTA	学年	3 学年
テーマ	進路について			
懇談会の期日	元年 11月 15日 (金)	懇談会 ・ レクリエーション		

<懇談会の経過>

- ・学年懇談会でも同じテーマでした。それを受け、クラスでも同じテーマで先生に、進路について各々質問等してもらいました。
- ・他、今後卒業に向けての活動など、残りわずかな日数をどう過ごすかということも話題に出ました。
- ・現在の子とも達の進路に対する心構えや、やらなければならないことも、それぞれの家庭での過ごし方を踏まえて、話しました。(親の心構え、関わり方等)

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- ・現段階での子とも達の成績や生活、気持ちの面で、どう親として対応声かけしたらよいかということとそれぞれ見直す機会になりました。個人的なことは直接先生に聞くということになりましたが、今年が初めてという人も、そうでない人も、受験生の親として様々な思いや悩みを共有することができました。
- また受験を最終目標にしてしまうと、高校へ入学してからが大変ということも聞いたので、その先の目標や進路も見据えて目標や志望校を決めることも大切にそうです。志望校決定、受験シーズン本番に向けて、各家庭で良い環境を作るよう、心構えを再認識、再確認できたと思います。

令和 元 年度実践事例

郡 市 名	P T A 連 合 会		
単位 P T A 名	岡谷西部中 学校 P T A	学 年	/ 学年
テ ー マ	メンタルコントロール		
懇談会の期日	元年 11月 20日 (木)	懇談会 ・ レクリエーション	
<懇談会の経過> 各家庭より状況を聞き取り、各家庭の対策について話し合い？ 時間も限られているので、出席した方の話しと聞く感じ 後は担任より普段の生活についてお聞きする。 (学校での)			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> 懇談会に出る家庭が決まってきた。 少人数のため話し合い ... という程までいかず、			

令和元年度実践事例

郡市名	岡谷市			PTA連合会
単位PTA名	岡谷北部中学校PTA	学年	3 学年	
テーマ	第2回 学年懇談会			
懇談会の期日	令和元年 6月14日(金)	どちら?	懇談会・リクリエーション・その他	
〈懇談会の経過〉				
1. はじめの言葉 2. 学年主任あいさつ ... ① 3. 学校生活の様子と部活引退後の生活について ... ② 4. 進路について(体験入学など) ... ③ 5. 質問・意見、その他連絡 ... ④ 6. おわりの言葉				
〈懇談会から得られたこと・今後の課題〉				
① 7月の終わり～8月初めにかけて3者懇談会が行われる。 進路の事等、各家庭でコミュニケーションを取り、有意義な懇談になるように、夏休みの過ごし方の確認の機会でもある。 ② 多くの部活で中体連が終わり、力を出し切った様子である。同時に引退する生徒も多く、“部活ロス”にならない様、高校入試等、次に気持ちを切り換えて生活して欲しい。 ③ 体験入学の案内が来ている高校が多く、申し込み書が足りなくなる人気の高校もあるとの事。必ず、締め切り日前、余裕を持って提出して欲しい。 ④ 修学旅行の写真の注文の締め切りが6月末まで。それ以降も注文できるが価格が1.5倍になってしまうので、早めの注文をお願いするという事だった。				

令和
平成 元 年度実践事例

郡 市 名	PTA連合会			
単位PTA名	小井川小	学校PTA	学 年	3 学年
テ ー マ				
懇談会の期日	1 年 6 月 27 日 (木)	懇談会	・ レクリエーション	

<懇談会の経過>

① 先生から諸連絡

- ・ 夏休みの課題について
- ・ 体カアンケート記入について
- ・ 水泳学習について (来週から始まるので水泳カード押印
ゴングル使用する人は連絡帳で報告する)
- ・ 学級連絡網について (最後の人→世話役→学代に変更します)

② 学級代表から諸連絡

7/7 親子レクについての説明

③ 家での様子、発表

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- ・ 4月の懇談会ではなかなか宿題をしないという意見がタタからたてあが
今回は自分から終わらせている様子という意見がほとんどでした。
- ・ 女の子は家で読書をする子が多く、印象に残った意見で
中学のお子さんのいるお母さんから、読書の量で文章力に差がつくと聞いた
という話があり、読書の大切さを改めて思い知りました。
- ・ 最近、子供が連絡帳を書いてこないという意見があり、先生か
でチェックをするようにしてくれるそうです。

平成31年度 実践事例

群市名	諏訪地区 岡谷市PTA連合会		記録者	清水 理加子
単位PTA名	長地小学校PTA	学年 組	5 年 3 組	
テーマ	キャンプに向けて「カレー作り」		参加人数	63名
期 日	1 年 7 月 21 日 (日)	会	懇談会・親子会・その他	

<内容> ★実施時間 9:30～12:30
★会場 調理室・被服室・小体育館
★参加費 1人 200円

8:00 役員集合 (調理室で準備)
9:00 受付開始
9:30 レク開始 説明
10:00 調理開始 ～ 完成
・カレー
・カラフルサラダ
11:00 小体育館で子供達レク
12:00 試食
12:30 片付け・解散
13:00 世話役・清掃・片付け
終了

<得られたこと・今後の課題>

★一度子供達が家庭科の授業で作ったカラフルサラダを作りました。一度作っているのでも、子供達もその時の事を思い出し、手際良く調理を進めているのを見て、感動しました。

カレーも、手の空いている子が居ないくらい、野菜を洗ったり、皮をむいたり、包丁で切ったり、川貝醬にまわして、親達はあまり手を出さず、アドバイスくらいで、ほとんど子供達が作ってくれました。

手際よく作ったり、片付けに力を入れてくれたおかげで、予定より早く、カレーとサラダが完成して、1日手際よくレクの日手際よくできて、シンドラダがきつながら体を動かしたので、カレーもパコパコ食べてくれて、どのクラスも余る事なく完食でした。

令和 元年度 実践実例

都市名	諏訪郡PTA連合会		
単位PTA名	下諏訪北小学校PTA	学年	2学年
テーマ	レクレーションを通してのコミュニケーションの活性化		
懇親会の期日	令和元年 6月 29日(土)	懇談会 ・ レクリエーション	
懇親会の経過			
1年生の時、1、2組合同でクラス活性化行事を行ったことから、今回も合同で行うこととしました。			
内容につきましては、各クラスアンケートを実施し、様々な意見をいただく中で、			
レクレーションとしました。レクレーションの内容としては、役員アンケート等を参考に決定しました。			
令和元年 6月 29日(土)に実施しました。			
第2体育館に集合し、受付。クラス活性化の説明後、1組、2組に分かれ、自己紹介を行いました。			
自己紹介は、児童は好きな授業と、好きな給食のメニューを一つ上げました。			
保護者は、子どもたちのいい所を上げていきます。改めてわが子の成長を感じる瞬間でした。			
レクレーションは、クラス対抗で行い。最初にじゃんけん列車ゲームでした。			
じゃんけんし、負けたらかった人の後ろについていきます。次は、ボール送りゲームを行いました。			
続いて、しっぽ取りゲームです。ビニールのしっぽを取り合い、残った数で競いました。			
最後は、整列ゲーム、お題に沿ってクラスごと並びの速さで競いました。			
体育館で暑い状況の中こまめに水分を取りながらでしたが、白熱の楽しい活動になりました。			
＜懇親会から得られたこと・今後の課題＞			
クラスの垣根を越えて、児童同士のコミュニケーションの輪を広げる事ができました。			
保護者として、児童の姿を見る中で、成長を感じたり、親同士のコミュニケーションが図れました。			
先生方からお話を聞き、コミュニケーションをとることができました。			
沢山体を動かしたことで、児童にも保護者にも疲労が見られたので、配分を工夫できたらと思います。			
時期的に暑くなり、体育館内では対策が必要と感じました。			

令和元年度 実践事例

郡 市 名	PTA 連 合 会			
単位 P T A 名	下諏訪 北小、	学校 P T A	学 年	3 学年
テ ー マ	チャンスボールにチャレンジ!!			
懇談会の期日	2019 年 7 月 6 日 (土)	懇談会 ・ レクリエーション		

<懇談会の経過>

3 学年は下諏訪町の出前講座を頼んでチャンスボールをしました。チャンスボールとは下諏訪町の体育指導員さんに考案されたゲームで、ゲートボールやマレットゴルフに使われるようなスティックと赤白のボールを使用して、打撃ラインから得点ゾーンに入れて合計得点を競うゲームです。当日は第二体育館でチャンスボールのマットを敷き、体育指導員さんのもと試合をしました。最初はチームの中で赤と白に分かれて試合をし、慣れてきたら親子対抗など真剣に戦いました。事前の準備など先生や町の方々の協力により、とても盛り上がり、楽しむことができました。

最後にアイスを食べたり、くじ引き順にお菓子のつかみどりをしたりと、イベント満載で充実したクラス活性になりました。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- ✓ チャンスボールは下諏訪発祥のスポーツなので、クラス活性を通して地域のスポーツを知れてよかった。
- ✓ 奥が深いゲームだったので、親子で悩んだり、チームで話し合ったりしながら自然と交流が深められてよかった。
- ✓ お菓子のつかみどりはしっかり何個までと決めて平等にあげることができた。
- ✓ 下諏訪町の出前講座を利用したので、説明などすべてお任せできてよかった。
- ★ 今年から1クラスということもあり、役員が2人だけだったので、受付やくじ引き、つかみどりのときなどとても忙しく、少し時間がかかってしまった。
- ✓ それでもいろんな方々が協力してくれてとてもいいクラス活性になってよかった♡

令和元年度 実践事例

郡市名	PTA連合会			
単位PTA名	下諏訪北小	学校PTA	学年	4
テーマ	夢ケーキ			
懇談会の期日	令和元年 11月 10日 (日)	懇談会 ・ レクリエーション		
<懇談会の経過> 成人式の半分の歳の10歳での今の夢を 菓匠「shimizu」の方々にケーキに夢をえがいて 発表した。 親の思い、子の思いなどそれぞれ夢シートに書いた。				
<懇談会から得られたこと・今後の課題> 子供の夢や思い、親の子供が産まれてきたときの思いなど 普段口に出さないことや感謝も、一緒に夢ケーキを 作りながら語り、みんなの発表もみんなしんげんに 聞いたことで、とてもいい時間を過ごしました。				

令和元年度 実践事例

郡市名	言取言方郡 PTA連合会			
単位PTA名	下言取言方北	学校PTA	学 年	5 学年
テーマ	親子でカレー作り体験 (1組・2組合同)			
懇談会の期日	元年 6 月 30 日 (日)		懇談会 ・ レクリエーション	

<懇談会の経過>

6月30日 10時にいずみ湖キャンプ場に集合。受け付け。
雨天にも関わらず、予定者は全員出席。

カレー作りが主な目的だが、ゲームの要素を取り入れる事によって、より楽しく親子の交流が深められたと思う。

10時～11時はカレー作りに使う食材を決めるゲーム。
11時～12時で料理(その間に子供達のみのゲームの時間も取る。)

12時～ 食事、後片付け。13時過ぎに解散。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

レクリエーションの要素を取り入れる事によって、児童が最後まで必ずに参加してくれた。
親子の交流を深められた。

今回は雨天で室内の為、時間的にスムーズに進行出来た。(カスニロの使用)

予定通り屋外で行った場合、まきの使用などで少し時間が多くかかった可能性があり。

もう少し時間に余裕を持たせれば良かった。

2019（令和元）年度実践事例

郡 市 名	下諏訪町 P T A 連 合 会		
単位 P T A 名	下諏訪南小学校 P T A	学 年	6 学年（ / 組）
テ ー マ	一 学 級 一 物 語		
懇談会の期日	2019 年 11 月 22 日（金）	懇談会 ・ レクリエーション	

1. 日時 11月22日（金） 18:00～20:00

2. 場所 下諏訪南小学校

最初集まる場所は、6年1組教室です。やることの説明をして、校内で活動を行う予定です。

3. 持ち物 おばけの仮装（お家の方）、動きやすい格好、靴（お家の方）、水筒
もしあれば↑ 追いかける用↑

4. 内容 校内での逃走中、肝試し（予定）

5. 流れ 集合→やり方の説明→逃走中（30分）

お子さんを保護者の皆様と私の力で全員捕まえる？

→肝試し準備→大人でお化けになり配置につく。→子どもたちが2、3人で肝
試しをしていく？（40分）→全員で写真撮影（10分）→終わりの会（5分）

→解散 これは1つのアイディアです。変わることもあります。相談の上
決定します。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

普段 入る事の無い 夜の学校での活動だったので

子供も 親も 新鮮な気持ちでした。

「逃走中」は、子供が逃げ、親達が探しました。

いつもは、走ってはいけない 学校の 周り下を、おもいっきり走る事が出来て
子供も親も 楽しむ事が 出来ました。

「肝試し」は、階段以外は 真暗にして、親が お化け役になり
それぞれの 場所で 子供を おどかしました。

男 女 のペアとなり、怖がりながらも 夜の学校を 楽しんで 回る事が
出来ました。 男 女 仲の良い クラスが さらに 仲良くなれたと思います。

<提出については 各学級幹事→各担任→PTA総務(相良)>

2019（令和元）年度実践事例

郡 市 名	下諏訪町 PTA 連 合 会		
単位 PTA 名	下諏訪南小学校 PTA	学 年	5 学年（ 2 組）
テ ー マ	一学級一物語（いざーで見て楽しむ品物の制作）		
懇談会の期日	令和元年 9 月 1 日（日）	懇談会 ・ レクリエーション	
<懇談会の経過> 一学級一物語で 9月21日のいざーで見て楽しむ品物を 親で制作しました。 ○ ミサカ ○ アウトホールキャップの巾着 ○ るいもこ ○ 割り箸鉄砲 ○ ブーメラン ○ 小物入れ 各グループにわかれて親でみんなで作りました。			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> みんな楽しそうに、みんなで作って協力しながら制作していました。 子供たちは、9月21日のいざーでの見て楽しむ品物ばってほしいです。 いざーのたのしみです。			

<提出については 各学級幹事→各担任→PTA総務（相良）>

2019（令和元）年度実践事例

郡 市 名	下諏訪町 PTA 連 合 会		
単位PTA名	下諏訪南小学校PTA	学 年	5 学年（ 3 組）
テ ー マ	下言取言方ギネスに挑戦だ!!（一学級一物言吾）		
懇談会の期日	令和元年 8 月 25 日（日）	懇談会 ・ レクリエーション	
<懇談会の経過> 一学級一物言吾 子供達が下言取言方ギネスについて学習していたので、保護者も一糸者に参加し、言ひ金録の言十割の手伝い、保護者も年代別言ひ金録にチャレンジしました。 5年3条組のみんなが考えた「1分間に上とわとび何回できるか？」の案所種目も追加されました。 子供も保護者も言ひ金録更新目指し、盛り上がりました。 「普段運動する機会がないので子供と一糸者に楽しめた」 「下言取言方ギネスに参加した事だったが、更新しようという熱中した」と楽しんでもらった事で良かったです。 最後は、保護者が見守る中、クラス全員の大糸とびにチャレンジしました。			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> 大糸とびの糸束習も含め、12時30分～5時までと長時間だったので疲れてしまう子もいました。 イベントへの参加だったので、時間が決まっていたが、途中で休憩時間を取るなどの配慮も必要だったかなと思います。			

<提出については 各学級幹事→各担任→PTA総務(相良) >

都 市 部	下諏訪町 PTA連合会		
単位PTA名	下諏訪中学校PTA	学 年	2 学年
テーマ	新しい学年になってからのクラスの様子について		
懇談会の期日	2019年5月10日(金)	どちら?	懇談会 ・ リクリエーション

<懇談会の経過>

- ・クラス替えもあり、新しい学年になっての子供達の様子を先生から伺いました。
- ・まだクラスになじめない様子の子供もいる。子供同士のかわり合いの中でお互いに話をきいたりすることでなじんでいけたらいいと思う。
- ・各授業はクラス全体がまじめに取り組んでいる。積極的に挙手などもあり、教科担任の先生方からもほめられることがあり、とても良いです。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

新しい生活が始まってから1ヶ月。親も子供もいろいろと不安に思うこともあったと思いますが、担任の先生から具体的な子供達の様子をお聞きすることができて良かったです。

これからも、先生方と保護者が協力して、子供達を見守っていきながら、良い方向に進んでいけるのではないかと思います。

平成 年度実践事例

郡市名	下諏訪 PTA連合会			
単位PTA名	下諏訪社中	学校PTA	学年	2 学年
テーマ	学年懇談会			
懇談会の期日	R1 年 10 月 11 日 (金)	懇談会 ・ レクリエーション		

<懇談会の経過>

・担任の先生からのお話

- ① 文化祭について… 先日無事に終える事が出来た。2年生が3年生を支えて
良い文化祭になったと思う。来年は自分達で作り上げていくので、
より良い文化祭になる様、アルミ缶集めを頑張りたい。
- ② 生徒会について… 来年度の正副会長の候補者が決まる。
自分達が生徒会を引っ張っていく事に対する希望がある反面
不安もある。2年生のこれからが一気持ちが重い時。
- ③ 現在の生徒の様子… 元気良く過ごしているが風邪が流行している。
夜遅くまで起きていたり、テストや新人戦で疲れている
様子もある。
音楽会の練習が始まる。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- ・ この学年は英語が得意な子供が多い。又塾率が高い。
- ・ 宿題は毎日出ているが、それを知らない親が多い。
- ・ 今の子供はパソコンをあまり使わない。その為授業でパソコンを使用する時、
文字を打つのが遅い傾向にある。
- ・ スマホを使っている子供が多い。家庭でどのようなルールを決めているのか？
→ 時間でロックをかけていたり、自分の部屋に持ち込ませない。等
- ・ この学校ではないが、重画を上げて被害に合った子がいる。
自分をどう守るか、各家庭できちんと話をして欲しい。

平成31年度 実践事例

郡 市 名	諏訪市PTA連合会		
単位PTA名	高島小	学校PTA	学 年 / 学年
テ ー マ	体を動かして遊ぼう! ミニ運動会		
懇談会の期日	1 年 6 月 30 日 (日)	懇談会 ・ レクリエーション	
<懇談会（レク）の経過> ・しゃほ取りゲーム ・玉入れ ・障害物競争 ・フーフー送り競争 ・バスタオルひっぱりレース ・小玉送り ・伝言ゲーム ・ドーナツ食い競争 ・ダンス 親子混合または親vs子など、走り回ったり、協力したりするゲームをやりました。 クラスの仲を深める、お互いのことを知る、いっしょに遊ぶ良い機会となりました。 総勢70～80名という、大変多くのご家庭の方に参加していたためでした。 器具の出し入れを積極的に保護者の方がやって下さりスムーズにできました。			
<懇談会（レク）から得られたこと・今後の課題> 初めてのクラスレクということで悩みましたが、元気な1年生らしく体を動かすものに決めました。 先生や、クラス委員の方にも知恵を頂き、楽しんでもらえる会になりました。 子供はもちろん親同士が交流する良い機会ができました。 学年が上がっていくにつれ、レクの内容も難しくなるのかな?と思いました。			

令和 元 年度実践事例

郡 市 名	PTA連合会			
単位PTA名	諏訪西中	学校PTA	学 年	3 学年
テ ー マ	ちよと一息 親子ボーリング大会			
懇談会の期日	元年11月4日(月祝)	どちら?	懇談会・ <u>リクリエーション</u>	

<懇談会の経過>

- ・いくつか役員の方から内容について提案を出し、アンケートを取ったところ、ボーリングが多数だったため決定。
先生と日程調整をし、参加人数のアンケート取る。
- ・ボーリング場 10レーン予約
- ・当日参加人数 36名(生徒26名、先生、保護者10名)

場所：コレーン諏訪店

集合：9=45

開店・受付：10=00 シュースにたい注意事項など伝え、ゲーム開始

2ゲーム終了：12=10頃

解散：12=30頃

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- ・事前にボーリング場と打ち合わせをし、メンバー表を提出していたので受付もスムーズにできた。
- ・ボーリング未経験の子も多くいたため、先生が事前に注意事項、マナー等を伝えてくれた。そのため、けがや他のお客様に迷惑かけることなく楽しんでできたと思う。
- ・親子「ちやませ」でゲームしたので 普段 話したことのない子とも話ができ楽しめた。

平成31年度実践事例

郡 市 名	諏訪市 PTA連合会		
単位PTA名	四賀小学校 P T A	学年	4 学年
テ ー マ	4学年合同 レクリエーション		
懇談会の期日	R1年7月6日(土)	どちら?	懇談会・レクリエーション

〈懇談会の経過〉

～ 四賀小学校内 フォーワラー ～

16ヶ所のチェックポイントをヒントの写真とええに見つけ、
それぞれのポイントにある問題を解き、キーワードを取得し、
最終的に16個集めたキーワードを使って文章を作る
グループ毎、正しい解答の数(得点)を競いました。

〈懇談会から得られたこと・今後の課題〉

、親子で一緒に行動し、問題を解いたり、同じグループの
友達と協力したりと とても楽しい時間が過ごせました。

平成31年度 実践事例

郡市名	諏訪市PTA連合会			
単位PTA名	中洲小	学校PTA	学年	4 学年
テーマ	「深めよう 親と子の絆」			
懇談会の期日	2019年 9月21日(土)		懇談会・レクリエーション	

<懇談会(レク)の経過>

- テーマに関するアンケートを実施
親子の時間をしっかり作ることが難しい近年ですが、そうした中でどのように子供と関わっているか、生活の中でこういったことを親子で大切にしていると感じていますか?
- アンケート結果
 - ・リビングに皆が集まり過ごすようにしている。
 - ・個別のゲームやスマホなどは与えず、ゲームは兄弟、友達、親と一緒に楽しむことを大切にしている。
 - ・仕事でほとんど時間がとれないので、朝や学校から帰ってきた後、夕食の時間やお風呂の時間など、少しの時間でも色々聞いて話すようにしている。
 - ・平日はなかなか親子で過ごす時間は作れていませんが、役割を持って生活してもらおうと、家の手伝いをしてもらいながら、コミュニケーションをとるように心がけている。
 - ・土日には、仕事を入れないようにし、親子の時間を作って、ランチ等へ時々行き、話すようにしている。
 - ・休みの日は、一緒に楽しめることを探して、出かけたり、スポーツしたりして過ごしている。
 - ・子供が大切な存在であることを時々伝えるようにしている。

<懇談会(レク)から得られたこと・今後の課題>

短時間であっても話をする機会を作るようにしている家庭や、休みの日は、子供と一緒に何かをするようにしている家庭が多いようです。

普段忙しい中で、家の手伝いを通してコミュニケーションをはかることも大切になってくるのかなと思います。

親が子供の気持ちを受け止め、寄り添ってあげる。家の手伝いを通してコミュニケーションをはかる。また、子供に大切な存在であるということを口に出して伝えてあげる。そういったことにより、親と子の絆が深まっていくのかなと思います。

平成31年度 実践事例

郡 市 名	諏訪市PTA連合会			
単位PTA名	湖南小	学校PTA	学 年	5年2部, 学年
テ ー マ	5年生の頃の心身の発達について			
懇談会の期日	H.31年 4 月 12 日 (金)	懇談会 ・ レクリエーション		

<懇談会（レク）の経過>

○5年生になってはじめての懇談会ということもあり先生1名と保護者8名が出席。

○新任の先生より、子供達が「明日も学校に行きたい」と思える学級づくり、小学5、6年生の学力の重要性、「分かりやすい」「自分で考える」「計算力の向上」を目指したいとお話がありました。

○学年共通のテーマとして『5年生の頃の心身の発達について』をご提案いただきました。

- ①理論的に考える
- ②反抗期に突入する
- ③体が大人に近づく など...

保護者より

- ・ 親の言うことを素直に聞いてくれなくなってきた。家族以外の方に指導してもらった方がよいのか、指導の仕方を教えてもらいたい。
- ・ 特に女の子はしっかりしていて芯が強いのは良いところでもあるが、場合によってはもう少し柔軟に考え、視野を広く持ってもらいたい。
- ・ 心の成長には個人差があるので対応が難しい。

などの意見がありました。

<懇談会（レク）から得られたこと・今後の課題>

5年生頃から思春期に入ると子供がふえていくとのこと。

思春期なりの悩み、トラブル、気持ちのモヤモヤ等を持つのは成長の証でもあるそうです。

学校での出来事や、自分の悩みなど家族以外の大人（先生や保健室）に相談することもあるそうです。

思春期、反抗期を上手に乗り越えてもらうように学校では今までは手取り足取りしていたサポートを、これからは半分サポートして後は自分で考えて行動する、という指導もしていきたいとのこと。

家庭では子供にとって家がくつろげる場所であるように、たくさん話をすること。

学校と家庭の両方で子供たちの成長を見守っていくことが大切だと思いました。

平成31年度 実践事例

郡市名	諏訪市PTA連合会			
単位PTA名	中洲小	学校PTA	学年	6 学年
テーマ	クラスレク 諏訪市役所スポーツ課による出前講座			
懇談会の期日	元年 10月20日(日)	懇談会 ・ レクリエーション		

<懇談会(レク)の経過>

中洲小体育館にて 子ども21名 大人14名が参加し、スポーツ課の先生3名にご指導いただきました。

- ① 準備体操 … ストレッチ + 頭の体操にもなるものをいくつか教えていただきました。右左と別々の動きをするなど少し難しくかっこいい猛獣狩りゲームによってチームに分かれ、フラフープを使った競争や、うちわにポンポン玉をのせたリレーなども行いました。
- ② キンボール … カナダ生まれの大きなボールを使った競技を教えてくださいました。初めての子どもばかりで、かけ声が英語だったので「なんだっけ?」と聞く子が多かったが、とてもおもしろい競技で、大人も走り回り楽しかった。
- ③ ドッジビー … フリスビーを使ったドッジボール。2枚使ってせると余計おもしろかった。ルールは分かっているのでスムーズにできた。子供VS大人もやったが、お互い本気で取り組み汗を沢山かいた。

<懇談会(レク)から得られたこと・今後の課題>

- ・ 6年生になると 親子で運動することも少なくなり、^{今回の}チーム分けでも「別のチームに行ってもいい」と言われるような年齢なので 貴重な時間だった。子供が誰と仲がいいのか、クラスの中ではどんな様子なのかも気になった点も多く、家で話さなくなる分、知れて良かった。高学年になるにつれ子供だけ参加させる家庭も増えるが、是非親子で参加してほしいと思った。
- ・ スポーツ課の出前講座は 先生方の進行もスムーズですばらしく、内容も良いと思う。今回は「6年生なので 激しめのスポーツで」という要望を出した。あまり普及していないキンボールは 今後のスポーツの選択肢を広げたと思うし、ドッジビーはみんなが知っているルールなので 分かりやすく楽しめたと思う。道具の準備もなく(前日にスポーツ課に取りに行くのはあり)予算面でも助かった。

令和元年度 実践事例

群市名	諏訪地区 PTA連合会		
単位PTA名	諏訪西中学校 PTA	学年	1学年
テーマ			
期 日	2019年7月26日(土)	どちら？	リクリエーション
【内容】 1学年全体で学年レクを行いました ①クラス対抗 綱引き 1学年の3クラスが総あたりになるように対戦順を決め、勝ち点の多かったクラスが優勝とした。(今年度は1年2組が優勝でした) 綱引きはの綱は、事前に湖南小学校よりお借りして、前列は子供たちで後列が保護者の並びで行いました。 ②クラス対抗 フリースロー大会 体育館のバスケットゴール3ヶ所を使い、それぞれのクラスで対戦しました。 時間を決めて〇分の間に何個ボールが入るか？で競い、それを2セット行いそれぞれの合計点で優勝を決めました。			
【得られたこと・今後の課題】 ●クラス対抗になると参加人数にもバラつきがあるため、人数調整が必要になるので、あらかじめ出欠席をとっているのであれば、ある程度役員や先生方の方で人数バランスを考えたチーム決めをしてしまってもよかったのかな？と思いました。 ●フリースローは最初は子供たちだけで行っていましたが、保護者も一緒になって参加して経験者かな？と思えるほど上手な保護者の方もいらっしゃいました。 大人になってからはなかなかできないスポーツを、このような形で楽しめることはとてもよかったと思いますし、ゴールに入った時に全員が喜びの声をあげていたのがレクらしくてとても良かったです。			

平成31年度 実践事例

郡氏名	諏訪市PTA連合会			
単位PTA名	南中	学校PTA	学年	1 学年
テーマ	学年親子レクリエーション			
懇談会の期日	令和 1年 6 月 13日 (木)	懇談会・レクリエーション		
<懇談会（レク）の経過> 15：30～ ・初めの言葉（級長会） ・挨拶（中村学年会長） 一、島ゲーム（内容） ①新聞紙から落ちてはいけない！ ②新聞紙の上に両足が乗っていればどんな体勢でもOK！ ③新聞紙の上で3秒をいけばクリア ④親子（ペア）で協力する 二、伝言ゲーム 親子で交互に並んでお題を伝える、最後の方に伝わったスビートと正確さで順位を決める。 ・ゲーム終了結果発表と総評がありました。 ※5組が1位になりました。 ・1位から賞品を選びましたが、クラスによって賞品の違いがありました。5組が用意したのは駄菓子セットでしたが、子供達はジュース、カップラーメン、スナック菓子を選びました。 ・最後に宮坂先生よりお話しがあり、生徒達は素敵な笑顔で満足した表情で帰られました。				
<懇談会（レク）から得られたこと・今後の課題> ・知らないお母さん達とお話しが出来ました。 ・レク中、親子供達の笑い声が絶えなかった。 ・久しぶりに子供達との触れ合いが出来た。 ・自分の子供以外にも同年代の子供とお話する機会が得られた。 ・親子レクを通してクラスの絆が深まったと思いました。 ・レク終了後にも親から「楽しかった、良かった」と多くの感想を頂きました。 課題 ・保護者が参加していないご家庭がありましたが、次回からは一人でも多く参加する事を望み役員としても出席しやすい環境を作って行きたいと思いました。				

平成31年度 実践事例

群 市 名	諏訪市PTA連合会		
単位PTA名	諏訪市立諏訪中学校PTA	学年	2 学年
テ ー マ	深めよう 親と子の絆		
懇談会の期日	2019 年 6 月 5 日（水）	懇談会	

<懇談会の経過>

授業参観後の学級懇談会の時間を利用し、テーマである『深めよう 親と子の絆』について意見交換を行いました。（出席者：父親 1 名 母親 18 名）

反抗期に苦慮している、コミュニケーションを大切にしている等 各家庭での悩みや対応は様々でしたが、せつかつく機会であるため、子どもに対し普段心掛けているそれぞれの“思い”を綴ったメモを出席者全員に懇談会の最後に提出していただきました。（氏名の記載は任意）

“思い”の内容

・子供から話してくれるのを待つ	・スキンシップを心掛ける
・親から話しかけるようにしている	・自立心を促す
・話をよく聞いてあげる	・考えていることが掴めない（母→息子）
・一緒になって話す	・褒めるべき時は褒める
・一緒に協力して行うことを心掛けている	・共通の話題を作る
・あまり怒らないようにしている	・そっとしておくべき時は見守る
・大人扱いをする場面を増やす	・親の意見を押し付けない
・本人が納得して行動出来るよう促す	・アメとムチ（ご褒美と我慢）
・コミュニケーションを取りながら会話する	・本人の主張に真摯に対応する
・叱るべきことは叱るがガミガミ言わない	

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

難しい年頃でもあり、子ども一人ひとりの性格も異なるため、それぞれの親の努力を痛感させられましたが、どの家庭でも子供の成長を温かく見守っていることに変わりはなく、表現方法は違っていても子どもへの“思い”が絆を深めることになるのだと感じました。

“思い”を綴ったメモの中に

「幼年期は手を離すな 児童期は目を離すな 成長期は心を離すな」

という言葉がありましたが、これから更に成長していく我が子に対し、子離れ、親離れをしても、心までは離さないようにすることが親としての課題となると思います。

2019 年度実践事例

郡市名	諏訪地区 茅野市 PTA 連合会		
単位 PTA 名	永明小学校 PTA	学年	5 学年
テーマ	学年合同 飯盒炊爨親子レクレーション		
活動の日時	令和元年 6 月 8 日 (土)	懇談会・レクレーション	

〈活動の経過〉

当日は小雨が心配される中、始めの会后早速各クラス必要な薪を運び、炊飯棟で講師の先生より火おこしのレクチャーを受けました。子どもたちも、一緒に参加した親も身を乗り出し、あっという間に火が起きる様子を見せていただいた後、それぞれの活動場所へ移動し飯盒炊爨・豚汁づくりをがんばりました。予定した時間内には各クラス調理を終わり、親子でおいしくいただきました。自分たちで火を起こし、調理をし、自然の中でいただくご飯・豚汁は格別！どのクラスも完食でした。



親子で一緒に火おこし！
真剣です！！

講師の先生から
レクチャー中



おいしくな～れ
おいしくな～れ
できたかな～？

〈活動から得られたこと・今後の課題〉

- ・当日は小雨のため、炊飯棟での飯盒炊爨、宿泊棟での豚汁作り・会食と活動場所がわかれましたが、他のクラス役員のみなさんを中心に、子どもたち保護者の方のご協力のもと楽しく活動を行うことができました。片付けも最後までスムーズに行え、子どもたちのために保護者の皆さんの協力のありがたさを感じた活動となりました。
- ・天候に左右される行事でもあるので、施設予約の際、宿泊棟・炊飯棟を両方予約する、他団体の予約も入るので、早めに連絡を取るなど引き継ぎたいと思います。
- ・駐車場が少ないため、道路片側にも駐車をしてもらいました（施設管理者とも確認済み）。しかし、帰りが混乱するのではないかとの声もありました。実際は各クラスの解散時間に時間差があったため困るほどではなかったのですが、保護者の駐車場をどのように確保するか、駐車の方法についての検討が必要と感じました。

平成31年度 実践事例

都 市 名	諏訪地区 茅野市PTA連合会	
単 位 P T A 名	茅野市立米沢小学校PTA	1学年（1組2組合同）
テ ー マ	親子レクレーション【ミニ運動会】	
活 動 期 日	令和元年 6月 23日（日） 米沢小学校体育館	懇談会・レクレーション（いずれかに○）
<活動の経過> 児童（1組18名、2組18名 計36名）・平井侑先生・熊谷美咲先生・保護者・兄弟 9時10分開始 ◆整列・先生のお話 整列、注意事項等の説明（役員）、美咲先生のお話。 ◆準備体操 美咲先生に号令をかけていただき、全員で準備体操を行いました。 ◆しっぽとりゲーム ・1回戦・・1組 対 2組（児童と先生） ・2回戦・・保護者 対 保護者 ・3回戦・・1組 対 2組（児童と先生） 各1分30秒で3回戦行いました。 勝ち負けの判定はつけずに、最後まで残った人に拍手を贈りました。 ○水分補給 ◆先生○×クイズ ・先生の紹介・・氏名、生年月日、年齢、血液型、出身地を役員より紹介。 ・1組侑先生についての○×クイズを5問、2組美咲先生についての○×クイズを5問出題。 事前に先生にお聞きした内容を○×クイズにして出題し、児童と保護者に、○か×かで分かれてもらい、答えは先生に言っていただきました。 ○休憩 ◆じゃんけん列車 親子対抗で、となりのトロの音楽に合わせて行いました。 最後は全員で1つの長い列車の輪になりました。 ◆ハンカチ落とし クラスごとに分かれて、児童、先生、保護者全員で大きな輪になり行いました。 ○休憩 ◆ドッジボール ・1回戦・・1組 対 2組（児童のみ） ・2回戦・・1組 対 2組（児童と保護者） 先生に審判をしていただき、2回戦行いました。 ◆歌『さんぽ』 となりのトロの『さんぽ』を、児童全員で歌いました。 ◆整列・先生のお話 侑先生のお話、終わりのあいさつ（役員）。 11時10分終了		
<成果と課題> ・1組、2組共に児童全員が参加することができました。怪我や事故もなく、スケジュール通り終えることができました。 ・熱中症対策として休憩をこまめに取り、水分補給をしていただくように呼びかけました。 ・最後に全員での集合写真を撮り、残りの活動費の中で印刷し、配布ができたなら良かったと思いました。 ・しっぽとりゲームの保護者対保護者の勝負、ハンカチ落としでは、子供たちが親を応援する可愛い姿が見られました。 ・音楽会でも歌う『さんぽ』を、最後に歌うことでまとまり感があり、また、子供たちの成長も感じることができました。		

平成31年・令和元年度 実践事例

郡市名	PTA連合会		
単位PTA名	北山小学校PTA	学年	4学年
テーマ	親子レクリエーション		
懇談会の期日	令和元年6月15日(土)		レクリエーション
日時 6月15日(土) 13:00～15:00 場所 北山小学校体育館 内容 アルティメット競技を体験してみよう！ アルティメットというフリスビーを使った競技を森友紀さん(2012年世界一になった時の監督兼選手)に教えて頂き、親子でチャレンジしました。 ウォーミングアップ、フリスビーの投げる練習を親子、先生みんなで行いました。 最後は4チームに分かれて試合ができました！ 収支報告 補助金 24名×200円＝4800円 集金分 20名×200円＝4000円 合計8800円を森さんへの交通費として渡しました。 皆さん初めての競技だったと思いますが、森さんの素晴らしいご指導のもと楽しく行うことができました。 終了後にはフリスビー2枚をプレゼントしていただきました。 「またいつか森さんに来てほしい」「またやってみたい」「たのしかった」「素晴らしい指導者だった」 など保護者の方からお言葉をいただき、森さんに伝えると大変喜んでくださいました。 そして「みんな素直で私も楽しかった！お母さんたちも頑張ってやりましたね！」とのことでした。 終了後撮った集合写真をみると子供たちがみんな笑顔だったのが印象的でした！			

平成 31 年度 実践事例

郡市名	茅野市PTA連合会		
単位PTA名	湖東小学校PTA	学年	2 年 1 組
テーマ	親子レク		
懇談会の期日	令和元年 10 月 13 日 (日)	懇談会・レクリエーション・その他	

《懇談会の経過》

9:30 役員集合・準備

10:00 ~ 受付

10:15 集合、あいさつ
↓
飛行機作りの説明 (やつた) (6グループ・1グループに説明書1部づつ)
↓
飛行機作り (牛乳パックに型紙をもとに線引きし、切り取り、組立てを親子で)
↓
飛行機飛ばし大会 ※横並びに作り、3回戦、1位の子にインタビュー感想

11:20 ~ 集合、あいさつ、役員から一言、今井先生からのあいさつ

11:25 役員から子供達へ、飛行機の飛ばし方のフニポイントアドバイス

11:30 飲物、おやつ配布

11:35 解散、片づけ

《懇談会から得れたこと・今後の課題》

- 牛乳パック(資源物)を利用し、飛行機の先端にクリップをフス。割り箸の先に、輪ゴムをフス。クリップにひっかけて飛ばせました。
- 2年生にむずかしいかなと心配もありましたが、親子で協力したり、みんなでお教え合ったりする姿が印象的で、子供達からのアイデアもあったりと、楽しく充実した時間、達成感もあった。
- 形になった飛行機にそれぞれ、シールやマスキングテープ貼りをしたり、絵を描いたりオリジナルの飛行機に作り、個性が伝わってきた。

平成 3 1 年度実践事例

都市名	茅野市 P T A 連 合 会		
単位 P T A 名	豊平小学校 P T A	学年	4 学年
テーマ	親子で味噌づくり体験 (丸井伊藤商店)		
懇談会の期日	R 1 年 5 月 2 5 日 (土)	親子レクリエーション	
<親子レクリエーションの経過> 9 : 40 役員集合 (駐車場の誘導・出欠確認・お茶の配布) 10 : 00 現地集合 (31 家庭+先生 合計 70 名参加) 10 : 15 レクリエーション開始 ① 丸井伊藤商店工場見学 ② 役員挨拶 ③ 担任の先生挨拶 ④ 味噌づくりビデオ鑑賞 ⑤ 味噌づくり体験 ・ 3グループに分かれて材料を混ぜる ・ 親子で味噌をこねる ・ 味噌を容器に入れ、持ち帰る ⑥ 味噌汁試飲 ⑦ 集合写真撮影 11 : 30 自由解散 11 : 40 役員解散			
<親子レクリエーションから得られたこと> ・ 個人ではなく、グループで分かれての作業だったこともあり、ワイワイ感があり、親子で楽しく過ごせるレクリエーションでした。 ・ 役員以外の保護者の方々も協力してくれたお陰で無事に終えることができました。 ・ 欠席者へも味噌の配布を行い、クラス費を公平に消化できました。			
<今後の課題> ・ グループに分かれて味噌の材料をこねる際は役員を各テーブルに配置するべきでした。 (材料を均等に分ける為) ・ 味噌の持ち帰り時期など、一部打ち合わせ内容と違いが発生し、戸惑いました。 親子レクリエーション実績のない体験プログラムでは、当日になって打ち合わせ通りにいかないこともあるのかもしれません。			

令和元年度実践事例

郡 市 名	諏訪郡PTA連合会		
単位PTA名	玉川小学校PTA	学 年	4 学年
テ ー マ	クラス対抗ミニ運動会		
懇談会の期日	元 年 9 月 14 日 （ 土 ）	懇談会	・ レクリエーション
<懇談会の経過> 玉川小学校 大体育館にて 8 : 30 役員集合、準備 9 : 30 受付 10 : 00 競技開始 ・ 体操(パプリカ) ・ けん玉 (子ども：もしかめ、大人：大皿 一発勝負) ・ キンボール ・ ○×クイズ ・ 歌(子どもたちの音楽会の歌の発表) 結果発表 先生のお話 11 : 30 終了、解散			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> ・ 4 学年児童とその保護者、兄弟など大勢の方が参加してくださり、にぎやかなミニ運動会になりました。 ・ 参加者の皆様のご協力もあり、大きなケガ等もなく、楽しく体を動かすことができました。 ・ 運動会の1週間前の開催になってしまいましたが、元気に盛り上がってよかったです。 ・ けん玉の個人競技や親子で協力するキンボール、○×クイズがあり、「楽しかった」との声が子どもからも保護者からもありました。 ・ 学年の親子レクリエーションの際に、役員全員と先生方全員の予定を合わせることがなかなか大変でした。			

令和元年度実践事例

郡市名	茅野市 PTA連合会			
単位PTA名	茅野小	学校PTA	学年	2 学年
テーマ	メディアと付き合える (ゲーム、TV、Youtube など...)			
懇談会の期日	令和元年 6月6日 (木)	懇談会 ・ レクリエーション		

<懇談会の経過>

- ・まだ2年生という所と、クラスがほとんどが第一子ということもあったせい、ゲームを好きという子は人数程度だった。
- ・ゲームに限って
- ・自分で世界を作っているゲームをやっている。自分が主人公になっているので、口調も変なものは、ゲームの中と現実が一緒になっている感じがする。
- ・親もゲームが好き。だから子供にやらせてやりたいというのでは？
- ・ネットを接続して友達同士で遊ぶ。(ゲームの中の世界で)
それにより、友達関係も変わっている。親的に複雑！
- ・ゲーム以外のメディアへ
- ・宿題が終わってからやり(時間OK！)
- ・進めようか、わめこうか、時間になったら読書！ → 最初は「どうするさ、けど」意外とだれも見合わせている。
- ・親が見たり、やってたりしている。だから親も一緒に気をつけてほしい子供にやらせようとは思っていない。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- ・ゲームや、Youtube など、バーチャルな世界が早い段階で、そういう環境を作らない。
- ・リビングにはゲーム機は置かない。おもちゃを置いて、親の目つきで所をいさせる。
- ・宿題やご飯が終ったあとにはOK！ 寝る時は必ず消す。それとゲームはTVの電源(コンセント)を抜いている。
- ・旦那さんを巻き込んで、「子供のためには...」と親も子供の前では携帯ゲームなどをやらない！
- ◎ 色々な意見を頂きました。ゲームも携帯もどんどん進化して、べんりになっていく中、子供だけではなく親も付き合い方を学ぶにしていかなければならない。昔いめられるものになっていってしまうと思います。どうしたらいいか... 答えはなく、大人も子供も世の中の的にも、ずーっと課題になっているものだと思います。

令和1年度実践事例

郡市名	茅野市PTA連合会		
単位PTA名	金沢小学校PTA	学年	4学年
テーマ	親子で運動遊びをしよう		
懇談会の期日	令和1年7月6日（土）	懇談会・レクリエーション	
〈懇談会の経過〉			
日時	令和1年7月6日（土） 9:30～11:30		
場所	金沢小学校 体育館		
参加人数	子供21名 大人20名		
内容	9:30～	ボール送りゲーム	
		ラインナップゲーム	
	10:00～	ドッジボール	
	10:40～	自由遊び	
	11:20	解散	
〈懇談会から得られたこと・今後の課題〉			
・卒園以来親子で運動遊びをする機会がなかったので、子供の成長を感じる良い機会になった。			
・子供たちが体育館で自由に遊ぶ姿も見え、普段の様子を知ることでも			
・ラインナップゲームでは参加者の名前や誕生日を発表し、クラスの保護者や子供達の事をより知ることができた。			
・担任の先生はドッジボールが上手なんだと知り、先生の意外な一面も見ることができた。			
・普段の参観日では気付けなかった事にいっぱい気がつけた、楽しい親子レクでした。			

令和
平成 元 年度実践事例

郡 市 名	茅野市 PTA連合会			
単位PTA名	宮川小、	学校PTA	学 年	6 学年
テ ー マ	小学校生活最後の夏 手作りクラスTシャツで茅野どんぱん踊り連に参加しよう!			
懇談会の期日	R元年 8月 4日 (エ)	懇談会 ・ レクリエーション		

<懇談会の経過>

- 事前準備)・ 6/11 連名「宮川小6年 やまぼうし」に決定
 ・ 7/4 出張踊り講習
 ・ 7/16 Tシャツ制作
 ・ 7/22 踊り連 PR動画撮影

当 日) ・ 場所 茅野どんぱん会場
 ・ 時間 17:40 ~ 21:00

- ・ 17:40 集合 (受付・おんべ貸出)
- ・ 18:10 踊り開始
- ・ 18:40 小休憩 (アイス配布)
- ・ 19:20 大休憩 (どんぐりグラナリ発表・中締め)
- ・ 20:30 ファーレ オープニング
- ・ 21:00 最終解散

帰宅確認
おんべ返却
お土産配布

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- ・ 小学校生活最後の思い出に残る楽しい親子レクリエーションを!!という事でこの企画を考えました。
 踊りの衣装として、オリジナルTシャツを制作しました。
 Tシャツにドローイング技法で色付けをした後、クラスごとのテーマ文字を描きましたが、
 友達や親子で色の調合をしたり、筆を振ったりと、とても楽しく作ることができました。
- ・ どんぱん当日は、日風の雷雨もあり、薄曇りの程良い天気の中、児童62名と保護者・兄弟が
 参加しました。
 踊り始めは、恥ずかしいように表情も動きも固い子供たちでしたが、踊り進むにつれて
 笑顔になり、みんなノリノリで踊れるようになりました。
- ・ どんぐりグラナリは、僅差で惜しくも逃してしまいましたが、ファーレまで親子で楽しく
 また、Yがやハ配っていた熱中症などもなく無事に踊り終ることができました。
 先着、参加児童と保護者の方々の協力に感謝しております。ありがとうございました!

令和元年度実践事例

郡 市 名	茅野市PTA連合会		
単位PTA名	永明中学校PTA	学 年	1 学年
テ ー マ	クラス・学年の親睦を深める。親子レクリエーション「ふらばーる」		
懇談会の期日	令和元年 7 月 6 日（土）	懇談会	・レクリエーション
<活動の経過> ・なるべく多くの生徒、保護者が参加できるよう、親子作業後に実施することにした。 ・学年で開催することにしたため、クラス役員で役割を分けて準備、当日の運営を行った。 ・運動が得意な子、苦手な子などいる中で皆が楽しめるスポーツとして「ふらばーる」を選択した。			
<タイムスケジュール> 11：00 受付、軽食配布 11：50 開会式（ルール説明及びデモンストレーション、準備体操） 12：05 試合開始（クラス総当たり戦） 13：00 試合終了、整列 閉会式（結果発表、表彰） 片付け、解散			
<得られたこと・今後の課題> ・学年で行ったことで、他のクラスの役員とも仲良くなることができた。 ・先生方にご協力いただき、各クラスを盛り上げていただいたので子どもたちも楽しそうだった。 ・どのクラスも多数の生徒、保護者、先生方にも参加していただき、笑い声の絶えないレクリエーションとなった。 ・あまり馴染みのないスポーツであったが、変わった形のボールでどこへ飛んでいくか予測不能で、初めての子も大勢いたと思う。 ・あまり経験のない競技のため、運動が苦手な子も参加できたと思う。 ・同じチームの選手を応援する姿があちこちで見られ、親睦を深めるよい機会になった。 ・保護者だけでなく企画段階で子どもが入っても面白く、開催の目的を達成する企画を考えられるかもしれないと思った。 ・部活、大会があり参加できない生徒もいた。			

年度実践事例

郡 市 名	諏訪地区PTA連合会		
単 位 PTA 名	茅野市立北部中学校PTA	学 年	2 学年
テ ー マ	スポーツで親子対決!!		3 部
懇談会の期日	2019 年 9月 14日(土)	懇談会・レクリエーション	

<懇談会の経過>

- 。2年生になり、クラス替もありました。
親睦をはかるため、親子レクをすることになり。
先生に希望の、「保護者vs子供たち」でスポーツ対決を
することになりました。
保護者の方も参加しやすいよう、親子作業後に
開催しました。
- 。子供たちの意見も取り入れ、ドッジボールとハンドベースボールに
決定しました。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- 。親子作業後の お疲れのなかでしたが、たくさんの方に参加いただき
ありがたかったです。
- 。当日は先生も納得の、親子で熱い戦いができ、良い汗が
流せて楽しかったと、感想もいただきました。
- 。役員は最後に、子供たちへ土産を用意して渡したりしましたが、
会場準備や進行など、子供たちが率先してやってくれていて、
日頃見えない子供たちの姿を見ることも出来た、良かったと思います。
- 。暑い日の開催だったので、水分補給が出来るよう、
簡単な飲み物を用意するなど気を付けました。

令和元年度実践事例

郡 市 名	諏訪PTA連合会		
単位PTA名	茅野市立長峰中学校PTA	学 年	全学年 希望者
テ ー マ	「食事と健康について」（給食試食会）		
懇談会の期日	元年 1 0 月 1 5 日（火）	懇談会 ・ レクリエーション	
<懇談会の経過> 11:50～12:10 受付・開会行事 12:10～12:25 生徒の配膳見学 12:30～13:00 給食試食 山田栄養教諭から学校給食についての話と懇談 1 茅野市は、県内19市の中で高血圧ワースト1位 平成30年度、 学校給食摂取基準が改正された。主な改正点の一つに、塩分がある。塩分は主に家庭で過剰摂取されるので、薄味の習慣化を図ることが大切。 今回の試食会は、家庭への啓発も目的に行われた。 2 本日の献立について 「米粉パン」「牛乳」「豆乳ポテトグラタン」 「ひじきとレンコンのサラダ」「ふわふわ卵スープ」 「すだちゼリー」 13:00～13:10 片付け 13:10～13:20 感想記入・閉会			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> 1 懇談会から得られたこと ・給食試食会について、好意的な意見を多数いただいた。 ・子どもたちのことを考えて色々やっただきありがとうございます。 ・材料の種類が多くて、毎日食べにきたいぐらい美味しかったです。 ・給食室の様子もわかり、美味しい食事を提供してくださり、有難く思いました。 ・毎回、試食会出席後は家ででの食生活を改めようと思うのですが続きません。 2 今後の課題 ・昨年度は6月21日、本年度は10月30日の開催であった。時期については検討。 ・参加者は、1回目10名、2回目10名、3回目3名、4回目3名（兄弟関係から）で合計30名（アンケート回収数22）であった。学年別では1学年3名、2学年5名3学年22名であった。1学年保護者の参加が増えるとうい。			

令和元年度実践事例

郡 市 名	茅 野 市				P T A連合会	
単位 P T A 名	茅 野 東 部 中		学 校 P T A	学 年	/	学 年
テ ー マ	第 2 回 学 年 懇 談 会					
懇談会の期日	R 1 年 6 月 1 9 日 (水)			懇談会 ・ レクリエーション		

<懇談会の経過>

1. はじめの言葉
2. 学年部長挨拶
3. 学校から
 - ① 生徒指導係より
 - ② 宿泊学習について(報告)
 - ③ 定期テストについて
 - ④ 農業体験学習について
 - ⑤ 1学年主任の話
4. その他の連絡等
5. 質疑・応答
6. 終わりの言葉

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- ・ 自分自身をしっかりと持ち、人との関わりについて、SNSについてなどお話をさせて頂きました。特にSNSに関してはこれから子供たちにとんどん浸透していくものなので気を付けなければと思いました。
- ・ 宿泊学習の様子をスライドショーにして下さり見せて頂きました。楽しくしっかり色々な事を経験している姿が見られました。また清掃についてとてもほめて頂きました。自らしっかりと清掃ができる事はとても良い事だなと思いました。

平成 31 年度実践事例

郡 市 名	諏訪郡 原村 PTA 連合会		
単位 PTA 名	原小 学校 PTA	学 年	1 学年
テ ー マ	ミニ運動会で親子間の交流を楽しむ		
懇談会の期日	31 年 10 月 6 日 (日)	懇談会 ・ レクリエーション	

< 懇談会の経過 >

ミニ運動会では、以下の競技を実施いたしました。すべてを3時間以内で実施することができました。

- ①フラフープ(親子・兄弟)
親子(兄弟)2人一組になり、フラフープの周りを音楽にあわせて歩く。音楽が止まったら空いているフラフープの中に親子はいる。だんだん減らしていき、最後に残ったチームの勝ち
- ②ビニールテープつなぎ
親子(兄弟)2人1組になり、チーム別に並び、箱まで走り、箱の中からビニール紐を1つ選んで、結ぶ。早く終わったチーム、一番長い紐ができたチームにそれぞれ点数がはいる
- ③玉入れ(子ども)
クラス対抗(2チームずつ)で玉入れ。2回
- ④玉入れ(大人)
クラス対抗(2チームずつ)で玉入れ。2回
- ⑤全員リレー
全員でタッチリレー。大人、子どもと両端に並び人数合わせをしてから、タッチリレー
- ⑥おもちゃぱっくん(子どものみ)
おもちゃをパン食い競争のようなイメージで。最初は小学1年生から。全員終わったら、未就学、その他兄弟で各クラスで2列になって行う
- ⑦パブリカダンス(1年生全員)
運動会で踊ったパブリカダンスを踊ってもらう
※終了後に、1年生全員と希望の兄弟にはあらかじめ手配したお菓子を配布

< 懇談会から得られたこと・今後の課題 >

初めての学年合同レクリエーションということで、親子の参加率も高く、盛り上がりました。

親子、兄弟、すべての人々が楽しんでいただけるよう競技内容、時間配分も役員で話し合って組立てたので、大変楽しく実施することができました。

令和
一 元 年度実践事例

郡 市 名	原村 PTA 連 合 会		
単位 P T A 名	原小 学校 P T A	学 年	2 学年
テ ー マ	親 子 と ぐ		
懇談会の期日	元年 6 月 20 日 (日)	懇談会 ・ レタリエーション	

<懇談会の経過>

予定時間 PM 1:00 ~ 3:00

- ・ いのち食の競争 子供達にリレー
- ・ 大縄跳び 大人も
- ・ ニ人三脚
- ・ サッカー
- ・ 新聞紙タワー
をしよう

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

クリスマスに合ったのでまとめやからたがず。
先生が色々考えてくれたので子供も親も
楽しく出来る事がいっぱいでした。
内容も時間もちょっと良い感じが進められました。
新聞紙タワーがみんな個性を詰めていました。
また来年も楽しくやりにいこう。

令和元年度実践事例

郡市名	諏訪郡PTA連合会（原村）		
単位PTA名	原村立原小学校PTA	学年	2年（3組）
テーマ	交流を深めよう！ チーム対抗レクリエーション&ホットドックパーティー		
レクの期日	令和元年 7月 6日		レクリエーション
（レクの経過） 【開催時間】 午前9時半～13時 【場所】 原村社会体育館および原小学校図書館 【参加人数】 児童24名 兄弟10名 保護者30名 担任1名 合計65名 【内容】 A:レクリエーション 社会体育館にて6チームに分かれた対抗戦 ①風船バレー ②フラフープくぐり ③ひも結び競争 ④しっぽ取りゲーム 上記4種目を親子参加型で行い、得点を競う。 どの種目にも保護者も一緒に参加して交流を深める。 総合得点が上位のチームから、お菓子のつかみ取りができる。			
（レクから得られたこと・今後の課題） 実施内容を事前にアンケートしたところ、工作や調理などもあったが、今回はクラス内での親子の交流に主眼を置き、親子参加型のレクリエーションを企画した。事前に開催希望時期も調査したことでクラス全員が参加することができた。 雨の可能性も考え、天候の影響を受けない内容で検討した。 事前アンケートからは、「腰痛があるため運動は避けたい」等の声もあったため、すべての参加者が無理なく楽しめるレクリエーション種目を考えた。 また、役員負担や費用軽減にも留意した。 実施後の参加者の声は、 子どもからは、「またやりたい！」「楽しかった！」 保護者からも、「大人も楽しめた」「子どもと一緒に熱中できた」「ホットドックが美味しかった」等、非常に好評であった。 学年人数の増加によって、1年時2クラスから2年時は3クラスとなり、クラス替えもあったことで「顔と名前が一致しない」等の声もあったため、実施時には大人にも、どの子の保護者が分かるように名札をつける工夫も良かったと思う。 終始楽しそうな笑顔が見られて、実施して良かった。楽しい一日となりました。			

平成 31 年度 実践事例

群 市 名	原村 PTA 連合会		
単位 PTA 名	原小 学校 PTA	学 年	2 学年
テーマ	親子ドッジボール大会 & ハンバーガーパーティー		
懇談会の期日	H31 年 9 月 7 日(土)	懇談会 ・ <u>レクリエーション</u>	
<懇談会の経過> ○場所 : 原小学校 体育館・調理室 ○時間 : 9:30~12:30 ○会費 : 1 人 150 円 ○参加人数 : 50 名(児童 22 名、兄弟 5 名、保護者 27 名、先生 1 名) ○内容 【親子ドッジボール大会】 保護者対子供の対戦で楽しむドッジボール大会(9:30~11:00) ① 子供ABチーム、保護者CDチームに振り分け、2回戦の試合 ② エキシビジョンマッチで全子供対全保護者で1回戦の試合 ③ 終わり次第、参加賞のお菓子詰め合わせを配る 【ハンバーガーパーティー】 ハンバーガーを作ってみんなで食べる(11:00~13:00) ① クラスレク前日にパテである豚ひき肉と玉ねぎみじん切りをコネコネ混ぜておく ② 当日朝、役員でパテを計量して丸めてバットに置いて冷蔵庫に保管 ③ レタス、トマト、など間に挟む野菜の下準備 ④ ドッジボール大会終了後、みんなで調理室に移動して、パテを焼く ⑤ パテ焼きあがったら、各自セルフでバンズにパテ、野菜、チーズを挟む ⑥ 12:10 いただきます ⑦ 片付けをして、集合写真を撮り 13:00 に解散。			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> ○ドッジボールは普段対戦することが出来ない、保護者対子供の対戦にしたが、一緒に来たお兄ちゃんお姉ちゃんを保護者チームに入れてしまったことにより、保護者チームがものすごく強くなってしまい、子供チームが勝てないという事態になってしまった。お兄ちゃんお姉ちゃんは子供チームに入れるべきでした。なので、最後にエキシビジョンマッチとして、保護者対子供+お兄ちゃんお姉ちゃん一回戦行い無事に子供チームが勝ち、子供たちが笑顔で終われたので良かったです。 ○事前準備で、豚ひき肉にたまねぎみじん切りを混ぜてタネを作っておき、当日朝、軽量と丸める作業を済ませ、あとは焼くだけの状態にしておいたので、スムーズにパテを焼くことが出来た。 ○近くのパン屋さんのパン、豚ひき肉をこねた手作りのパテ、間に挟む野菜はレタス、トマト、チーズの手作りハンバーガーはとても美味しかったです。			

令和

元年度実践事例

郡市名	諏訪郡原村 PTA連合会			
単位PTA名	原村立原	学校PTA	学年	3 学年
テーマ	親子で食品サンプル作り (ミニフライパンナポリタン)			
懇談会の期日	令和元年 8 月 24 日 (土)		懇談会 ・ レクリエーション	

<懇談会の経過>

- ・講師の方をお願いして、小学校の各教室にて実施。(3学年合同)
- ・玄関で受付をし集金する。図書館にて、講師の方の紹介とサンプル作りの工程の説明を聞き、各クラスに分かれて作業する。(4~5人のグループ)

(作業内容)

- ① パスタを丸くまとめて、ミニフライパンにおさまるように接着剤でとめる。
- ② キーホルダーとマグネットのタイプの2種類あり、子供に選んでもらう。
- ③ それぞれ部品を渡しつけてもらったら、パスタに色を塗ってもらう。
- ④ 乾いたら完成!!

- ・それぞれ個性がある食品サンプルが仕上がりました。
- ・最後に、出来た食品サンプルを持って記念撮影をしました。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

大勢の方に参加して頂けて良かったと思います。

また、多くの方達から「楽しく作る事が出来ました。」と喜んで頂きました。

3学年の子供でも難しくなく、楽しく作業が出来て良かったと思います。予想以上の参加者だった為、会場選びに少し困りましたが、先生に相談し、提案して頂けて助かりました。

当日、キャンセルする方もいましたが、あらかじめ講師の方にはキャンセル時の事を確認してあったので、あれてすに済む事が出来ました。

令和元年度実践事例

郡市名	諏訪郡PTA連合会 (原村)		
単位PTA名	原村立原小学校PTA	学年	4年2組
テーマ	学年合同ミニ運動会		
レクの期日	令和元年10月5日		レクリエーション
(レクの経過) ・ミーティング (日程・体育館予約 (先生に確認 (内容を定める ・プリント制作 ・プリント配布 ・先生から預り人数の把握 (大人・中学生・小学生・未就学児) ・ジュースパニの注文 ・最終ミーティングで借り物競争の内容・チーム分けなどを決めた ・リレー ・借り物競争 ・フラフープ陣地取り ・ドッジボール			
(レクから得られたこと・今後の課題) ・親子で体を動かすとともに1組の子とも仲良く協力してやれた事が良かったなと思いました。 ・楽しかったよなどの声をいただき無事に終わってホッとしました。 ・レクのプリントを作るのに苦労しました。 例文など、プリントを作るにあたり入れなければならない文面などがいままでに分るといいなと思いました。			

令和元年度実践事例

郡市名	諏訪郡PTA連合会		
単位PTA名	原村立 原小学校PTA	学年	5学年
テーマ	収穫祭		
レクの期日	令和元年 11月 15日	レクリエーション	
(レクの経過)			
《目的》一年を通して育ててきたお米の収穫を祝うとともにお手伝いしてくださった地域の方々にお礼をし、また今年の米作り体験のまとめをする。			
《場所》 校内(家庭科室、図書室)		《時間》9時～12時45分	
《参加費》 PTA活動費より 餅、おはぎ用きな粉 豚汁材料を購入			
《当日の流れ》			
前日	子供たちがお米を研ぐ	11:45 収穫祭開始	
当日	7:00 炊飯器スイッチ	1、始めの言葉	
	餅つき器スイッチ	2、発表[5年生のあゆみ]	
	おはぎ作り	3、[いただきます。]	
	9:00 役員さん登校 豚汁作り	4、おわりの言葉	
	もちとり		
	10:35 餅つき	12:45 片付け・清掃	
	(つきたておもちの試食)		
	11:00 図書館で収穫祭の準備		
	11:30 お家の方々入場		
(レクから得られたこと・今後の課題)			
・ 餅のないうーブルがあった。子どもは餅つきで食べられたらいい。大人は食べていい人ばいい。			
・ 毎年作るものはいいので分量など わかっているとよい。 (置ても余った材料もあった) (おはぎを作るときと、餅をつくときと 予め分けたらいい)			
・ 朝の集合場所がわかりにくかった。			
・ 先生がやることと保護者がやることの分岐があいまいだった。 (先生がやるべき食器の準備など)			
・ お母さん方の協力ですぐ、手際よく予定より早く進められた。			
・ 子どもたちの発表が とても面白く、盛り上がりよかった。			

令和 元 年度実践事例

郡 市 名	PTA連合会		
単位PTA名	原小、学校PTA	学 年	6 学年
テ ー マ	親子卓球大会		
懇談会の期日	R元年11月15日(金)	懇談会 ・ レクリエーション	

<懇談会の経過>

・ 小学校最後の親子レクリエーションを盛大に行いたいと考えましたが、最高学年ともなると親子共々小さく、日程が限られていました。そこで

1. 天候に左右されない事
- 2 役員の準備が無い事(当日も含む)
- 3 参加しやすい日程である事

をふまえて、室内卓球大会を、参観日に合わせて催しました。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>



親子合計
40名程参加
して頂き最
出して白熱
した試合
でした。

2019年度実践事例

郡市名	富士見町PTA連合会		
単位PTA名	富士見中学校PTA	学 年	2年 1部
テ ー マ	第2回学級懇談会		
懇談会の期日	1年 6 月 18日(火)	どちら?	懇談会・リクリエーション・その他
<懇談会の経過> 参加人数 10人 <先生より>クラスの様子 ・声がでかい。授業中はとても活発で、発言、つぶやきも多い。みんなで集まって話し合いをしている。とにかく仲が良い。 ・テスト勉強大丈夫?テスト勉強計画表に書かれたことに比べるとノートに書かれていることが全然足りないのにやったことになっている。たまに、ノート覗いて見てください。 ・テスト期間は勉強へ向かう。授業は良くできているので、点数につなげ、自信につなげてほしい。 <クラス役員より> 事故について・・・最近、刺殺事件、交通事故など報道されていますが、心配なことがあったら子供様、学校へ連絡を。 子供を守るために何か対策はあるか? ・歩いているときは周囲をよく見て歩く。 ・危ない人がいたら、逃げる。または、どこかうちでもよいので駆け込み、助けを求める。など。 ・大人と話す機会が少ない。おかしい人かどうか見分けられないのでは?心配。 ・歩道にガードレールをつけてほしい。 ・<u>防犯教室を設けてほしい。</u> 講演会について・・・ ・範囲が少し広がったのでは?もう少し内容を絞ってもよかったと思う。 ・この講演をきっかけにトラブルについて家族で話し合いたい。 <学年レクについて> ・後日プリント配布します。			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> 事故や、事件が予期せぬところで予期せぬ時に起こる。子供たちがそれに対応できるように学校でも指導、教室など開き、対応してほしい。 暗い道や、車通りの多い道は、歩道にガードレールや街灯をつけてもらえるよう、子供たちに何か起こる前に、町に掛け合ってほしいと思う。 前回より、参加者が多かった。次回は、もっと参加者が増えるといいと思う。もっと大勢で話し合いたいですね。			

平成31年・令和元年度実践事例

郡 市 名	富士見町 P T A 連 合 会			
単位 P T A 名	富士見小	学校 P T A	学 年	/ 学年
テ ー マ	学級懇談会			
懇談会の期日	R1 年 4 月 12 日 (金)		懇談会) ・ レクリエーション	
<懇談会の経過> ① 世話役紹介 ② 保護者自己紹介 それぞれお子さんのよいところや学校に通い始めてからの変化、お家での様子、困っていること等をお話してもらった。 ③ 先生からのお話 学級懇談会資料を見ながら「1年生で下サカにしていけている」、「家庭にお預かっていること」を確認。お友達関係ではトラブルもあるかもしれないけれど、お家でも話を聞いてあげてほしい、色々なことをまずは自分で考えてチャレンジしていてほしい等 お話を頂いた。 ④ 連絡事項 読書ボランティア、クラスレク、学級部主催行事など				
<懇談会から得られたこと・今後の課題> - 入学以来初めての懇談会ということもあり、たくさん保護者の方に参加頂いた。上の学年にお子さんがいる方も少しの時間でも参加してくださりありがたかった。 - 保護者の自己紹介ではお子さんの様子を話し、共感できたりアドバイスし合ったりと良い時間になりました。 - 読書ボランティアやおはなし玉缶箱への参加呼びかけをもう少し効果的にできたら良いと思う。 (初回の懇談会が一番参加率が高いので)				

【注】各校より、懇談会・レク事例を各1枚ずつ、12月にご提出いただきます。よい事例について聞き取りをし、まとめておいて下さい。

平成31年・令和元年度実践事例

郡 市 名	富士見町 諏訪地区PTA連合会		
単位PTA名	本郷小 学校PTA	学 年	2 - 1 学年
テ ー マ	親子ふれあいレクリエーション（ミニ運動会）		
懇談会の期日	令和 1 年 7 月 13 日（土）	懇談会 ・ レクリエーション	
<懇談会の経過> 参加人数 1組・2組合同 80名（児童、保護者、兄弟、先生） 開催時間 9:00 ～ 11:30 内容 受付 8:30～9:00 開会の挨拶 9:00 ・ラジオ体操 ・写真撮影 ミニ運動会開始 9:30 すべて対戦形式でゲーム ・フラフープ送り 手を繋いで列を作り、手を離さずフラフープを送っていきます。 ・人間知恵の輪 6人～9人位の輪になり隣の人以外の人と手を繋ぎ、手を離さず1つまたは2つの輪になる様にくぐりったり、またいだりして解きます。 ・手つなぎ鬼 2人以上の鬼を決め、手を繋いでタッチされたら鬼に加わり手を繋いで捕まえに行きます。 ・ボール運びリレー 2人の体でボールを挟み、手を使わずスタートからゴールまで走り、リレーします。 ・キャタピラリレー ダンボールのキャタピラに2人は入り、片道つつリレーします。 ・大根抜き うつぶせになって円を描くように腕を結び、鬼が1人つつ引き抜きます。 閉会の挨拶 11:20			
<懇談会から得られたこと・今後の課題> ほぼ全員の児童と保護者、また兄弟にも参加頂き、楽しんでミニ運動会ができました。児童は、汗だくになり夢中で参加してくれました。 手を繋いだり、2人以上で協力するゲームを用意しましたので、親子や友達同士、保護者同士のふれあい（スキンシップ）を実感できたと思います。 途中退場したい親子もいましたが、写真撮影を最初にしたので、皆さん写ることができました。 普段運動に縁のない保護者もいましたので、開催時間は休憩を挟みながら2時間位が妥当（限界）だと考えます。 参加者の皆さんの表情から、楽しんで頂けたと感じました。 参加保護者はお母さんが多かったのですが、お父さんにも参加してもらえるように、日時設定と開催通知の内容が重要だと考えます。			

2019年度実践事例

郡市名	富士見町PTA連合会		
単位PTA名	富士見中学校PTA	年 部	3 年 / 部
テ ー マ	白鈴祭 慰労会と懇親会		
懇談会<レク> の期日	令和元年 9 月 29 日(日)	どちら	懇談会・リクリエーション

<懇談会の経過><レクリエーションの内容>

1. 期日 9月29日(日)

2. 時間 11:30~13:00 頃まで

3. 場所 カルビ屋三夢 諏訪店

4. 会費 3110円 (90分食卓放題/ドリンク付)

子ども29人・保護者25人・若林先生 計55人参加

<懇談会から得られたこと・今後の課題><レクリエーションでの生徒の様子・課題>

中学校生活最後の白鈴祭をクラスみんなで無事にやりあげた子どもたち。
その慰労会と懇親会、保護者同士の親睦を図る事を目的として、焼き肉会をしました。
子どもたちは一緒にお肉を焼いて食べたり、ジュースを飲んだりしながら、会話を楽しんだり、
写真を撮ったりと、笑い声が響き合いとても楽しそうでした。
保護者の方々もたくさん参加していただき、普段なかなか話す機会がない方とも
お話をしたりと、楽しい時間を過ごす事ができました。
これを機にクラスの団結をより深め、合唱祭に向けて、頑張りたいと思います。

記入後、担任へ提出 → 学年主任 → 学年学級部職員(伊藤)へ

平成31年・令和元年度実践事例

郡市名	富士見町 PTA連合会			
単位PTA名	富士見小	学校PTA	学年	4 学年
テーマ	親子レク「スポーツ吹き矢」			
懇談会の期日	R1年 6月 29日 (土)	懇談会 ・ レクリエーション		

<懇談会の経過>

- ・参加人数…児童 26人、大人 32人、兄弟姉妹 1人 合計69人
先生 1人
- ・場所…富士見小学校 体育館 3:00受付 13:15、15:30
- ・会費…1人 20円 (ハクと飲み物代)
- ・内容…①記念写真
②スポーツ吹き矢…日本スポーツウツバルネズ吹き矢1協会
小平はる美先生と助かりの方3名 合計4名の方
に来て頂き考案して頂きました。
③「信濃の国」・「信濃地方郡内」をダンスを児童に踊ってもらい。
④担任の先生に関する〇×クイズ 5問

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

- ・先生から、「クラスレクに「スポーツ吹き矢」をやりたいと思った方がいい」と提案して頂き、やった事がない人も多かったため、決まりました。
- 日本スポーツウツバルネズ吹き矢1協会の方々に来て頂き、吹き矢を吹箭の動作から考案して頂きました。1人1本の矢を吹いて音響を付けました。考案して頂いた方々、来見もする事になりました。
- ・運動会で踊ったダンスですが、4年生とゆう事もあり最後のダンスになれず、運動会では、遠くからしか見れないので、開演で見ることが出来ず、よく見て頂けて良かったです。
- ・担任の先生の〇×クイズは、先生の事をよく知ろうとゆう事で、役員で考えましたが、一番盛り上がり良かったです。

【注】各校より、懇談会・レク事例を各1枚ずつ、12月にご提出いただきます。よい事例について聞き取りをし、まとめておいて下さい。

平成31年・令和元年度実践事例

郡市名	富良野市 PTA連合会		
単位PTA名	境小 学校PTA	学年	5 学年
テーマ	第1回学級懇談会		
懇談会の期日	31年4月12日(金)	(懇談会)・レクリエーション	

<懇談会の経過>

1. クリス役員 自己紹介

2. PTA学級目標

「子どもならば」自分ならば「笑い合おう」

3. 親子レクについて

例年、お米作りをして、そのお米を使って親子レクでおもちつきをするのですが、カモのお世話と米作りの両方できるかどうか。

米作りをどうするかで、親子レクの内容を決めていく。

時期は秋～冬予定。

4. PTA懇親運動会について

毎年恒例のバレーボールへの意見交換。後日アケト実施予定。

5. 先生より

子ども達の様子 お米とカモについて

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

毎回学級懇談会への出席率が高く、今回もほとんどの保護者の方に参加してもらえました。

先生のお話から、5年生になり新しい科目も入り、カモとお米の両方に時間を取るのは厳しいかもしれないとのこと。お米に関しては先生と子ども達でよく話し合い決めていくことになりました。

今年度初めての懇談会ということで決める事が主になりましたが、今後は少しでもお母さん方の悩みや先生に聞きたい事など話し合えるように出来れば良いと思いました。

平成31年・令和元年度実践事例

郡市名	富士見町 PTA連合会			
単位PTA名	富士見小学校	学校PTA	学年	5 学年
テーマ	クラス懇談会			
懇談会の期日	31年4月12日(金)	懇談会・レクリエーション		
<懇談会の経過> ① 今年度の世話役紹介・他已紹介 ② 連絡事項 (学級部より) ③ 先生からのお話				
<懇談会から得られたこと・今後の課題> ・今年度、初めての懇談会でしたので、参観の時に子供達も行って、他已紹介をやりました。 ランダムに決められた方と2人1組のペアになり、ペアになった方の紹介をします。斬新で、大人でも盛り上がり、保護者の方のことも知ることもいい機会でした。 ・2学期以降から運営委員会を作り、^経子連で企画し活動していきたい。 ・仲間も大切に、自分の考えを伝えていき、いいと思うことは積極的にやる！ 子供達でクラスのルールを決め、守ることの大切さを学んでほしい。				

【注】各校より、懇談会・レク事例を各1枚ずつ、12月にご提出いただきます。よい事例について聞き取りをし、まとめておいて下さい。

平成31年・令和元年度実践事例

郡市名	富士見町 PTA連合会			
単位PTA名	本郷小	学校PTA	学年	6 学年
テーマ	学級懇談会			
懇談会の期日	(年 5 月 24 日 (金))		懇談会 ・ レクリエーション	

<懇談会の経過>

先生より

- ・音楽会に向けて頑張っているが気持ち下がるときある。
1人1人が意識して引き上げていく力を身に付けてい。
- ・授業での様子...手を挙げる子が限られている。
答えを待つ子が多い。
苦手な事は又々から入るよう話している。
- ・修学旅行について...決り次第報告します。
- ・ホッコーダー、踊り連の参加について...後日アシート配布。
山車は子供主体でつくっていく。

学級部より

- ・音楽会でのマナーについて、
- ・リサイクル交換会...10月にもう一回あります。
- ・せせらぎコーラスについて...練習回数を減らし、
負担をへらけ、参加者随時募集している。

クラス役員より

- ・クラスレク係。
・お泊り会について...
・参加費が若干金額変更あります。
・雨天時はキャンドルファイヤーになるため、
差額が出る→他の行事にあてます。
- ・アレルギーについて...施設で対応。
・詳細は6月上旬プリント配布。

ホッコーダーボール係

- ・練習日...6回(8:00~20:00)
- ・監督2名募集しています。
- ・踊り連の練習、山車作りがあるの、ご協力願います。

<懇談会から得られたこと・今後の課題>

給食談食会

- ・メニュー「チーズ肉じゃが」とてもおいしい。
- ・量もある。塩分2.5g→2.0gに減塩したが、
とてもおいしかった。子供もおかわりする子が
多く、よく食べる子が多い。野菜もたくさん
入っているが、すべて手作業でカットしている。
感心しました。
1年生もみんな静かに食べていたのがおどろいた。
6年生は放送係などの仕事があり忙しそうだった。

救急法講習会

- ・いざという時にできたいとため、
・事故がなければ一番と思う。
- ・1年たつと忘れる。
- ・毎年出て、何度も講習を
受けることが必要。
- ・改めて勉強になった。

令和元年度 実践事例

郡 市 名	富士見町 P T A 連 合 会		
単位 P T A 名	境小学校 P T A	学 年	6 学年
テ ー マ	親子レクリエーション		
懇談会の期日	6月 22日 (土) ~ 23日 (日)	どちら?	懇談会・レクリエーション
＜レクリエーションの経過＞			
6/22(土) 1日目			
14:30	多摩市立八ヶ岳少年自然の家 集合		
15:00	オリエンテーション・・・施設の方にお話を聞く テント設営・・・テントを親子で協力して立てる。 キャンプファイヤー準備・・・お父さんたちが協力して木を組み作る。		
17:00	バーベキュー・・・新聞紙を丸めて火をつけるところから、 子供達で協力して行う		
19:00	キャンプファイヤー・・・点火する。 火を囲んでマイムマイムやジンギスカンを踊る。 音楽を聴きながら、マシュマロを焼いたり、 花火をしたり、大人も子供も一緒に楽しむ。		
21:00	入浴 就寝		
6/23(日) 2日目			
7:00	起床		
7:30	朝食・・・準備、片づけ等 親子で行う		
8:30	片付け・清掃・・・テントや寝袋、部屋の片づけを親子で行う		
10:00	解散		
＜親子レクリエーションから得られたこと・今後の課題＞			
○野外活動を通して			
・テントを設営する、バーベキューで火を起こす、キャンプファイヤーをする、寝袋で寝る等、それらを初めて体験する子もいて、慣れない事も保護者や友達と協力して、楽しい経験にすることができた。			
・子どもが大人に頼らず、自分たちでやってみよう。と言う姿勢を感じた。 成長し、自立していく子どもの姿がたくましく思えた。 バーベキューでは、大人に教えてもらってから、自分たちで火を起こしたり、焼いて食べたり、子供同士が声を掛け合い、協力して行っている姿も見られた。			
・子ども自身も、安全に気を付ける意識を持って行動し、怪我なく過ごすことが出来た。			
・子供たちは、喧嘩をして、仲直りしたようだ。自分たちで、もめ事を解決していた。 みんな楽しかった。という声が聞けたので、良かった。 子供同士の絆も深まったのではないかと思います。			
○保護者同士の交流			
・野外活動では、皆で協力しないと出来ない作業が多く、必然的に会話も増え、普段交流の少ないお父さん同士も力作業など協力して行うことで親しくなれたと思う。			
・毎年、境小6年の親子レクはお泊り会なので、経験のある保護者からのアドバイスや来て下さった保護者の皆さんの手助けに大いに助けられた。ご協力に深く感謝したい。			
・また、バーベキューやキャンプファイヤーで火を囲みながら、食事をしながら、保護者同士がゆっくり話せた。親しくなれた。			
○今後の課題			
・時間にゆとりを持って計画したつもりだったが、バーベキューの時間が短く感じた。 保護者同士がゆっくり話せる場でもあるので、もう少し長く時間が持てたら良かった。			

平成 31 年・令和元年度実践事例

郡市名	PTA 連合会		
単位 PTA 名	富士見小学校 PTA	学年	6 学年
テーマ	親子レクリエーション		
期日	令和元年 5 月 25 日(土)	懇談会・レクリエーション	

〈経過〉

- 1 場所 井戸尻考古館 富士見町境
- 2 時間 午前 9 : 30 ~ 11 : 30
- 3 会費 免除(学習目的のため)
- 4 参加者 児童 クラス・兄弟・大人 59 名 先生 1 名
- 5 内容
 - (1) 挨拶
 - (2) 担任の先生から
 - (3) 井戸尻考古館 学芸員の方からのお話、注意事項
 - (4) 井戸尻考古館 見学
 - (5) 飾り玉づくり
 - (6) お礼のあいさつ
 - (7) 解散
 - (8) 歴史博物館、井戸尻遺跡の見学は個人にて

〈レクリエーションから得られたこと・今後の課題〉

- ・天候にも恵まれ、クラスのほぼ全員(欠席された 1 名の方は他の行事と日程が重なった)の方が、ご兄弟と共に参加してくださった。日程調整等ご協力いただきましたことに感謝いたします。
- ・担当学芸員の方始め、館の方々が親身に対応してくださったことに感謝しております。

パートの方まで雇用していただき、人数が所定の 25 名を大幅に超える 60 名に対応していただきました。

特に、飾り玉の素となる石を、始めはクラスの児童の分しか用意できないとおっしゃっていたが、当日は親や兄弟の分まで沢山準備してくださったため、皆が参加できました。黒曜石の削る方の石も数多く準備してくださったおかげで、大人数でも滞りなく作業を進めることができました。

クラスの児童が、担当学芸員の先生の説明を集中して聞き、そして親子や仲間で協力し合い飾り玉を作成しました。担当学芸員の先生のお話が、大変面白く興味深かったので井戸尻考古館内の展示物の内容が良く理解できました。クラスの児童の挨拶が快く、また、声掛けがなくても片付けに動いてくれたことが嬉しく思いました。

富士見町の郷土の史跡 井戸尻遺跡を井戸尻考古館にて学び、国重要文化財や県宝を目に触れ、郷土に親しみを持つことができたのでよかったと思います。関係者の方々を初め、多くの方々のご支援ご協力の基で富士見町を誇りに思える機会となれたことに感謝申し上げます。

令和元年度 諏訪地区各校 講演会実施報告

一般の部

文部科学大臣賞



仙台市
堤 恵通子

厚生労働大臣賞



京都府
小林 結加

「早寝早起朝ごはん」全国協議会会長賞



埼玉県
坂巻 真規

公益社団法人日本PTA全国協議会会長賞



富山県
大岡 摩紀

日本PTA全国協議会 2019 年度「楽しい子育て全国キャンペーン」

～家庭で話そう！わが家のルール・家族のきずな・命の大切さ～三行詩 入賞作品

それぞれの地区、学校単位で行った講演会についてまとめました。

良く見かける講師や、斬新な講師、など講師についてはもちろん、

日程についてもそれぞれに特徴があります。

今後の参考にしてください。

講演会調査票

学校名	岡谷北部中学校
開催日	2019年10月23日(水)
演 題	「今、北中生に伝えたいこと！」
講師名(所属名 職業名)	松山三四六さん
内容・感想	【内容】 中学生という時間は一番成長しているときであり、不安定な時である。 楽しい時でもあり、1番苦しい時でもある。体も変化してくるし心も成長する。 周りに不満があったり、何かを変えたいと思ったら周りを変え様とするのではなく 自分が変わらないとならない。そうしないと何も変わらない。 人は支えあっていかないと生きられないものである。 産まれてから人間はずっと誰かに支えてもらって生きている。 あなたたちも今までずっと家族に支えて貰って生きてきた。 そしてあなたたちはご両親や家族の支えになっている。 「有難う」という意味は漢字のとおり「難しい事が有った」という事。 だから有難うと言って頂ける。人に有難うと言って貰うには難しい事をしなくては ならない。 また、人に有難うと言うには難しい事をしてくれたと思える心がなくては言えない。 やってくれて当たり前と思っていたら有難うとは言えない。 人の痛みが分かるのは、自分もその痛みを味わった事があるからである。 だから失敗したり勝負に負けることは悪い事ではない。 人の痛みを分かる人は、人に優しくできる。 今、自分の目の前にいる人の事を大切にしよう。 【感想】 三四六さんの講演は子供と触れ合いながらの講演でとても楽しく聞くことが 出来ました。 子供の目を見て、意見を聞いての講演は子供達も楽しんでもくれたと思います。 内容も今の中学生が1番悩むであろう問題を取り入れながら話していただき 分かりやすく、心に残る講演でした。

講演会調査票

学校名	岡谷南部中学校
開催日	令和元年 11月 8日
演題	「半ケツとゴミ拾い ～一歩を踏み出す勇気～」
講師名 (所属名、職業名)	荒川 祐二 先生
内容・感想	とてもパワフルでエネルギーは語り口で、聞いていた子供達にも伝わるものがあつたのでは...と感じました。 自分にできることからやってみる...その積み重ねの大切さも感じる事ができたので、諦めないで頑張っていきたいと、いつかいい思い出に思いました。

講演会調査票

学校名	岡谷西部中学校
開催日	令和元年 11月 20日(水)
演題	「夢をあきらめない」～世界一周自転車旅で感じたふるさとへの思い～
講師名(所属名 職業名)	小口 良平 先生(自転車探検家)
内容・感想	幼少期に諏訪湖一周をする体験から世界一周へ挑戦をするという心の中で立てた目的・目標・夢に向かって進もうと決心する事、それを実行できる事が、すばらしいと思いました。 また、諏訪の平らの人情・自然など素晴らしいところがたくさんあると言われ、地域の素晴らしさを見直す良い機会でした。

講演会調査票

学校名	岡谷東部中学校
開催日	令和元年11月15日(金)
演題	あなたの勇気が笑顔をつくる
講師名(所属名 職業名)	笠原千夏子 先生 (骨髄バンク長野ひまわりの会代表)
内容・感想	白血病を発症し、骨髄移植を受けて病気を克服した講師自身の体験談と、骨髄バンク・ドナー登録についてのお話をいただきました。また、種麻子さんによる、絵本「春ちゃんは元気です」の朗読会も取り入れ、闘病の辛さや患者を支える家族の大変さも伝えていただきました。命の大切さ、何でもない普通の生活が送れることがとても幸せなことだということに改めて気付かされる講演でした。ドナー登録に限らず、少しの勇気が誰かの命を助けたり誰かを笑顔にすることができるという講師の言葉も子供達に届いたと思います。

講演会調査票

学校名	小井川小学校
開催日	2019年 11月 27日 (木)
演 題	「人生なせはなるみ」イジメが原因でアイドルの道へ
講師名 (所属名・職業名)	成美さん (信州ご当地タレント)
内容・感想	子供達にも分かりやすい様に、司会のうちの質疑応答形式でイジメの経験とそこからアイドルという夢を持つ事を話して下さいました。イジメに対する思いと夢を持つ事の大切さを学ぶ事が出来たと思います。

講演会調査票

学校名	神明小学校
開催日	令和元年 9月24日 (火)
演 題	「自分をこえたい! ~未来へつながる今~」
講師名(所属名 職業名)	シンガーソングライター YuReeNa (ユリーナ)
内容・感想	自分で作った曲が誰かが歌ってくれる時の気持ちなど話して下さい。大きな夢をつかんでいくまでに心掛けていた3つの魔法の言葉を教えてください。 ①一生懸命 ②絶対まじらない ③今この瞬間を楽しむ。この3つの言葉正しく使う時や迷った時に大切にしてください。『夢列車』をふくめる曲歌して下さい。子供達との大合唱には感動しました。 講演を聴いて 今後の人生で困った時や悲しいことがあるてもあきらめずに前向きに考えて楽しんでいければと思います。

講演会調査票

学校名	岡谷田中小学校
開催日	令和元年7月9日(火)
演 題	夢をあきらめないで~世界一周自転車旅をして感じたふるさとの美しさ~
講師名(所属名 職業名)	小口良平 先生 (自転車冒険家&サイクルアドバイザー)
内容・感想	8年半にも及ぶ自転車による世界一周旅のきっかけや実現までの過程、また実際の旅の様子を写真や動画、多様なエピソード共に講演して頂きました。低学年の児童から保護者まで誰もが分かり易く楽しめる内容で、ひとりひとりが夢を持ち、それを表明し発信することの大切さを感じられる貴重な機会となりました。

講演会調査票

学校名	三奏小学校
開催日	令和元年 9月24日(火)
演題	よく考えて使おう ゲーム・スマホ・インターネット
講師名(所属名 職業名)	松本市立菅野中学校長 子供とメディア信州代表 松島 恒志 先生
内容・感想	現在、小学生の低学年ほど動画を見る事が多いそうです。子供たちの日常となっている中、多くの問題点を子供たちにも分かり易く上げて下さいました。子供が見るのはよくない内容のものも簡単に見れてしまう事、夢中になりすぎて依存症になったり、長時間見続けて目の病気も増えているなど。そして気をつけて欲しい事は、ネットの内容を信じる、会えない、ネットいじめなど。最後に私たち親には、ゲーム以外の楽しい事をみつけて多趣味にしてあげる、時間と共有し子供と常に関わり、一緒に同じ事をする大切さを教して下さいました。

講演会調査票

学校名	岡谷市立長地 小学校
開催日	令和元年 9月 5日(木)
演題	すべては子ども幸せのために
講師名(所属名 職業名)	比田井 和孝 (上田情報ビジネス専門学校 副校長)
内容・感想	子育てとはやり方ではなく、親がどんなに構えてどんな思いで「何のためにどうあるべきか?」自分の子どもには幸せになって欲しいと思うのが親である。幸せとは、人から好かれて信頼されるように、人の役に立つように勉強をしておく事も大切。親にとって都合の良い子育てではなく、ただ幸せになって欲しいという思いを忘れてはならない。毎日、確実に同じ日月日が来るという保障はないのだから...途中から涙が止まらない講演でした。保護者アンケートからも「響く有意味な時間であった」という声が多く、今回は母親の参加が多かったが、父親が比田井先生を知っている方が多く、(ラジオで)聞きたかったという声も挙がっていた。

講演会調査票

学校名	上の原小学校
開催日	令和元年 10月19日(土)
演題	生き方を学ぶ
講師名(所属名 職業名)	山田 善光 さん
内容・感想	山田さんは交通事故により、身体の一部を失い、医師から「二度と歩けるようにはなりません。」と告げられても、決してあきらめずにリハビリを続け、車椅子バスケットを生きがいとしています。福祉のお話も伺う中で「NOリミット・回復に限界はない。」という言葉が印象的で、勇気や元気、優しさなどを教えていただきました。

講演会調査票

学校名	川岸小学校
開催日	令和元年11月29日
演題	コミュニケーションスキル
講師名(所属名 職業名)	古瀬英之先生 (松本盲学校)
内容・感想	3種類の対人ゲームを行った。ゲームを通して自然とコミュニケーションが生まれ、皆で心をつなげて取り組むことが出来た。又、ゲームの1つにバースデーチェーンゲームがあり、言葉を使わずにコミュニケーションを取ることで普段では出来ないふれあいが出来た。

講演会調査票

学校名	下諏訪町 北小学校
開催日	令和元年 11月 15日
演題	大切は自分 大切な仲間 ~人権教育は「なぜ学ぶ」のか
講師名(所属名 職業名)	南信教育事務所 生涯学習指導主事 水野直昭 先生
内容・感想	かたは真剣に聞くのが、「人権」の講話というイメージでしたが、体育教師であった水野先生は、体格がよく、子ども達を引きつける大層な所、楽しい時間を提供して下さいました。子ども達に質問形式の進行で、時々笑い声や手遊びもある講話でした。「人権」= 真剣な話だけではなく、あり前の事の様に思っている姿も認めていこうという事に考えることを教えて

いただきました。

講演会調査票

学校名	下諏訪町 社中学校
開催日	令和元年 12月19日
演 題	夢いさいさ 講演会
講師名(所属名 職業名)	上田情報ビジネス専門学校 比田井 和孝先生
内容・感想	1~3年生の生徒と、教員、保護者数名が参加。 映像を見ながら、ユーモアがあり情熱のこもった口調で人生について語り下さいました。 「夢があれば、人生は幸せなのか？ 夢を叶えるだけで幸せか？」 「夢を持つことが素晴らしい」と言われてきた君たちには、申し訳ないが、夢があるからイライラしてはいい。叶ったら幸せに変わる訳ではない。「夢を叶えた後が大事なんだ」と、今まで聞いた事が無い話に、生徒達は興味を持った様子。 成功者は、「自分は〇〇してきた」と自分ばいと主張する。 成幸者は、「〇〇さんのおかげで〜してきた」と他人に感謝する。 幸せになるためには、たくさんの人を応援できる人になる。 人を応援する人は、必ず人から応援してもらえる。 だから、「人に感謝する」「思いやり」を忘れない事。今は、夢が無い人だって、今、目の前にある事を一生懸命やってみよう。 夢は、心の底からわき上がってくる。本気でやる人は、人のせいにしてはい。Hondaの前社長の言葉「The Power of Dreams」 夢はかなわない 努力はむくわない 正義は勝てない だからどうして 明日に向かって進め 生徒だけでなく、教員、保護者大人にも、考え方を広げてもらえる様な内容でした。

講演会調査票

学校名	中洲小学校
開催日	9月21日(土曜日)
演題	よくかんがえてからつかおう スマホやインターネット
講師名(所属名 職業名)	子どもメディア信州代表 松島恒志先生
内容・感想	親だけではなく、児童も共に参加。又、児童会の保護委員も講師の先生とよりわかりやすくSNSの使い方、どう使っていくか、SNSのもとに様々な影響などについて講演でした。親だけ、子供達だけでの開催ではなかったことから親、子、それぞれの立場、目線から内容をとらえ、家庭で話合いにも良いきっかけとなったと思います。

講演会調査票

学校名	城北小学校
開催日	2019年7月12日
演題	大和学校から城北小学校の歴史
講師名(所属名 職業名)	小口徹様(城北小学校の期卒業生)
内容・感想	城北小学校区に初めて学校ができたのは、1872(明治5)年8月で「筑摩県第15番小校」として開設された。調剤方で最初にできた学校だった。住民が元資金や教員を用意しなければならず、強い思いがあったことがわかる。その後「大和学校」となったが、小学校令により1889(明治22)年に廃止された。それから76年を経て、城北小学校ができ、地域の学校が再興されたことが喜ばれた。初めて聞く話で興味深く城北小のことを大切にしたいと思った。

講演会調査票

学校名	四賀小
開催日	令和元年11月13日(水)
演題	スポーツ、てすばらしい「バリアフリーな社会をめざして」
講師名(所属名 職業名)	奥原明男さん
内容・感想	前椎損傷から車いす生活になった経験を通じて講演をいただきました。「自分の可能性をフルに生かす」こと、「相手が何と言わなくてもいいのか聞くこと」の大切さを考えさせていただきました。 車イスバスケット用の車イスの体験もさせていただきました。来年のパフリンピックも身近に感じられると思います。

学校名	城北小学校
開催日	R1年 7月12日
演題	城北小学校 Smile交流会「大和學校から城北小学校の歴史」
講師名(所属名 職業名)	小口 徹 先生
内容・感想	城北1学区に初めて学校ができたのが、1872年(明治5年)諏訪で最初にできた学校だったらしい。元資金のことも、年齢別の学年ではなく、子ども達の国2の学力でクラス分けされてたこと、毎年生徒も、学習支援員として、教員に参画していたらしい。 この当時の大和の住居の方々は、開校のため、多額の資金を出したことで、大和學校が、簡陋的で、1世学区が参考したなど、教育に対して、怒い、思いがあったのではないかと感じました。そんな歴史を知れて、秀入深いものがありました。

学校名	城北小学校
開催日	令和元年 8月25日
演題	夢持っているか?～あきらめないことの大切さ～
講師名(所属名 職業名)	松本山雅FC元選手、松本山雅ホームタウン担当 片山真人氏
内容・感想	サッカーには、それほど「興味がないけど」と思ってた 臆さずに行きました。話に引き込まれ、3時間があった。という 感じでした。 夢を叶えるには、本人の努力と、決してあきらめない気持ち、 家族の理解と支えが大切と、子どもへの立場、親の立場から 親子で聴けて良い講演会でした。

学校名	諏訪中学校
開催日	令和元年11月7日
演題	災間を生きた君たちへ ～震災と語り継ぐ～
講師名(所属名 職業名)	元宮城県石巻西高等学校校長・防災士 齋藤幸男 先生
内容・感想	齋藤先生は、石巻西高校で避難所運営の経験から、災害は三つの水、いざ起ったときに大人や子どもがどのように行動すればいいのかをお話しくださいました。まずは駐車場に置き、次に受付係、メディア対応係(下駄なでやうが被災者に対する)、トイレ係(生徒が掃除し、トイレを便流し用に使う)、支援物資の届いた一帯は、物資が一番手前に置いて、具体的な対応から、一番おこにたつたのは子ども達、笑顔は一番大事なこと、大人が考え、子どもは横のつながり、助け合い、助け合いは留めておく、お話しがたのしみ、引き込まれました。

講演会調査票

学校名	茅野市立東部中学校
開催日	令和元年7月18日(木)
演 題	インターネット・スマートフォンの犯罪防止について(
講師名(所属名 職業名)	長野県教育委員会事務局 南信教育事務所 生涯学習課 指導主事 水野 直昭 様
内容・感想	【内容】 ・男女の様々な人間関係のあり方を学び、対等な男女関係を実現させる態度を培うと - ともに、自分らしさを大事にする態度を育む。 ・ネット、SNSを契機とする性被害等に関する情報をもとに、その要員及び防止策を理解し、被害者にも加害者にもならないための実践力を育む。 【感想】 ・最新の情報をもとに中学生に寄り添ってお話ただけてよかった。

講演会調査票

学校名	永明中学校
開催日	令和元年5月10日
演 題	『自然の楽しさと不思議さ』
講師名(所属名 職業名)	西村 豊氏 自然写真家
内容・感想	・ 普段の生活で意識したことのない視点での自然の見方や捉え方をユニークな例えを交えながらスライドで紹介して頂きました。 ・ 今年観測された環水平アーク&幻日環の解説から、ヤマネの生態、草木の揺らめき、道端の残雪、雲の流れ、と話は際限なく広がりを見せ、最後に全ての生きるものの命の価値は皆等しい、という示唆に富む教えを頂きました。

講演会調査票

学校名	茅野市立長峰中学校
開催日	令和元年10月15日(火)
演 題	「明日を生きる貴方たちへ」
講師名(所属名 職業名)	ゴスペルシンガー 小松 チヒロ 様
内容・感想	・本物のゴスペルに触れることができ、生徒も感動していた。 ・講演会というより、コンサートに近かったが、すごい迫力を感じられとてもよかった。

講演会調査票

学校名	茅野市立 北部中学校
開催日	令和1年 10月3日(木)
演 題	ほめところで変わる伸び方
講師名(所属名 職業名)	篠原 菊紀 (公立諏訪東京理科大教授)
内容・感想	本校出身の先生による 講演で、自身が研究している脳科学をベースに成績と知能・性格の関係、やる気のしくみ、という頭の使い方をほめたらよいか、というタイミングで頭を使えば良いか、自己肯定感について等、保護者や生徒や教員に興味深い話しをしていただきました。尚この講演会は本校創立60周年

記念講演会とPTA家庭教育講演会と兼ねました。

講演会調査票

学校名	玉川小学校
開催日	令和元年 10月24日(木)
演 題	「『怒り』の感情と上手に付き合う手法」アンガーマネジメント
講師名(所属名 職業名)	松本夏実 先生 (諏訪中央病院医師)
内容・感想	『怒り』のエネルギーをコントロールするスキルを教えていただきました。 「怒る必要のある時には上手に怒り、怒る必要のないことは怒らないようにする」 ●ムーミン愛、いも秒待つ、許せる範囲の三重れ、愛情を伝える 日頃あらゆる場で、イライラすることがありますが、ムーミン愛で感情をコントロールできるように、自分を見直していきたいと感じました。

講演会調査票

学校名	茅野市立金沢小学校
開催日	令和元年 9月18日(水)
演 題	発達障がい者サポーター養成講座発達障がいもしろう、
講師名(所属名 職業名)	諏訪養護学校 教育相談専任 特別支援教育コーディネーター 五味 智子 先生
内容・感想	・発達障害にかかわり基礎的な理解 ・発達障害の児童にどのように接することがいいのか 感想は 別紙

講演会調査票

学校名	茅野市立豊平小学校
開催日	10月25日(金)
演 題	星を観る会
講師名(所属名 職業名)	藤森 宏一 先生(永明小学校教諭)
内容・感想	内容:天体望遠鏡の見方、合わせ方・秋の星座 感想: ・子どもが興味を持つ、よい機会だったし、明るく楽しい解説で、大人も子どもも十分楽しめた。 ・子どもにとって、小学校での特別な思い出になる。 ・季節を変更して、星空観察に適した時期を試してみるとよい。

講演会調査票

学校名	茅野市立豊平小学校
開催日	11月19日(火)
演 題	身体を整えることと心を整えること ～ 体幹を鍛えて～
講師名(所属名 職業名)	関 賢一 先生(信濃グランセローズコンディショニングアドバイザー)
内容・感想	内容:体幹を鍛えることによる、心の変化・実技 感想: ・親子で身体を動かし、気持ちよかった。 ・ちょっとしたストレッチをすることで、身体が柔らかくなることが実感できた。 ・土台をしっかりとし、身体の幹を伸ばすことが、頑張る気持ちや集中力に繋がることが実感できた。 ・続けることが大切であるという一言が、心にギュッと残った。

講演会調査票

学校名	茅野市立永明小学校
開催日	11月7日(木)
演 題	障がいのある人もない人も共に生きる社会を目指して
講師名(所属名 職業名)	長野県健康福祉部障がい者支援課障がい者差別解消推進員 依田 哲郎 先生
内容・感想	障害者差別解消法について、パワーポイントを見ながらの講演となった。様々な差別があることを知り、周囲から分かりにくい発達障害に(識字障害、書字障害、聴覚過敏等)についてもその特性の一端を知ることができた。ノーマライゼーションの理念に基づき、合理的配慮について学んだ。障害を理由とした不当な差別的な扱いの事例から、障害者差別解消法のもとでの合理的配慮の必要性を強く感じた。また、共生社会をテーマとした絵本『トビーとペラー』の読み聞かせは、子ども達が共生社会の大切さを理解する手立てとして大変有効であると思った。世の中にある差別を他人事とせず自分ごととして差別について考え続ける姿勢を持ちたいと思った。

講演会調査票

学校名	北山小学校
開催日	令和元年11月12日(火)
演題	人権教育 ガイドヘルプ体験とアイマスク体験
講師名	小平嘉清(視覚障害の方) 社会福祉協議会の皆様
内容・感想	視覚障害者が普段どのように暮らしているかをお話いただき、ガイドヘルプ体験とアイマスク体験を行いました。普段何気なく歩いている校舎内ですが、アイマスクをして歩くと怖くてなかなか前に進むことができません。ガイドヘルプをしてくれる人がいても、子供たちはおっかなびつくりでした。ガイドヘルプをしている人も、状況を言葉にして伝えることの難しさ、「こっち」「あっち」が伝わらないもどかしさを感じ、普段からもっと具体的な言葉を使わないといけないということに気づきました。色々なことが体験から学べた1時間でした。

講演会調査票

学校名	茅野市立 湖東小学校
開催日	令和元年(2019年) 10月19日(土)
演 題	「チンパンジーのベッドに魅せられて」
講師名(所属名 職業名)	長野県看護大学 准教授 座馬耕一郎先生
内容・感想	チンパンジーは毎日、木の上にベッドを作る。チンパンジーの毛に寄生する虫の研究を行うため、ベッドに残された抜け毛を採取していたが、ベッドそのものに関心に移っていった。チンパンジーは人間にとっても近い動物で、寝心地をよくする工夫をしたベッドでの睡眠、声によるコミュニケーション等、とても似ている。 チンパンジーの生態を観察することで、我々自身の社会や生活を客観視できるお話でもありました。また、先生は学究の道に入られた当時とは違うことを現在研究されており、学校での学習を超えた、生き生きした知的好奇心のあり方を学ぶ機会になりました。

講演会調査票

学校名	茅野市立米沢小学校
開催日	令和元年11月22日
演 題	夢はかなう でっかいこう
講師名(所属名 職業名)	グレート無茶(信州プロレス代表 長野市議会議員)
内容・感想	グレート無茶さんをお迎えして、トークと簡単な運動しながら夢を持って生きる事の素晴らしさを講演頂きました。 コミカルなトークに生徒も保護者も喜んで頂きました。

講演会調査票

学校名	泉野小学校
開催日	11月29日(金)
演 題	スポーツってすばらしい「バリアフリーな社会をめざして」
講師名(所属名 職業名)	奥原明男さん(長野県障害者スポーツ協会副理事長)
内容・感想	ご自身の体験からパラリンピックの魅力を車椅子バスケットを通してお話しいただいた。講演の中で、「具体的な目標を立てることにより、目標を達成させるために自分がやることが明確になる」「相手の話を気持ちを考えてながら聞くこと」「友だちのことを大切にすること」「親や周りの人に感謝すること」等教えていただき、保護者や子どもたちの心に残った。5、6年生は実際に車椅子バスケットに触れ、競技の難しさや奥原さんの技の素晴らしさを肌で感じる事ができた。

講演会調査票

学校名	宮川小学校
開催日	11月16日(土)
演 題	「お笑い人権講座 ～ないものねだりより、いいとこさがし」
講師名(所属名 職業名)	金子 ボボ 新潟お笑い集団所属
内容・感想	周りの友だちと自分のちがいやうまくいかないことに悩みながら大きくなってきたボボさんと、そんなボボさんをどんなときも認め励まし、愛してくださったご両親の話をユーモアたっぷりにお聞きました。「世の中、いいところしかないとう人はいないし、だめなところだけという人もいない。自分の持っている『いいところ』を大切に、自信をもって生きていこう。」という、ボボさんの言葉に、子どもたちはもちろん大人も勇気をもらうことができました。笑いとお笑いの気づき・・・素敵な時間をいただきました。

講演会調査票

学校名	原村立 原中学校 / 原小学校
開催日	原中学校 令和元年 11月14日 原小学校 令和元年 11月15日
演 題	原中学校 「激動の時代、自分らしい人生を生きる」 ～これからはCAN人材ではなく、WILL人材になる～ 原小学校 「今を一所懸命に生きる」 ～人間は体験を積み重ねて強く・優しくなれる～
講師名(所属名 職業名)	結城 貴暁 (ビスタワークス研究所 伝え役 ネットヨタ南国採用・共育担当)
内容・感想	・これからの世の中(社会)はどうなっていくか、また人生をどう生きるべきか、という内容でした。小中学生に向け写真や図、グラフ、動画を多く示しての講演でした。 ・「正解を探すより、問題を探すこと」「計画して実行するより、まずやってみること」「自分勝手な行動や人に頼るとのことより、人や社会のために自分の意思で行動する」という『主体性』が大事であることという内容でした。 ・生徒の感想には「チャレンジすることが大切」「自分たちで考えて実現させる」「失敗することもあり、失敗することで自分から絶対に奪われない財産の経験を得ることができる」など、前向きな感想や決意が多くみられました。 ・保護者の感想にも「豊かな経験を積み重ね、何歳になっても常に向上心を持ってゆきたい」とのご意見もありました。

講演会調査票

学校名	富士見小学校
開催日	6月20日(木)
演題	親も子もみんなが笑顔でいられるように～さあ何からはじめようか～
講師名(所属名 職業名)	中村新治先生(本郷小学校 教頭)
内容・感想	授業参観の後に、校内教育懇談会として講演会が行われました。3～6年児童、保護者、先生、町人権教育関係者のみなさんにも参加していただき、楽しく人権について学びました。 「自分の意見をはっきり伝え、相手の意見もきちんと聞く。＝相互尊重コミュニケーション」「家庭教育の基本は愛情」など、人との関わりの中で大切なことをお聴きすることができました。

講演会調査票

学校名	境小学校
開催日	2019.11.15
演題	ネット被害から子どもたちを守るために～境小セーフティーリーグと共に～
講師名(所属名 職業名)	茅野警察署 生活安全課 宮坂紗弥さん
内容・感想	インターネットを安全に使うための6つの約束をスクールサポーターの伊藤さんとセーフティーリーダー(6年生)が5年生へわかりやすく伝える形での講演でした。(前半) 1. 個人情報を書き込みません 2. 知らないサイトを見る時は注意します。 3. 相手を思いやります 4. 書き込む内容には責任を持ちます 5. 使いすぎに注意 6. ネットで知り合つた人とは会いません の6つの約束それぞれ解説を交え簡潔に伝えられていました。後半は保護者向けにネットに関しての講話を宮坂さんより頂戴しました。 ネット犯罪の多い昨今、子供達と安全に使うための勉強が出来、有意義な時間でした。

講演会調査票

学校名	富士見中学校
開催日	6月18日(火)
演題	インターネットの世界であなたはねうわれています～性被害にあわないために～
講師名(所属名 職業名)	性被害防止教育キャラバン隊 県警スクールサポーター 伊藤沙織さん LCV 三本達也さん
内容・感想	長野県で実際に起きた事例を具体的にお聞きしたり、SNSを通じて性被害へつながっていく様子やDVDで見たリリシからの講演で生徒達も身近な問題として受けとめていた。被害者にも加害者にもならないために、SNSに書き込む前に自問するなど「危険を回避する力」を高めることというメッセージが、大変印象に残った。父の保護者も参加した。

あとがき

令和元年度 諏訪地区 PTA 連合会
子育て委員会 副委員長 伊藤淳(下諏訪社中学校)

なかなかこのページまで見る方は居ないと思うので、少々ぶっちゃけますが、この冊子「花いちりん」は、知名度が全くありません。が、しかし。諏訪地区 PTA 連合会の活動報告はさておき、「実践事例集」は、各校の PTA 役員さん、とりわけ、クラス役員さんや母親委員会に相当する皆さんには、大変参考になると思いますので、会長・副会長のような役の方だけで無い皆さんの一人でも多くの方の目にも触れると嬉しく思います。

年度初めに各校の役員さんへ配られる「実践事例」「講演会調査票」といった書類を集めたものが、この「実践事例集」です。今年度の諏訪地区は 6 市町村、小中学校合わせて 45 校あり、毎年それぞれの市町村 PTA 連合会、学校、クラスが様々なイベントを開催しています。そのたびに担当になった役員さんは頭を悩ませていることでしょう。そんなとき、「実践事例集」が少しでも役に立つよう、編集したつもりです。

また「活動報告」も、以前の諏訪地区 PTA 連合会(郡 P)「母親委員会」・「教育問題研究委員会」合同の活動報告でしたが、諏訪地区 PTA 連合会の組織も長い時間を掛けて変化し、いくつかあった委員会も現在では「子育て委員会」だけとなり、実質的に『子育て委員会の活動イコール諏訪地区 PTA 連合会の活動』となりました。(各市町村 PTA 連合会でも似た状況だと思います) そこで今年度は、大多数の皆さんに『なんだかよく分からない郡 PTA』だと思われる、活動を少しでも知って頂けるように、「諏訪地区 PTA 連合会の活動報告」とする事にしました。

特に、郡 PTA の新役員になる方への参考になれば幸いです。



私が思う、郡 PTA の役員最大のメリットは「他市町村役員との情報交換」です。

講演会で誰を呼んだか？クラスのレクリエーションで何をしたか？等のほか、行事の運営時期ひとつ取ってみても自分の町や学校とは違う理由があったりと、私にとっては「なるほど！」の多い、実りのある 1 年でした。

花いちりん 令和元年度 諏訪地区PTA連合会 活動報告 実践事例集

発行日 令和 2 年 2 月

発行 諏訪地区 PTA 連合会 〒392-0004 諏訪市諏訪 1-23-10

企画編集 諏訪地区 PTA 連合会 子育て委員会

小飼明子(茅野東部中) 伊藤淳(社中) 中村美和(岡谷東部中)

友野あい(社中) 有賀香(中洲小) 小林政幸(長峰中)

小池洋平(境小) 五味仁美(原小)



長野県PTA連合会
シンボルマーク